滿洲日報 夕刊 八月六日

重光駐支代理公使を公使に昇格決定

同時に駐日支那公使蔣氏を承認

けふの閣議において

【東京六日發】駐支公使は永らく缺員のまゝであつたが六日の閣議で重光總領事の代理公使を昇格するに決定した、同時に國民政府から駐日公使汪榮寶氏辭任につき後任として現駐獨公使蔣作賓氏のアグレマンを求めて來たのでこれを承諾するに決した、斯くて永年我對支外交上の問題となつてゐたアグレマン事件は漸く解決を見ることゝなつた【寫眞上は重光氏、下は蔣氏】

駐支公使後任發令

任特命全權公使（二等）中華民國駐紮被仰付　大使館參事官正五位勳三等　重光葵

【東京六日發】六日閣議にて左の如く駐支公使後任決定即日發令された

小幡問題は打切り

王部長の聲明を諒とし

【東京六日發】小幡ノグレマン問題につき我外務當局語る

本問題は久しく懸案となつてゐたところ七月二十一日王正廷氏は重光代理公使に對し元來小幡問題は自分と上村領事との非公式の談話にとゞまりたる譯なるが、本問題に起因し兩國間に何等か不快の感情を存するとせばこれを一掃することは時宜に適すと思考するにつき該談話は初より全くなかりしものと見做されんことを望むとの趣旨を聲明した、よつて帝國政府においては右王部長の趣旨を諒承すると共に本件はこれで打切ることゝなつた

精力家で有爲の少壯外交官

杉本滿鐵秘書役談

多年外務省にあつて省内の事情に明るい内田滿鐵總裁の秘書役杉本重道氏は「重光さんは省内切っての若手有數の人物だ」と前提し左の如く語る

重光さんは明治四十四年の東大獨法出で、たしか今年は四十八九だと思ふ、本省にも海外にも可成り永く活動してきた人である、ドイツが振出しで大正五年英國に行きポーランドへ使館書記官を經て同八年講和會議の全權隨員となり翌年には

平和條約 實施委員を命ぜられて大に働かれ、その後帰朝後外務省參事官、同十四年公使館一等書記官昭和二年に獨逸大使館參事官となり同五年上海總領事となつた、木村理事の亞細亞局長時代にはその下にあつて第一課長として仲々敏腕なる手腕を謳はれたものである、兎に角外務省でも指を屈する人材だから今日までの經歷も條約實施委員、條約改正委員等の重要にして繁劇な仕事ばかり勤めて來てゐるが、極めて健康で

精力絶倫 の人だから公使になられても、この點は今後大變心強いと思ふ、家事上のことや金錢上のこと等一切構はないんで、たゞ與へられた職務の遂行そのことに直往するんだから趣味だのいふ餘裕はないやうだ、さきのアグレマン問題の納まりもこれで濟むわけで、兩國親善のために氏の公使任命は極めて人を所とを得たものとして慶ぶべきだと思ふ

却々の頑張り屋

言ひ出したら後に引かぬ

▼…代理から本格に直つた重光支那公使閣下、歳はまだ四十五歳目の玉が少しヤブニラミの樣な嫌ひはあるが、それでゐてピカピカと目鏡越しに人を射る樣な目付、蝶結びのネクタイをいつも無恰好にワイシャツは時々破れたのを無頓着に着る程の至つての蠻カラ、松岡洋右氏にいはすと外務省切つての頭腦のいゝ事務的の男　所が最近は上海で極めて評判が惡いゝ王正廷にも押れ氣味だと一般にも評されてゐる。

▼…しかしいひ出したらなかなかの頑張り屋で一寸滿鐵の次長の山崎元幹さんの樣な…

する人である　道樂としては下手なゴルフにブリッジ、麻雀位なものだ。

▼…奥さんは前大阪府知事、今では關西切つての實業家林市藏氏の愛嬢、蠻カラの重光公使をよく内助して居る。

▼…永らくの代理がとれたのだから、これからほんとうの日支交涉も出來るわけだ、重光さんに期待する處が多い。

女教員さんのモダン官邸見學

去る一、二の兩日開催された全國中等學校女教員大會に出席した各地の女教員三百餘名は新宿御苑を拜觀、續いて午後から永田町の首相官邸を訪れ國への土產話にモダン官邸をくまなく見學した【寫眞は「モダン官邸」を見學の女教員さん】

軍縮會議主席全權

陸軍側は齋藤子を推す

【東京六日發】國際聯盟一般軍縮會議主席全權については目下人選中であるが、陸軍側では前朝鮮總督齋藤實子を最適任者として推してゐる、右に關し陸軍某最高首腦部は語る

主席全權については政府で人選した上當方に諒解を求めるとのことになると思ふが國際聯盟關係において齋藤子が最適任と信ずる理由は齋藤子との關係は總督辭任問題以來惡いやうに世間に傳へられてゐるが決して左樣な事實はないのであるから實現の可能性は充分あると思ふ、見渡したところ國防問題に理解と經驗を持ち且つ世界的に名の知られた人物としては同氏以外に人はないではないか【寫眞は齋藤子】

拓務省廢止反對

【東京六日發】永井民政黨總務は五日午後五時半官邸に井上藏相を訪問し行財政整理に關する意見を開陳し六時十分辭去したが、永井氏は拓務省廢止に關しては同氏の立場より極力反對意見を述べて藏相の翻意を勸說すると共に南陸相の四日の師團長會議における滿蒙問題に關する政治的訓示に對しては與黨として不滿に堪へざる旨を述べるところあつた

陸相の訓示内容

所信を披瀝せるのみ

川崎總務陸相懇談

【東京六日發】南陸相の師團長會議における演說に對し民政黨では憤慨する者多く川崎總務は五日午後五時半官邸に陸相を訪問しその眞意を聽取した上軍部と政府並に與黨間の意思の疏通を圖るべく種々懇談するところあつた

的訓示をなし陸軍自身の手で解決を圖らうとする如き言辭を弄したといふやうな議論が起つてゐるやうであるが、これは訓示の内容を拔萃して發表した結果誤解を生じたものであつて實際の訓示では政府の方針は滿蒙に…

【東京六日發】四日の師團長會議における南陸相の訓示就中滿蒙問題と軍縮に對する點が問題となり物議を釀してゐるが右に對し軍部某最高幹部は語る

滿蒙問題について陸相が政治論…

赤字補塡公債の發行は斷念

會計法改正案不提出

【東京六日發】本年度赤字補塡のため井上藏相は決算において赤字を出した場合は公債を發行して、これが補塡をなし得るやう來議會に會計法改正案を提出する方針で關係方面と折衝中であつたが、右の制度に對する世評頗る惡しく若し強ひて提出すること法は將來において濫用すると批難を浴びせ掛けられることは火を見るよりも明かで且つ斯くの如き立法が如何…

與黨實行委員

行整斷行進言

【東京六日發】與黨の行財政整理委員會の結果擧げられた實行委員加藤、俵その他七氏は來る七日會合協議の上首の腹合、恩給法改正、陸軍々事費整理に關し若槻首相並に井上藏相、安達內相を訪ひ實現方強硬に進言のはず

山西軍の各將領が商震氏驅逐を決議

西太、平綏兩線に出動

山西將領四十四名主唱の山西全省公民大會は四、五兩日に亘り太原に開會、中央に加擔した商震氏の驅逐を決議した、これは東北反對の意志を表明したもので山西軍は六日から西太、平綏兩線で出動することゝなり太原は戰時氣分横溢してゐる【寫眞は商震氏】

出動奉軍の撤退遽に中止す

北平副司令部動搖

【北平五日發】孫楚、李服膺氏等

【北平五日發】山西軍の態度急變の報に副司令部は五日午後急遽首腦部會議を開き第十六、第三十旅を平漢線より津浦線に移動すべしと命じ、石友三軍の殘部を剿…

關外撤退のはずであつた各軍の撤退を中止せしめた

學良氏へ祝電

【上海特電六日發】…

滿蒙問題と支那側の輿論

笠井重治氏の視察談

滿蒙問題を中心に最近の支那時局視察の爲め南北滿洲視察後南下永らく新興中國の中心上海にあつた日本太平洋協會理事東京市會議員笠井重治氏は六日入港長春丸にて來連したが船中語る

東京を出た目的は萬寶山事件に端を發した滿洲における鮮農問題をはじめ支那側が滿蒙に對し如何なる考へを持つてゐるかを見る爲で最初奉天で…

排日親日

…

意見　聽き北平に出て北平でもアメリカの大學時代の親友胡適氏なども會ひ色々聞いたのだが例の萬寶山事件に對しても國民の溫和な新氏すら「甚だ面白くない」といふ意味のことを云つた、南下して上海では南支の人達は北方の問題に對しては案外弱い意見を以つてゐるとの事だつたのでそのつもりで會つたがどうして却々強硬な論をはく人があり滿蒙に關するパンフレット書籍等はドシ〳〵發賣され…

滿鐵醫院關係待命

滿鐵地方部にては八月一日附を以て醫院關係左記八名の追加待命を發表した

元營口醫院醫長　三井欣藏
元鞍山醫院醫長　石井精一
元四平街醫院醫長　秋本伊三雄
元撫順醫院醫長　平井穰
元同　副醫長　三宅茂
元同　醫員　菅嶋
元同　林明
元同　堀山研作

待命を命ず（地方部勤務）各通

羅災民の武漢入を禁止

共匪混入のため

【漢口五日發】支那側情報によれば漢陽に在つた共產軍は水害罹災民に變裝し避難民等と共に約二萬の大集團となり昨夜來漢口を距る六十支里の上流地點金口に殺到し來り續々增加の形勢に在り武漢當局は今後市外の避難民の入市を禁めて以て共產便衣隊の武漢潛入を阻止することゝなつた

英米人の

滿蒙觀を聞いたが非常に參考になつた例の朝鮮の事件に對しては英米人の背後にかゝるやうに一般支那人が…

極力主張

…

人事

▲粟野俊一氏（滿鐵奉天事務所長）六日新任挨拶のため各方面歷訪
▲長瀬秀夫氏（滿鐵地方部…）同上
▲林正春氏（商事部庶務課長）同上
▲第十丸相造氏（同石炭課…）同上
▲長坂清太郎氏　大連神戶支店…六日出帆香港丸にて內地へ
▲團伊能氏（東大助教授）…
▲長沼英夫氏（大連憲兵分隊長）…
▲若竹又男氏（遞信局航空課…）同上
▲福島格次氏（第十五旅團…）上

蛇角

重光さんがほんとうの公使になつた。王正廷さん有難う。

蔣さんから學良さんへの…

校正恐るべし

徒然隨筆

古人は「文は大業也、文を校するは大役也」と云つたが、實際誤植ほど總ての編者をうんざりさせるものはなく、それだけ校正は大切であり大役であるが、志を操觚界に立てんと欲する青年など、兎角この大役を輕んずる風がある、この春であつたか帝大卒業の一青年が或新聞社への就職斡旋方を私に依賴したので、緊縮の今日成否は無論知らぬが、校正掛を專心十年やるといふ決心があり、それを固く誓約するならば、一應話して見てあげようと答へた所、校正掛なぞやれるもんかといふ風であつたから、そのまゝに打切つた。

青年の就職難の十が九までは志望らに大にして職の好き嫌ひをするにありと思はるゝが、そは暫く別論とし、校正の業を厭ふたり卑しんだりするやうでは、到底大文豪にはなれまい。

◇

文筆に親む者は校正に關する珍談の十や二十を持合せざるはないから、別にこれを披露するにも及ばないが、一番閉口なのは、折角の妙文字を校正者が一知半解の知識で態々誤植することだ。先年一拙著の印刷の折、稿中の某公が外遊するので首相は公を宮邸に請じて祖宴を張るさいふ所の祖宴をば、再校三校で幾ら直しても矢張り粗宴と植えて來る。蓋し平生粗酒や粗品を貰ひつけて居るセイであらう私はその校正者を電話口に呼出し、祖道の宴といふ字の講釋をしてやつて、漸く四校で原案復活の光榮を得た。その外別の一拙著に、冒險が二三度出したにも拘らず依然冒險で遂に製本になつてゐるのもある。校正先生強しぼう險さはめくら滅法的に突進すること、でも思つて居つたらしい。

◇

あり觸りの字ならば格別でもないが、折角苦心して作つた奇警の文字を校正者の無理解で平凡化されて了ふのも閉口である志賀矧川君であつたかと記憶するが、或男の人物を評する文句に、昔から愚直といふが、あの男は愚でありながら不正直である、さいつて愚曲といふ新熟字を或草稿に入れた。所が印刷所では、これは愚直の間違ひであらうと思つたと見え、本摺りに態々愚直と植替てあつたので萬事休す。

いふ積りで西四に映する云々と稿した所、それが禁眼に映すると態々直してある。青眼玉では甚だ敬意を失した譯で、著者に對し相濟まぬ氣がしてならない。與謝野晶子先生のお蔭の歌に胎を剖くとあるのを、それでは贓くなつてあつたので、女史大不平で、直ちに申し込んだに加眉を逆さまにせられたと聞いたが、今さらながら尤も千萬と同情する。

直判讀の能きる誤字、どうでも可い誤植ならば問題でないが、さもない眞劍の誤植は讀者を誤らしむると共に著者を怒らしめるから、昔の瀧澤馬琴も或書評を一新聞に掲げた。一米人の新著である。その書評の中に西洋人の觀察とはないが、聊か以て校正恐るべしと云ひたくなる（八、三）

地方部の事業繰延

滿鐵地方部の六年度事業豫算は今回の更正で前年度からの繰延事業費は大部分削られ六年度新規事業中では安東の防水工事、兒童研究所等は何れも中止となつた

圖書館員講習

滿鐵では圖書館事業の改善を圖るため五日から八日まで四日間大連社員倶樂部で圖書館員講習會を開催、各地の圖書館員、學校其他における圖書關係者約五十名が聽講した、講師は柿沼大連、衞藤奉天圖書館長その他である

中川公所長非役

滿鐵チチハル公所長中川喜久松氏は五日附を以て非役を命ぜられたが氏は炭礦關係の傍系會社に勤務の筈である、なほ氏の後任には洮南公所長河野正直氏が兼務として任ぜられた

閣議決定事項

【東京六日發】
一、關東廳海務局官制中改正の件（職員技手一名增員の件）
一、關東州裁判令中改正の件（判官一名通譯生一名增員の件）

滿鐵辭令（八月一日附）

元工事部築港課長　技師　桑原利英
鐵道部勤務を命ず

ばいかる丸

七日午前十時大連港外着豫定

東亞の謎（2）

國枝史郎
插畫　伊藤顯三

…

獨逸汽船の武器は奉天軍宛と判明

禮和洋行から陸揚げ許可を出願 査證なく尚は紛糾

獨逸汽船ヒンデンブルグ號によつて大連揚として運搬された武器即ちピストル十連發五百挺、廿連發四百挺、同彈丸九十萬發、小型ピストル百挺、同彈丸十萬發に關しては既報の如くこれが陸揚げに關し種々問題をかもし所轄水上署にても關東廳外事課と連絡をとりこれが指令を仰いでゐた、然るに六日午前市內敷島町禮和洋行カールセンク氏が出頭右武器は東北海防軍司令官公署宛の貨物で七月九日アントワープより積出され大連に陸揚後滿鐵貨車にて奉天禮和洋行に運ぶものであると陳述、これが手續きの書類は遲れてハンブルグ禮和洋行本部より六日到着したので改めて手續きを執るからと揚荷許可を願ひ出た、然るに水上署としては同貨物には日本領事の查證なく奉天行は認められないと云ふので目下ゴタ〳〵を續けてゐるが同署としては船の出帆も迫つてゐるので陸揚のみは認可する方針である

陸揚しても奉天までは困難 外事課の指示を仰ぐ

右に關し脇山保安主任は語る 高等の人達の努力で荷受主が解り自發的にカールセンク氏より屆出でがあつたのでまづ荷送先は判つた、でも日本領事の證明のない武器は一寸奉天迄運ぶ事は認められないが、一應外事課の意向を聞いた上で更にその指示を仰ぐつもりでゐる大連の陸揚げのみは特許する方針でこの上は手續を踏んで貰はれば奉天迄はむつかしいと思ふ

早廻を斷念し太平洋橫斷 パ、ハ兩氏が決行

早廻計畫の放棄聲明

【ニューヨーク五日發】パングボーン、ハーンドン兩氏は世界早廻り飛行を中止しハバロフスクから東京へ飛びたる上シヤトルまで太平洋橫斷飛行を行ふことゝなつた

【ハバロフスク五日發】ポスト・グッティ兩氏の記錄を破るべく世界早廻り飛行の途當地に在つて天候回復を待ちつゝあつたパングボーン・ハーンドン兩飛行家はハバロフスク以東の天候一向に回復せざるに痺を切らし五日當地のソウエートオソアフイアヒム（ロシア軍事飛行部）代表に對し「余等は早廻り計畫を放棄する、今となつては天候の回復を待つて歸國の途に就くばかりである」と確言した

哈府を出發 立川に向ふ

【ハバロフスク六日發】パングボーン・ハーンドン機は六日午前六時半出發日本海を橫斷立川へ向つた立川着は午後六時の豫定である

都市對抗野球大會入場式 第五回全國都市對抗野球大會は四日午前九時半から明治神宮球場に於て、全國各チームの入場式續いて永田東京市長の始球式によつて戰の幕は切つて落されたが寫眞は入場式

ジョンソン機京城出發

【京城六日發】アミー・ジョンソン機は六日朝七時半汝矣島發廣島に向つた、同地より立川に飛行のはず【寫眞は汝矣島に着陸したジョンソン孃】

岡山に不時着陸

【岡山六日發】アミージョンソン孃機は六日午後零時二十分岡山に不時着陸した

在滿權威者を講師にする 今年の滿鐵夏期大學

滿鐵の恆例に依る夏期大學は八月下旬から開始されることゝなつたが、本年は經費節約の意味もあるが一面滿洲に於ける學者を尊重して講師は在滿權威者を選ぶことゝなり三名中左の二名だけ決定した

「滿蒙に於ける富源について」地質調査所 新帶國太郎（八月下旬）

「東西文化の交流に關する一、二の考察」奉天醫大醫博 黑田源次（九月上旬）

大連、奉天、撫順、安東の四ケ所で開催するが大連は社員俱樂部で開く、會費は期間を通じて大連は五十錢、他地は三十錢、學生半額社內外人の聽講を希望すると

明大豫科チーム上海から來征 あす對實業第一回戰

今シーズン招聘の最强チームとして來征を期待されてゐる明治大學豫科チーム一行十七名は上海青島遠征の旅を終へて六日入港の長春丸で岡田前明大監督引率の下に實業團宮崎監督、高橋主將以下各選手及び岡島加藤兩明大學友會關東支部幹事等多數先輩の出迎へを受け着連直に天滿屋ホテルに投じたが、岡田前明大監督は語る

「今度のリーグは御承知の樣な問題が起りましたので出場を滿威致しましたハワイへ遠征に行くチームと私達のこのチームとに分かれて秋にそなへるためにそれぞれ遠征をしたのですが、秋のリーグに出場するや否やは未だ確定して居りませんが多分出場することになるでせう、來年私どもチームから九名も正選手を送り出さなければなりませんのでこの豫科チーム中には正選手候補が大分居りますので皆大いに張り切つて居ります、上海の成績は五戰三勝二敗ですが何しろ審判がとつけもない審判で、對マリーン戰の如きはストライキでもボールと宣言するんですから遂に敗けてしまひました、この試合を終へて奉天經由朝鮮に行き京城で三回ゲームを行つて歸京いたします

尙一行のメンバー左の如し

戸來誠（投手）福□中學▲中村三郎（投手）諏訪蠶系▲小林利藏（投手）敦賀商業▲山脇正勝（捕手）長野商業▲二木茂益（捕手）海草中學▲迫畑正巳（一壘）下關商業▲布谷武三（二壘）甲陽中學▲濱野春夫（三壘）海草中學▲矢野清良（三壘）松山商業▲三好正大（遊擊）廣陵中學▲近藤正明（遊擊）平壤中學▲中尾長（中堅手）廣陵中學▲木原道雄（中堅）中外商業▲樋口伸三（左翼）和歌山中學▲中根之（右翼）神港商業

なほ對大連實業戰の日程左の如し △第一回戰七日午後四時半△第二回戰八日午後四時半△第三回戰十日午後四時半

歡迎會開催

明治大學校友會關東支部では六日午後六時半より連鎖街扶桑仙館に於て來連中の明大豫科チームの歡迎會を開催一會費金三圓當日持參のこと

リンデイ夫妻機 アラスカ境ア市到着

【アクラヴイック五日發】リンドバーグ夫妻は米國東部時間四日午後六時三十五分（日本時間五日午前八時三十五分）ベーカー湖を出發第五航程たる約千百十五哩のコースを踏破し米國東部時間五日午前五時五分（日本時間五日午後七時五分）加奈陀西北部のアラスカ境に近きアクラヴイックに到着した、ベーカー湖からの所要時間十時間半である

國際長髯大會を近く箱根で開催

獨逸廢帝やヒ大統領も入會 美髯俱樂部生る

【東京特電五日發】今回國際的長髯大會が箱根に開かれる事となつた、主唱者は箱根宮の下富士屋ホテルの山口社長で動機は二、三月前山口氏が長髯外史將軍の寫眞を日曜報知でお馴染のリプレー氏の許に送り全世界の長髯家にチヤレツヂしたい旨を書添へた處リプレー氏は漫畫入りで全世界の各新聞に紹介したため全米の長髯を誇る人々は我も我もと應援して來た、そこでこりや一つ此の長髯を一堂に會して優劣を競つたら面白かろうと出來上つたのが國際美髯俱樂部である、目下會員募集中であるが同じ髯でも顎髯や頰髯は駄目であつて愉快な事にはカイゼル髯の本家本元獨逸の廢帝が眞先に入會を申込み近くサイン入の寫眞を送つて來る事となつてゐるのを始めとしてドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥も入會を快諾して來たこの事で日本では何と云つても長髯外史將軍や森脇兵監等が三役どころを占めてゐると豫想されるが何しろ國際的會だけに早くも興味を惹いてゐる【寫眞は長髯外史の美髯】

けふ來連した明大豫科チーム

月賦の妻に月賦の手切金 身受金の天引で一揉めする

不景氣の折から、いかにも御時世らしい笑へぬナンセンスが一つ…帝國キネマ大連出張事務員市內對馬町七三木村芳夫（三〇）は三年前に逢坂町太平樂より現在の妻かれん（二）を五百五十圓で落籍したが、落籍の際前濱線館々主小田滑道氏を保證人として身受金の月賦支拂契約を結び、月々これを支拂ひ三年間の同棲を續けて來たが、最近かれの妹の來連により紛糾を生じ遂に年增女の嫉妬にたへ兼れて金一千圓を手切れ金として別れ話を持ち出し、かれもこれを承知したが、この手切れ金をかれに渡す際木村は以前月賦にて支拂つたかれの身受金五百五十圓を天引するといかにも活動屋らしい事を云ひ出した所、かれは三年間の特撮料を楯にとつて讓らず、一千圓は契約不履行による慰藉金であることを主張し、遂に承認させ身受が月賦なら手切も月賦と月々五十圓づゝの月賦で手打ちとなつた

料亭と待合を明かに區別 花柳行政の根本改革を目差し 大連署保安係で調査

大連署保安係では花柳行政の根本改革として湖月、淡月、小川その他數軒の料理、置屋、待合の三業兼業を廢し單一制に改革斷行すべく既に藤井保安主任の手で一案の立案成り目下關東廳に申請中にて多年の積弊された點に對し根本的改革が行はれるものと見られてゐる、よつて曩に料亭扇芳亭が某待合を買收兼營せんとしたが大連署から一蹴され、今また置屋八千久が待合新菊水を買收し兼營許可願を提出中であるが、藤井保安主任は「詮議成り難し」といふのでこれを却下した、なほ當局の方針は料亭と待合の業態を截然と區別することゝなり調査を急いでゐる、卽ち現在兩者の名稱こそ違ふがその業態は同一で何等取締統制がないので今後は料亭は藝妓をはべらせて料理を供給するところ、待合とは藝妓の「色明し」を默認するところといふに業態區別が行はれる模樣で、當業者は峻烈に揮はれる當局の改革のメスにおびえてゐる

宿泊料踏倒して村松天洞を留置 會社ゴロを一掃する

大連署司法係黑岩刑事は千葉司法主任の命を受け四日夕刻、市內但馬町六五番地福岡縣生れ自稱立憲民政黨院外團員村松天洞（二七）方に至り同人を任意出頭の形式で本署に連行、千葉司法主任が一應取調の上、詐欺被疑者として留置した村松は昨年夏東京より來連民政黨院外團と稱して一定の職なく滿鐵を始め滿洲における主なる銀行、會社等に赴き巧みに金品を強要、昨年秋仙石前總裁上京に際しては「仙石總裁護衛」と大書した大旗をかざして大連驛頭に立つたこともあり最近では奉天における本願寺騷動の渦中にあつて主要な役割を務めてゐると謂はれ嫌て當局においてもその行動に注意してゐたものであるが、たま〳〵安東において安東ホテルの止宿料約二百圓を踏み倒したまゝ來連し、安東ホテルから詐欺の告訴を提起され遂に大連署に留置されるに至つたものである

當局では內地における經濟界不振に影響されて食ひ詰めた所謂銀行會社ゴロが最近續々として滿洲に入り込む形跡あり、治安維持上寒心すべきこととしてこれらゴロ群の行動に注意を拂つてゐる折柄でもあり、村松天洞に對しては斷然嚴重な處分に出で、殘餘の會社ゴロに對してもこの際を期して一掃を斷る方針である

朝の涼味を趁うて 新鮮な大氣を吸ふ若人

⊕木立に圍まれた青年訓練所

映繪のやうに霞んだ山の並列を後に、橙色の角尖形なクツキリと朝靄の中に彫り上がらせた忠靈塔が、新鮮な塑態を見せる、グラウンドを繞る木立の群は露に濡れてさわやかだ、腰高にバンドをしめたユニフオーム姿が十四、五人、堤防に沿ひに垂れ下つた青葉の下蔭にゴソ〳〵集團してゐる、

「集れッ！」

右肩のやゝ片上りにそつた少尉服が右手を上げる、常盤小學校々庭午前五時の寸景である、散彈のやうにバラ〳〵ッと集つたユニフオームが、輕い足どりで步調をとる少尉は劍を拔いた、

――駈足ッ！

櫻木、遊動圓木、滑り臺等々、運動場の隅々に置かれた夾雜物的な存在を流し目に見ながらユニフオームの一團は前屈みに忙しい步調で駈る、二番電車の軋みが、路面線路の上でにぶい響きを立てる、

――おい、疲れたれ、ちよいと、こたへらア、

――おれ、ゆふべ、夜業だらう、今朝は四時に起きちやつた、眠いや、

晝の職業を持つこれらヤンガーゼネレーションは、それでも、朝のフレッシユな大氣と、澄明な號令と、蹴上る氣力を精一杯に、激しい軍事教練に餘念がない、

――次は徒手體操、これで今日の教練は終り、元氣一ぱいにやれッ！

紅白二條の手旗が、朝の空氣の中に搖らいで、均齊された肢體が、リズミカルに動く、

――やめーい、深呼吸ッ！

腕まで垂直に上げられた旗を持つ双腕が、強い力動で、大きく排氣し、深く吸引する、朝の微風にそよぐ樹群の彼方に、忠靈塔の尖端を疾る朝燒けの紅雲が早い【寫眞は朝の青訓】

都市對抗野球 5A-4 函館敗る 對名鐵戰

第五回全國都市對抗野球第一次戰函館對名鐵戰は六日午前十時廿五分函館先攻にて開始、五A對四にて名鐵勝つ閉戰時に午後零時四十三分、兩軍バツテリー函館奧野、淺倉、久慈、名鐵竹田、北村

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
名鐵	1	2	0	0	0	2	0	0	A	5A
函館	0	1	0	0	0	1	0	2	0	4

モーニングに略章佩用許可

【東京六日發】六日閣議で勳章略綬佩用心得の改正を決定した、卽ち今後モーニングにも略章を佩用し得ることゝし普通禮服並に扱ふと云ふに在る

福島少將らけふ離滿 任地と鄕里へ

六日出帆香港丸で軍部關係者が多數「左樣なら」して行つた、今次の異動で勇退した前第十五旅團長福島裕次氏夫妻それに關東廳遞信局に航空官として二年二ケ月の間營々として植民地航空熱の啓發につとめた若竹又男大佐は今回の異動でもとの古巢太刀洗の飛行聯隊長に榮轉華々しい見送りに「永い間色々ありがたう、最初の航空官としてどうやら職責を果し得た事をよろこんでゐます、書紙を通じ皆樣によろしく」と最後に別れの言葉を殘す、それに大連憲兵分隊長として好評のあつた長沼英夫中佐、進級と共に今回男爵故鄕佐賀に歸る事となりこれも盛んな見送りを受け出發したなほさきに大連運輸部出張所長だつた井上美樹少佐、教官として就職中の東鴨高等商業學校の學生を引率來滿中のところ同上歸京した

則元代議士

【東京六日發】今春議會開會中發病鹽田外科にて手術以來兎角健康勝れず數日來重態に陷つてゐたが長崎日々社長則元由庸翁は今朝九時遂に逝去した、享年七十 翁は明治四十五年以來衆議院議員として七回連續當選し一生を黨人として終始し古武士の風ある現代稀に見る人格者で民政黨の長老であり現に長崎縣支部長その死は反對黨からも非常に惜まれてゐる

英艦長訪問挨拶

入港中のイギリス東洋艦隊司令官レイトン大佐は副官を伴ひ六日午前十時民政署市役所訪問後十一時二十分滿鐵本社に內田總裁を訪問同卅五分辭去した

●試合日變更 七日午後四時半より中華野球團と滿電バスとの野球試合は滿俱グラウンドの都合上十日午後四時に變更された

天氣豫報 七日

南の風 曇

	六日午前十一時	五日最高
大連	二五、七	二八、三
旅順	二六、二	三〇、一
營口	二七、八	二九、三
奉天	二八、〇	二九、九
長春	二七、〇	二八、七

滿潮（午前三時三十五分 午後三時二十五分）

干潮（午前十時五分 午後十時十分）

けふの小洋相場（正午） 金百圓は二五四圓一〇錢

五女千鶴儀病氣中の處四日午後五時死去致し候間此段御通知に代へ謹告仕候 追七日午後四時途中行列を略し常安寺に於て葬儀相營み申可候 昭和六年八月六日 父 森勝太郎 親戚友人一同

暗流阿修羅館 (147)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

三百萬兩事件(三二)

「畜生!」

「畜生!」と醉拂りをくれて、四十年配の醉漢が蹌けて通つた。

二人は抱いたまゝ、辰屋の塀にさゝへられて離れずに濟んだ。

「畜生!」

おぎんは、われにかへつて呶鳴りかへした。

が、もうその時は醉漢は鼻唄を遠くして四五軒さきを歩いてゐた。

「いゝのよ、いゝのよ、まあ、太一ちやんは顫えてゐるのね、あんなのが恐かつたら一日だつて稼業は出來ないわ」

(稼業)ときいて、太一ははじめて辰屋の容子を見上げた。

もう長く大木戸に居るから、新宿に宿場茶屋があつて、宿場茶屋はどのやうな作りであつて、その中にはどの樣な女達が、どの樣な稼業をしてゐる、といふことは自然と知つてゐた。そして、そのやうに紅白粉をうつくしく裝つた、ふつくりと肥つた女たちに可愛がつて貰ひたい、一度は入つて見たい、などとその裏を知らないまだうぶな彼は、時々はそんなことさへ思つてゐた。

五六年前まで、あのやうに仲のよかつた遊び友達のおぎんが、その茶屋の女になつてゐるのだ。と、はじめてはつきりと意識された。

さうすると、この手のあたゝかさ柔かさ、この、何ともいへない、はち切れるやうな女の肌の匂ひ、白粉、油、汗、いまはいゝ香りの區別がつかなかつた。たゞ一つの強い〱媚藥の匂りとなつて、太一の胸をぐん〱と刺つていつた。

「おぎんちやん」

「え、太一ちやん」

いまは二人ともお互に頸に手を廻して、正面に熱く熱く瞳を見合して、目と目が思ひのたけを語し合つてゐる。

二人は同い年であつた。いま、少年の頃からお互に思ひ合つてゐたことをはつきり感じ合つたのだ。

「逢ひたかつた」

「逢ひたかつた」

あらためて二人の口が動いた。

「いゝからお入りよ、澤山々々認があるんだから」

「あゝ」

と太一は、また四邊を見廻した。

使ひのかへりがおそくなつたので、もしや親方がそこいらにさがしに來てはしないか、と、まさか來てはゐないだらうが、太一の實直さは、もうすぐそこに親方の目が光つて、じつとこつちを見てゐるやうにさへ思へた。

「何を見廻してゐるの、恐いの?」

「恐かないが」

「だつてこんなに顫えてゐるぢやないの」

「何だか夢のやうで、熱くつて、うれしくつて、どうしたのか顫えがとまらない」

「たさ、私もうれしいけど……さあお入りよ」

「…………」

「どうしたのさ、目に一ぱい涙をためてさ」

おぎんは自分の袖で、太一の目を拭いてやつた。

「どうもしないが……お金がない」

「あゝ、そのことなの、そのことなら心配しないでもいゝの、うまくしておくから」

「だつて」

「いゝよ、いゝよ、なんだれ、そんなこと心配しないだつていゝのよ」

「それに……」

「まだ何かあるの?」

「使ひのかへりだから、早く戻らないと親方に叱られる」

「そんなに親方は恐い人?」

「いゝ人だけれど、よくしてくれるけれど……れ」

勞農映畫の大連進出

新作品上映計畫

世界的にアメリカ映畫を壓倒せんとする勞農映畫は最近著るしく東洋へ進出し來り獨逸のゼネラルラインに一切の代理權を與へて日本で活躍してゐるが、愈々蘇聯キネトルグでは大連に歩を進め四日夜「カメラを持つ男」を上映したが[illegible]に來る廿日頃ゴーリキー作「カイン、イ、アルチエル」と題する一九〇五年の第一次革命を背景とした映畫と全露の風景を撮影したキノパラートの長作物を封切りする筈で、滿鐵協和會館で公開の上一般に上演する筈でこの結果如何によつて將來南滿洲にソフキノの進出を計る意嚮であると

近代座の初日變更

十日から開演

五月信子、高橋義信の近代座は日取りの都合で既報の初日を來る十日に變更し左の如く初日御目見得狂言を決定した

一、音羽六藏氏作、スポーツ挿話「野球狂時代」一幕

二、土師清二氏作 彰義隊遺物「女賊藏前お瀧」三場

三、桐野立天氏作、社會悲劇「女給」八場

梅若流後嗣番組確定

九月中旬來演

既報の如く今秋來遊する梅若流宗家後嗣龜之及貞之兩師の一行は愈々來る九月中旬東京發十九、二十日の兩日協和會館に於て歡迎會を開催するが番組は

▲十九日夜(素謠)通小町、井筒、弱法師、安宅(仕舞)數番

▲二十日午後(素謠)田村、俊寛、碇、葵上(仕舞)數番

等にて何れも得意の出し物である 龜之、貞之兩師は現今帝都に於ける青年能樂家中尤も老熟せる技倆を有し名聲高く正に名人の俤を偲ばし叔父萬三郎叔父六郎兩師の聲名を壓しつゝあると

村田溝口兩監督の洋行遲る

日活の村田實監督の米國行及び溝口健二監督の歐羅巴行は八月中旬に實現する豫定であつたが、村田監督はその作品「灰燼」をアメリカ向きに改訂し英文タイトルを挿入して米國に送つたので同映畫の反響如何を考慮するため十一月頃渡米することになつた、溝口監督は最初は九月一日にマルセーユ到着の豫定であつたが諸般の準備その他の爲め九月初旬に日本を出發することに變更された溝口監督の滯歐期間は一二ケ月の豫定であるが、村田監督は都合によつて彼地で一、二本の映畫製作をやることになるかも知れぬと

噂

近く歌舞伎座に出演する五月信子が連鎖街の某カフエーに出てサービスするといふ噂が立つたと▲先乘りして來た近代座文藝部員が大いに氣に惱んで「カフエーに挨拶に行くとか、探索されて行くとか言ふ事が誤傳されたのでせう」と釋明してゐるが▲これは連鎖街カフエーと近代座がタイアップの宣傳をしようと計畫してゐたことから出た話らしく▲うつかりすると、この噂が既に宣傳戰の前衛かも知れぬが、まさか五月信子が女給手腰も持てまいから文藝部の釋明同樣莫迦氣たことである▲天華が青島に發つたあとの掛小屋を夏場中有效に利用しようといろ〱また計畫されてゐる

夜目遠目

昔は巧な興行師がゐて、或日ふらりと長春から大連に出て來て、各映畫館の事務所を廻つて、一つ映畫配給を契約して欲しい、金はこの通り現ナマで持つてゐると見せびらかして歩いた。ところが、その現ナマは或る藝妓を大檢末席席から長春の千島へ仕替さす金を日頃お世話になつてゐる日那筋から預つて來たもので御本人得意になつてその大金を見せびらかして歩くが、一向きゝめがなく各館とも色よい返事をせぬ筈で、その芝居が或筋から映畫界へ筒抜けだつたことを知らなかつたとは飛んだナンセンスだつたが今度はその藝妓が暴行されたとか

大連綠葉會

大連梅若綠葉會は九日午前九時より夏期謠曲囃子大會を津田元吉氏送別を兼ねて左記番組により老虎灘扇屋に於て行ふが傍聽を歡迎すると

▲素謠 賀茂、七騎落、松風、三井寺、鉢木、俊寛、葵上、碇▲獨吟 勸進帳▲仕舞 土蜘、鞍馬天狗、玉之段、清經、玉葛、[illegible]輪、笠之段▲舞囃子 敦盛、熊野、船辨慶▲祝言

本社特選 新將棋 (其二)

香落 四段 △志澤春吉
二段 ▲稻毛善四郎

【圖は前號指了迄の局面】

▲稻毛氏 持駒 ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	▽香	▽桂		▽金		▽金	▽銀	▽桂	▽香
二		▽飛		▽銀			▽王	▽角	
三			▽歩	▽歩	▽歩	▽歩		▽歩	▽歩
四							▽歩		
五	▽歩	▽歩	歩						
六				歩					
七	歩	歩	角	銀	歩	歩	歩	歩	歩
八	飛					玉			
九		桂		金		金	銀	桂	香

△志澤氏 持駒 ナシ

△三八玉 ▲五二金
△二八玉 ▲一四歩
△一六歩 ▲六四歩
△七六銀 ▲六三銀
△六八飛 ▲七四歩

【土居八段講評】▲稻毛君は端より攻勢を取る事は困難故六四歩と突き、其筋に模樣を作る方針に出たのは良い▲然し七四歩は無理筋であつて危險が伴ふ。五四銀、三八銀、八四飛とトリ、以下敵の模樣に依つて六、七兩筋の歩を突き出し攻勢を執る處である。

【萩原六段解說】稻毛氏の五二金は香落に於ける下手の陣組で、此處に至つて駒の連絡がついて第一の陣形が整つたのである。志澤氏の二八玉は九八と指した關係上、下手より端の急戰がない故極力自玉の防備を固くしたもので九八飛の戰法に於ては二八玉の陣容は上手至當の對策である。二八玉の手で五六歩と突き四八銀と上り三八玉の形で戰ふ手段もあるが前述の如く九八飛の防戰手段より見て二八玉は普通で、作戰上關聯してゐる。稻毛氏の一四歩は敵が九八飛、二八玉の持久戰模樣故、後に端の指掛けや、又一三角出等の手もあり、當然指すべき手である。志澤氏の七六銀は矢張り極力防戰の趣向で、下手の六三銀は此處四五歩以下四二銀と二枚銀模樣に指す手もある。七四歩は當然五四銀と出るべきである。敵が六八飛の手で三八銀なら七四歩と指してもよいのである。

（明治四十年十一月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

姙産婦、不具者等に救護法を施行
きのふ閣議にて決定

【東京六日發】定例閣議は午前十時開會若槻首相以下全閣僚出席江木鐵相の病氣全快挨拶後、櫻内商相より別項産業統制委員會官制を報告說明、次いで安達内相より救護法施行期日の件（昭和七年一月一日）救護法施行勅令の件を報告し

本法により救護を受くべき姙産婦、不具、癈疾、疾病傷痍者、乳兒哺育の母等は必要なる範圍として本法に伴ひ易き各種弊害を避くる事とした

と說明し何れもその通り決定午餐を共にして零時半散會した

救護法大要

【東京六日發】救護法施行令大要左の如し

一、救護を受くべき範圍は姙産婦不具癈疾、疾病者、乳兒哺育の母等とし本法に伴ひ易き各種弊害を除くに注意した

一、救護委員には方面委員を當てるを適當と認む

一、本法の醫療組織は大體恩賜財團濟生會の制度の如くす、醫師の外、齒科醫師、産婆、藥劑師等に及ぼす

一、救護費單價は地方長官をして地方の實情に應じ適當なる限度を定め成るべく最少の費用を以て施行せしむ

一、救護費用國庫補助は事業清算額の二分の一以内とす

救護法經費 六百萬圓

【東京六日發】救護法施行經費は年額五百八十一萬五千餘圓でその半分二百九十八萬餘圓は國庫の補助となるが救護を受ける者は昭和四年六月現在の調査では約八萬八千人である

統制委員會 權限規定

【東京六日發】六日閣議で決定した統制委員會官制は第一條において左の如く委員會の權限を規定してゐる

一、統制委員會は商工大臣の監督に屬し昭和六年法律第四十號第一條、第二條及第三條の規定により其の權限に屬せしめたる事項を調査審議す

一、委員會は前項の外關係各大臣の諮問に應じ重要産業の統制に關する重要事項を調査審議す

一、委員會は重要産業の統制に關する事項につき關係各大臣に建議することを得

産業統制 委員決定

【東京六日發】第五十九議會を通過した重要産業統制法施行に伴ふ統制委員會官制及施行勅令は六日閣議で決定八月十一日から施行されることゝなつたが、統制委員も左の如く決定九月初め第一回委員會を開催するはずである

一、會長 商工大臣櫻内幸雄

一、委員（官吏）商工政務次官田島勝太郎、農林次官櫻井兵五郎、東京商工 與官松村眞一郎、商大長佐野善作（貴族院）青木信光子、伊東祐強子、中島久萬吉男（衆議院）俵孫一、八木逸郎、

米穀委員增加

【東京六日發】米穀法改正に伴ひ基準價格決定のため米生産費家計費の調査を行ふを要し且つ米輸入の許可制度を恒久的制度とし行ふ事となつたので之に關係あるものを新たに米穀委員に加へることゝなり六日閣議で現在二十名の米穀委員を二十五名に增員する事に決したが近く勅令を以て公布さるゝ筈

陸軍現有兵力量表完成

【東京特電六日發】陸軍ではジュネーヴの國際聯盟事務局に提出すべき陸軍現有兵力量表を作成中であつたが此程完成したので五日外務省に送致した、右兵力量には（一）人員（二）機材（三）航空機（飛行機機數並びに總兵力）（四）軍事費等が記載されてゐるが外務省では海軍現有兵力量及び民間航空現有表の決定を待つて九月十五日まで國際聯盟本部に送付する事になつてゐる

省廢合問題
各方面と意見交換を了へた
首相の裁斷注目さる

【東京特電六日發】行政整理殊に省の廢合問題は過般の閣議で若槻首相より準備委員會で成案を得れば閣僚一同にも報告して諒解を求める旨述べ、政府並に與黨内の不安を押へ目下下火の觀を呈してゐるが、問題、重大性に鑑み首相は過般來關係省の態度は勿論與黨内の微妙な動きをも注視しつゝ自ら江木、井上、安達の各閣僚とも會見すると同時に川崎翰長、武内長官等をして町田、櫻内、原の閣係閣僚其他を訪問して意見を交換せしめつゝあつたが、五日午後も武内長官は井上藏相を訪問して省廢合問題を中心に隔意なき意見を交換した、而して若槻首相は既に關係各方面の意向は逐一承知濟となつてゐる

重光氏昇格により日支交渉好轉せん
對支外交の癌を除去

【東京特電六日發】支那公使の任命問題は小幡公使のアグレマン問題後對支外交の癌と見られ複雜性を帶びて來た日支間の交渉に多大の支障を來し難局に迫られたが大使級に適任者として此際正式公使任命を……

兩公使更迭事情
公使館より正式發表

【上海特電六日發】公使館では正午小幡公使アグレマン問題並に兩公使更迭事情につき左の如く正式に發表した

一、久しく懸案となつてゐた小幡……

重光氏昇格成功
與黨方面では滿足

【東京特電六日發】重光代理公使の公使昇格につき與黨方面では……だが仕事の出來る人だから……功だと滿足してゐる

貴族院各派の意見

【東京特電六日發】重光代理公使の公使昇格に關し貴族院各派の意見を綜合するに支那は我國としては最も交渉を持つ國と同時に……を置く事を議會でも承認……る程のところだから、……

汪榮寶氏は亞細亞司長に

一時間に一錢八厘
貧弱な日本人の所得
歐米一等國人は平均約十錢

【東京特電六日發】不景氣が國民の所得に何う反映したか高橋秀臣代議士は苦心研究中のところ四日調査完了した、之によると日本國民所得年額總額は百五億二千萬圓で昭和五年上半期より遡ぼる事五ケ年間平均年額に比較すると一ケ年に四十二億減少であるこの總所得を平均一人當りに見る時は一ケ年に百六十圓一ケ月に十三圓一日に四十三錢、一時間に一錢八厘といふ僅かな收入であつて歐米一等國一人當り平均の所得一時間約十錢に比すると餘りにも相違が甚だしく到底國民富力の相撲にならぬ（寫眞は高橋氏）

後藤伯の遺した對支政策の展望
（五） 日笠芳太郎

共匪軍武穴に渡江
邦商約二十名の安否氣遣はれ
軍艦保津保護に向ふ

職務に何等變化無し
重光公使語る

蔣作賓氏赴任期

汪公使南京へ

漢口の水難は水神の祟り

九江停電で暗黑

大水害に乘じて共匪武昌に迫る
江西より侵入の先鋒

漢口罹災民廿萬人

青聯代表懇談
大朝の幹部と

神戸商議で講演

湖南線浸水

上海の反日軟化
生活必需品に特例

未登記日貨
七日から沒收

石軍第三軍の武裝解除

石軍基本部隊韓軍に改編

奉天側は飽迄商震氏支持

上海邦商の排日對策決議

第二次抗議

長江沿岸の被害十億元に上らん
原狀回復に三ケ年を要す

光に立て（54）
中西伊之助 作
山口みづき 畫

風雪の谷（三）

社說

重光公使昇任の意義

重光駐支代理公使は正式の公使に任命された。日支外交が最も大切な時に當りて久しく正式公使が缺位であつたのは、交渉には差支なしとするも、喜ぶべき現象ではなかつた。從來屢々大使級の人々が駐支公使になると噂されたり、大使交換說が傳はつたりしたのは、兩國民間における此の不滿の感情から出て來るものであつた。今回正式公使の任命あり、同時に例のアグレマン問題も、王外長から、あの話しは始めからなかつたものとしたいといふ、半ば取消的の挨拶によりて、日本政府も水に流したさいふ事であるから、正式公使の任命と相俟ちて、鬱陶しかつた日支關係が明るくなつた心地がする。人選に關しては、もつと重々しい人物、所謂大使級の人物を欲しかつたとの注文も世間にあるが、一方では重光氏が難問題多き日支關係に當り殊に難問題多き時に際して、克く其職責を竭して今日に至つた。而して尙繼續した問題があるのだから、重光氏の正式任命は最も當を得たものだとの評もある。交渉には双方の諒解を最も必要と爲すのであるから、不快な空氣は成るべく早く追ひ拂つて、明るい空氣を作るがよい。このために今後の交渉がスラ〳〵と運ぶものとも思はれないが、双方共に明るい氣分になつたといふ事は必ず何かの良い結果を生むに相違ない。

同時に汪公使が辭任して、蔣作賓氏が代る事になつた。汪氏は温厚な學者肌の人であるが、國民政府以前に任命された人でもあり、適當な時機に自ら退きたい意思もあつたであらう。蔣氏は日本留學生でもあり、第一革命時代から革命に從ひ國民政府の北伐の時にも功勞がある人であるから、その駐日公使たる事は、日支兩國にとりて好都合であらう。此際何もかも新らしくなつたといふ意味だけでも結構な事である。

此上吾等の希望する事は、此新らしく明るくなつた氣分を利用して、兩國の諒解を益々深めて、兩國の自然的關係である所の互助共榮の目的を達する樣に兩國外交當局者が、更に一層の努力を拂はん事である。思ふに日支兩國が餘り密接な關係にありすぎるから、局部々々に於て衝突するのは當然である。併し大局から達觀すれば兩國は衝突す可きものではない。故に局部々々の衝突を大局的達觀により て緩和して妥協點を發見するのみならず、場合によりては衝突の中に一致點を創造するのが當局者の手腕である。

聯盟對支援助の具體化

國際聯盟にては、五月の理事會に於て技術的方面の對支援助を可決したが、それに基きし土木計畫委員會、技術養成委員會教育制度委員會の三委員會を組織し、對支援助の具體策を講ずる事となつた。而して日本にも右委員會に對する代表を派遣せん事を提議して來たので、外務省では目下人選中であるといふ事である。元來此事は南京政府から要求したものである。即ち南京政府は曾つて來遊せる國際聯盟交通部長アース、保險部長ライヒマン、經濟部長ソルターの三氏と經濟振興に關して意見を交換し、其結果として國民經濟委員會を組織する事になつた。其際南京政府から聯盟總長ドラモンド氏に宛てて「聯盟の專門諸機關は國民經濟委員會の顧問として左記要領の下に援助を與へられたし」として種々の要求を爲して居る。國際聯盟は即ちそれによりて、先づ技術的方面の援助を與へる事となり、前記の三委員會を組織する事になつたのである。

爾來支那が新國家を建設するに就ては列國の援助を得なければならない。新國家の建設には國民經濟の建設が第一であるはいふまでもない。故に國民經濟委員會を設けて其援助方を國際聯盟に要求したのは賢明である。支那は四億の民衆を有する大國であるが、その經濟、その文化、その政治の消長如何は決して支那四億の休戚ばかりでない。それは第一に隣邦たる日本に影響を及ぼす事であり、世界全體人類の利害に關する事である。さりとて國家の獨立とか、民族主權とかの觀念があつて、支那の內部が纏らずして列國が害を受けるとしても容易に外部から干渉するわけにはいかない。故に支那四億の自覺によりて內部を治めて、他國に迷惑を及ぼさない樣にして貰はねばならないのであるが、いつまでもそれが出來ないとすれば、列國も勢ひ默視する事が出來なくなる。左樣な形勢に立到らない中に、支那が內治の根本である所の國民經濟の建直しに自ら骨折り、而して自發的に國際聯盟の援助を請ふ事は最も適當である。

既に國際聯盟が對支援助を引受けて、前記三委員會を組織する事になつた以上は、必ず其結果の見るべきものがあるであらう。隨つて對支援助も自然に技術以外の方面にも漸次及ぶであらうし、さうなれば支那の人達も內亂ばかり起して居るわけにもいかなくなつて追々と政局も安定し、民衆の生活も進歩するであらう。是れ獨り支那の利益ばかりではない。日本は固より世界列國の利益である。國際聯盟が、對支援助に骨折るのもその理由からである。吾等は支那の人達が、よく南京政府の意思と體して全體一致協力して自國の建直しに一歩を進めん事を希望する。此三委員會に日本から代表を出す事を國際聯盟から要求して來たのは最も支那には利害關係深き日本の爲めに當然の事である。日本政府は固より、其人選に當りて愼重の注意を拂ひ、前記の目的を十分に達し得可き人物を選定せん事を吾等は望まざるを得ない。

萬寳山事件の意見日支根本的に相違
鮮農の撤退說は無根

國民政府外交部が五日吉林交涉員よりの報告として萬寳山の鮮農は無條件撤退に決し日本官憲も支那側の主張を容認したといふ南京電報に對し本日午前田代長春領事は左の如く否認した

日本政府が鮮農の無條件撤退を決したとか支那側の要求を容認したとかいふ事實は絕對にない此交渉は目下折衝中だが兩國の主張に根本的相違があり急速に解決は至難の狀態にある【長春電話】

鮮人歸化問題は簡單に論じ得ぬ
間島の鮮人は歸化に反對
宇垣朝鮮總督語る

【京城特電五日發】宇垣總督は五日記者團との定例會見にて語る

昨日村視察の皮切りで東大門外の農業學校及び京城道種苗場を視たが技術方面の事は別として實際的には內地の一、二を視たより遙かに

眞面目で　ある處は誇りとする處である、將來この方針で努力すれば內地に範を示すことになるであらう、明日は議政府方面の農村の實際を視ることにしてゐる、現に角朝鮮の實情に照らして職業教育徒弟教育勤勞教育については今後一層馬力をかける積りである、知事會議は赤だ赴任してから廿日餘りで目下朝鮮學を折角勉强中であるから今度の會議には具體的な事はいへない抽象的の事で先づ各道知事の顔見知る位の程度であるが事務上の事は各局部長と打合せばすむことだ、行政整理は七年度の豫算の關係もあるからさう急がない、鮮人歸化權問題は無論意見もあるが、まだ何等輿論には出てゐないから早く聽かして欲しい、今日間島から來た人の話では間島在住民は絕對に歸化なぞは考へてゐない、勿論間島と滿洲とは同一視することは出來ない、彼の鮮人壓迫や驅逐を一時的に逃れるための歸化を唱へるのは實に簡單な見方である、政府としても充分な考へがあり

自分の肚　も決まつてゐるが何等公式の交渉があつた譯でないから、切札をこちらから公に見せる必要もあるまい

國際運輸勞働
極東支部候補地

【東京特電六日發】世界卅三個國七十七組合二百餘萬の組合員を有する國際運輸勞働組合聯盟主事エド・フインメン氏は同聯盟極東支局設立並びに加盟勸誘の重大使命を帶び左右兩派の注目裡に九月二日横濱入港のエムプレス・オブカナダ號で來朝する事となつた、而して極東支局候補地は神戶、上海香港の三個所が擧げられてゐる

輸組聯合會總會

全滿輸入組合聯合會總會は來る二十八日神成理事長、中村理事の任期滿了にて改選を兼れ開催の豫定であつたが、滿鐵側の人事異動其他で果して同日に總會を開催することができるや否や疑問とされ且つ聯合會の定款改正案もこのため果して提案されるかどうか滿鐵側

麻袋取引狀況報告

水谷五品事務は六日關東廳に日下殖產課長を訪ひ這般來定期取引を開始してゐる麻袋取引の狀況其他の狀況を報告した

滿鐵地方部に十係

滿鐵地方部の事務分掌內規は略決定したが新設工事課は課員百數十名、地方部最大の課となるが土木建築は勿論庶務、經理その他にて十係を置くこと、尙工事課は舊殖產部農務課の室に置くこと

菱刈參議官
見送りの行事

今回の陸軍定期異動により軍事參議官に榮轉した菱刈大將は家族と共に九日出帆ばいかる丸にて離滿の豫定であるが關東軍副官部では同大將見送りに關する行事を左の如く發表した

▲八日　午後零時卅分官邸出發自動車にて驛貴賓室へ（途中參謀長以下堵列部隊の敬禮を受く）同五十分旅順驛着、午後一時卅分發車、同二時五十分大連驛着關東倉庫に到り一泊
▲九日　午前九時自動車にて關東倉庫出發、同十分埠頭貴賓室着（在連將校及一般見送者に應接）同十時出帆

市政調査係新設
追加豫算認可さる

大連市役所が過般市會の協贊を經て關東廳に提出中であつた市政の根本調査をなすべき調査係新設に要する追加豫算一萬三千百十三圓は今回いよ〳〵認可されたので近く陣容を整へて實現する事となつた、右豫算に依る囑託六人も既に田中市長に依り銓衡濟となり一兩日中發令を見る模樣となつたが實現の曉は這般來委員會において研究審査中であつた決議の事項に基き專門的調査を行ふ筈

敎員團歸連

市內各小學校より選拔された南支視察訓導團一行十四名は大廣場小學校野口靜彥氏を團長として上海南京蘇州杭州視察中のところ約二週間の旅行を終り夫々收獲を得て六日入港長春丸で歸連した

運轉手受驗料等を徵收

滿洲における自動車運轉手の試驗は從來受驗費なしで關東廳及び沿線各警察署で施行し、合格者には直に關東廳から免許證を交付して操縱或は營業を許可してゐたのであるが今回同廳では右は現在學校の入學受驗費すら徵收してゐるのに免許證を與へるのにその手數料を徵收せぬのは不合理であり又既に內地においても徵收してゐることであるし旁々歲入增加の一端にもといふので今後は受驗者として甲種三圓、乙種二圓を徵收するほか免許證の紛失棄損等により再交付を受くる者乃至は車體檢查等も一圓乃至五十錢の手數料を新に徵收することゝし、目下廳令公布の準備中であるが、同廳の受驗者は每年千五百人以上に及んでゐるので試驗回數を增せば其他とも實施の上は年額約一萬圓の新規歲入があるわけで歲入減の折柄なかく

邦人婦人の虛榮

一婦人

◇去る二十八日滿洲日報にのせられた滿鐵副總裁夫人のお說には私は双手をあげて共鳴する一人です

◇これまで大連に一足踏み入れられた有識者は男女を問はず殆ど凡てが、埠頭の設備の立派なのよりも虛榮の權化とも思はれる御婦人方の贅澤さを第一印象とされることは私共の隨分聞かされたことでありまた新聞紙上でも度々その話がのせられてゐて、これを聞きこれを見る度に私共は殘念に思つてゐたものでございます

◇內地で初等中等の教育を受けて內地見學に行つた子供が、內地で日本人の女が働いてゐるのを見て驚いたといふ話しがあるやうに、滿洲にある邦人子弟の頭

八相

五十行以內

迎歡書投

中懸は稿すらさ

在鄕軍人會長

【東京六日發】一戶在鄕軍人會長病氣のため辭職し後任は鈴木莊六大將と決定した

中里介山氏

【北平特電六日發】大菩薩峠の中里介山氏は支那視察のため來平、扶桑館に滯在中であるが十二、三日頃鐵路奉天に赴く筈

渡邊大佐送別

來る十四日午前九時三十五分退旅する元旅順重砲兵大隊長渡邊友松大佐のため在旅有志發起の下に近く惜別宴を催す由

彥中同窓會

在連彥根中學同窓生は九日午後二時から老虎灘一方亭に於て同窓懇親會を開催するが會費は五圓當日持參のこと出席希望者は仙波久良氏へ

人事

▲佐藤應次郎氏（滿鐵々道部次長）新任挨拶のため六日市內各方面歷訪
▲笠井重治氏（東京市會議員）六日入港長春丸にて來連
▲明大野球部一行　同上
▲野口靜彥氏（大連小學校南支視察團）同上
▲佐原篤介氏（盛京時報社長）六日八時着列車にて來連ヤマトホテルに投宿

關東州內に於る水源調査……(B)

關東廳技師　清水本之助述

乙を解り易いために表に致します一と次の樣になります

第一表

貯水池名	集水面積	貯水容量	集水面積一方里當貯水容量	平均一日給水能力
王家店	三、〇二方里	五、二七五、一五〇頓	二六〇萬噸強	一〇、〇〇〇噸
龍王塘	二、一〇	一六、〇三〇、一〇〇	七七九	弱	一三、〇〇〇
灣家屯	一、六二	一五、九五〇、〇〇〇	八〇二	弱	一三、〇〇〇
王家店と灣家屯とを一括したる場合	三、四四	二一、二二五、〇〇〇	四一二	強	二三、〇〇〇

この表でわかる樣に此等三貯水池の給水能力を見ますと王家店は貯水容量が僅かに五百三十八萬噸であるのに給水能力は平均一日約一萬噸でありますが他の二貯水池はその容量が何れも約一千六百萬噸であるに拘らず給水能力は平均一日一萬三千噸しかないのでありまます

◇

是から見ますと貯水池は單に貯水容量のみが大きいだけでは給水能力をその割合に大きくすることが不可能であつて、若し貯水池を出來るだけ能率的に働かせるためにはその貯水容量と集水面積との間に適當なる割合を保たしむることが必要であることが解ります、然らばその割合を如何にすれば宜しいかといふに吾々は王家店の貯水池において過去十餘年間の實地經驗に依りて上同貯水池が略經濟的關係を具備してゐるものと認められますから便宜上此の比率を基礎と致します

即ち「現在貯水池所在附近に於て集水面積一平方里當り貯水池の貯水容量約二百五十萬噸の割合を有する貯水池は集水面積一平方里につき平均一日約五千噸の給水能力を有す」との假定を約束致します

◇

さて龍王塘に於けるこの割合は現在に於て集水面積一平方里に付七百二十九萬噸弱であり灣家屯の場合は八百三十一萬噸弱と云ふ大きなものとなつて居ります、之は一定の集水面積より出來得る限り大なる給水能力を得るためには然るべき設計でありますが、今若し補助貯水池其他の方法により可成その集水面積を增加し以て王家店の場合と同樣の割合を保たしめ得ならば、この兩貯水池の給水能力もその貯水の容量に比例して增大し現在よりも經濟的に利用し得る事が出來るのであります、茲に於て次に起る問題は果して補助貯水池として利用せられ得べき天然の地形が在るか否やでありますが實地調査の結果によりますと兩方共幸ひに相當の地點を見出し得たのであります

◇

次に凌水河上流の一地點は直接既設貯水池を利用するのではありませんが之と密接の關係があるので便宜上一括して取扱ひたいと思ふので序に申し添へて置きますがこの集水面積が〇八平方里ありますので給水量として平均一日約四千噸を得られるのであります、補助貯水池は既設の王家店、龍王塘及灣家屯貯水池に接近したる有利なる地形を調査選擇したもので大體王家店、灣家屯系統に屬するものと龍王塘系統に屬するものとの二つに分かれます、前者は旅周方面數箇所に夫々補助貯水池を設け揚水設備により送水鐵管路を經て王家店の貯水池又は灣家屯貯水池に送水貯溜するものとであります、後者に屬するものは旅大方面數箇所に各補助貯水池を新設し之等に受水せる水を龍王塘貯水池に送水貯溜し或は直接龍ケ岡淨水池方面に送水するものとであります、此等の貯水池、補助貯水池、送水設備の位置及配置の關係等の大略は附屬圖面第一號及第二號に依つて御覧を願ひます

大觀小觀

小幡アグレマン問題で引つ懸つて居た支那公使問題、双方新しい公使の決定でシャン〳〵〳〵

▲お互にお芽出度う▲「重光君は支那通だし且練達の士だが、サテ年がチト何うも……」と貴族院の御爺さん連仰有る▲「假して君命を辱しめざるもの老人に限る」と思つてござるのだから御愛嬌だ▲若いといつても重光君、モウ四十五ではないか▲新支那を背負つて立つ蔣介石君を見よ、張學良君を見よ、何で若過ぎるどころか▲ツイこの程朝鮮總督二度の勤めを果した齋藤子爵、今度は軍縮全權二度の勤めを勸められさう▲而もこの海軍の老大將を推して居るのが陸軍側だから即ち嬉しい、とはすれば「こりやチト老人虐待だ」といふだらう▲澀ケ崎や淺返りは支那では當り前の前のことで別に惡德ではないのかと思つたら▲韓軍に寢返りを打つた龐炳勳君も山西將領が排斥の決議▲はゝン、して見ると支那でも矢張り寢返りは惡いと見える▲またしても怪飛行機の飛來說▲これが若し何等か目的があるものとしたら物騷々々▲奧地では馬賊益々跳梁、大連では今に飛賊空賊なんてものが現はれるかも知れぬ▲當局よ、確り頼みます。

シベリアの旅（上）
列車の設備と乘心地

シベリア鐵道旅行については非常に恐いといふ人と、又案外に良いといふ人とがあるので、ヨーロッパへ旅行する人々の中には鐵路にしやうか船で行かうかと迷ふ人達が尠くない樣である。

食堂車の不自由

第一に食物の事である、日本から行く人はハルビンで、又ヨーロッパから歸る人はベルリンで食料品や、煮炊する道具までも用意して汽車に乘り込む人が多い樣子である、然し歐亞連絡列車には食堂車が連いてゐるから、食堂車に故障の起らぬ限り食料品を持ち込まずとも餓死する心配はない、食堂車の故障は今年の冬一、二度あつたらしいが其後は餘り聞かない、然し食堂車は値段が高い上にまづい事は否定し難い

何しろ建設のためにあらゆる犧牲を忍んで居る際だから、これも巳むを得ないと思ふ、一例を擧ると、朝食（パン、バター、紅茶、玉子位）にしても二ルーブル位とられるし、更にハム・エッグなどを注文すれば別に二ルーブルかゝる、晝食は定食が出る、これはロシア味のする洋食で、スープ、魚、肉、コムポートなどが付いて二ルーブル半、これは割合に安い、蓋し晝の定食はお客が多いから安く出來るのであらう、但し料理のまづいのは辛抱せねばならぬ

夕食は一品料理（ア・ラ・カルト）であるが、カツレツ一皿注文すると三ルーブル半乃至四ルーブル位取られる、氣の拔けた樣なビールは一壜一ルーブル半、炭酸水が六十コペック、ビールや炭酸水は壜にレッテルも貼つて無く、何だか古い空壜にでも詰めた樣で氣持ちが良くない

食器は皿も揃つて居らず又毀損したものが尠くない、ナイフやフオークも一組宛しかないから、初めから終りまで一組で辛抱せねばならぬ、ナフキンなど贅澤なものは勿論ない、テーブル掛けも清潔でなく、蠅も飛んで來る、その上に給仕の服裝が勞働者の工場着と大差ないから著るしく食慾を減退させる

序ながら果物はロシア內では絕ご手に入らぬから、これだけはハルビン邊で買入れて持參されるがよい、一、二年前までは沿線の主な停車場に食料品の賣店があつたが現在では全部閉鎖されてゐる

携帶貨幣の兩替

乘客はロシア國境に入ると所有貨幣を全部（ドルでもポンドでも又圓でも）官憲に示さねばならぬ そして其金額を明記した證明書を貰ふ、ルーブルを持ち込むことは禁止されてゐるから、列車內に乘り込んで來る官憲から外貨と兩替して貰はねばならぬ、兩替率は言ふ迄もなく平價（一ルーブルに付一圓〇七錢位）である、罷匪々々しいが致し方がない、兩替したら其受取證を呉れる、これは國境を出る時に必要だから保存せねばならぬ

國境において幾何の金を兩替すべきかは乘客の勝手であるが、通過客はロシア國內で一日七ルーブル半、八日間合計最低六十ルーブル（米貨三十ドル）を使はねばならぬといふ新規則を最近實施してゐる、若し食料品などを自身で持參して食堂車へ行かなかつた人達でも國境を出る時には右の金額だけ所持金中から差引かれる、隨分亂暴な話であるが巳むを得ない、乘客中にはこれに憤慨して抗議する向きもあるが結局泣き寢入りの外ないらしい、そして國境を出る時には右の兩替受取證と、所持金證明書と所有現金とを檢査される

右の樣な事をしてゐるのはロシアが外國貨幣を欲しがつてゐるのも其理由であらうが、折角用意した食堂車を乘客が利用して呉れなくては困るから一個の强制手段とも思はれる

最近のロシア事情（上）

國境に誇る宏大な未開墾地に最近科學の應用と社會主義國家建設の熱情とによつて完成間近き（上）ホスクに非常な効果をあげつゝあるソウエートロシアの五ケ年計畫中の大事業として完成間近き（上）ホスクレスセンスクの肥料工場と（下）シベリヤ・クツネックの銅鐵鍊工場

市況（六日）

株式

內地引暴騰　東新三圓高

內地主力株の大引暴騰を入れて當市の大新は二圓弱東新は三圓高と反撥し大新は即時計算となつた

錢鈔

標金保合　當市變らず

上海標金の保合を眺めて當市變らず

商品

麻袋變らず　綿糸保合

綿糸　大阪三品大引は保合を入れ當市は氣迷ひ閑散裡に散會した

麻袋　出來不申

奧地市況

市場電報

神戶特産　大阪株式　東京株式　橫濱生糸　大阪綿糸　神戶期米　大阪期米　東京期米

家庭

滿洲の女性へ
柔順と愛情、羞恥心 女性の生命を忘れるな

大連警察署長 石井金三郎氏談

滿洲で 結婚する人が滿洲の氣候、風土に慣れた滿洲の娘さんを嫁らないでわざわざ内地から連れて來る傾向がある、これは内地の親御達の希望もあらうが滿洲の娘さんは柔順でなく贅澤な嫌があつて家庭の主婦として面白くないといふ樣に觀られてゐるためではなからうか、もとより皆がみなさうといふのではないが大數的に觀察して斯く觀られるのであらう、この點は未婚の婦人だけではあるまい、既婚の婦人にも共通な

缺點で あらうから滿洲の婦人方は考へなければならない私は女は柔順でなければならないものと思ふ、と申して女が男より劣つてゐるといふのではない、女は男と同等の地位にあるものと考へてゐる、しかし女と男とが同樣なものとは思つてゐない、男も女も違つたところに互に價値もあり有難味もあるのだから自然の命ずるところに從つて女は女らしく男は男らしくせねばならないと思ふのである、女は柔かくあれ、男は剛くあれ、女は

涙と愛 男は分別と義理そこに人間の存在があるのではないか、柔順と愛情、羞恥心、これが女の生命である、これを除いて後に何が殘るか、家庭に女の柔かみ、涙と愛の潤ひがなかつたら不良少年は街を埋めやう、荒びた心は酒と女を漁る、斯くなれば家庭は破壞を見るであらう、家庭の破壞は社會の破壞である、滿洲婦人が贅澤をしてゐることも事實であらう、妻が虛榮心強く、家事は女中やボーイまかせで＝髮＝化粧、やれ錦紗だ、お召だと家を外に騷ぎ廻つてゐる樣な家庭は不幸である主人の收入では妻の

虛榮心 を滿たすに足りない、こんな妻を持つた主人は思はず知らず犯罪の淵へ足を踏み込む、斯かる例は尠くないのである私は以上の點につき滿洲婦人の自覺を希望する

日射病の應急手當
めまひがしたら早く休養なさい

夏の炎天の下に水も飲まずに熱いくて長く歩くとき或は烈しい勞働をするときなどには日射病に罹り易いものです。だからわれわれが外に出てゐるときに先づ汗がひどく出て頭部が焦げる樣にあつくなり口が渴き呼吸がせはしくなつて來て全身がだるくなり、目まいがするやうになつたならば直ぐ涼しいところに休み、持つてゐるものをおろし、衣服を脫いで頸、胸をひらいて涼しい風を當て、冷水を飲んで暫く休めば直に元の身體の狀態に恢復するものであります　これは日射病の輕いのでありますが、ひどい日射病で卒倒して、人事不省になつて顏面が紫紅色を呈したやうな場合は涼しい場所に患者を休ませて衣類を脫がせ、冷水を頭からかけ呼吸がないならば人工呼吸をします、そうして呼吸を恢復して物が飲めるやうになつたならば冷水を飲ませ、靜かに休養させる必要があります。

汚れの局部と全體は區別する
ワイシャツ類一切の洗濯・漂白・仕上法

●一夏のワイシャツにはキャラコ、麻、ポプリン、縮等を初め富士絹、羽二重等の種類がありますが、これらを洗濯する際には木綿、麻、ポプリン等は織物如何に拘らず、同じ方法の洗濯の仕方をします、その他の絹物等は別に上等の石鹸を選んでするやうにします

●一すべて下着類の洗濯、ワイシャツにしても先づ最初に水の中でざつと揉み洗ひしてから次に局部の汚れ、カフスとか衿などをブラッシュに石鹸液をつけて充分に擦落し然るのち石鹸液で全體を揉み洗ひします、汚れの甚だしいものは石鹸液で煮沸洗ひします、こうして洗つたものを水濯ぎをして乾かすのですが生地が白で汗のために黄ばみをおびてゐるか或は色しみがついてゐて漂白の必要あるものは二升位でしたら晒粉普通匙に三四杯位をよく溶かしてその中にワイシャツを二三十分間晒して置きます、これをよく水洗して乾かします

●一仕上は先づ衿と兩胸の廻りを水二合位にコンスターチを匙に三杯位をとかした中に浸して堅く絞ります、そしてカフスの部分はそれを更に二倍位にうすめてつけそして前同樣堅く絞ります、これで糊付がすんだのです、アイロンは衿、胸の廻り、カフス等を主としてかけ他は隨意にかけます

お父さんに負けぬ 勇敢さは如何？
イタリー首相の愛し兒二人

舊教徒からは「現神」の尊稱を受けてゐるローマ法皇といがみ合つたり、またファシストの怖ろしい親玉と考へられてゐるイタリー首相ムッソリーニ氏にも家庭には可愛らしい子息さんが待つてゐる、卽ちロマノさんマリアさんの二人、善良なお父さんが過般新國道の開通式に自らハンドルを持つてドライブしたのに眞似て二人は今度ローマトルロニアの別莊で眞物の豆自動車を運轉してお父さんに負けない勇敢振りを發揮してゐるところ

さようなら
(O) 池田小菊

さう言へば私はこゝに來て實に大勢の女性同志から可愛いがられた。短い間であり乍ら自分でも不思議な程打解けた氣持で饒舌らせて貰ひ笑はせて貰つた。只愁を言ふなら内地の友達と談笑する場合とは少し違つた物足りなさを感じた事である。

一體にこちらの御婦人は、少くとも私の接した方々は殆ど全部と言つていい程度に、玄關先に呼鈴のついた家を持ち、來客の場合にはお茶とお菓子を運ぶ女中、でなければ支那人ボーイを持ち、お子さんが三人四人、それから、食事の時には家中で一番名譽ある席に何時も横柄に座る旦那樣と、蓄音器と、床の掛軸と、どうも何もかもが已に完全に落着いた形式を持つてゐらつしやる爲に、私のやうな蔵はとつても何時までも未完成にゐる者には親みは充分に感じながら、何か物足りない感がするのである。接した方々の多くが、滿鐵王國を背景に持つか、でなくともそれに類似した經濟的安定を持つた方だつた故かも知れない。内地に働いてゐる最も多くの女性の生活とはその標準が大分に違ふ。私の接した女性は別として、若し大連に住む同胞の最も多數が俸給生活者だとするなら、或はこれが當地一般女性の生活狀態だとも見られない事がないのだが、それは違ふらないだらうか。

ところが、一般にサラリーマンの生活は文化的で家庭的で、非常に落ちつきがあるのだが、うつかりすると反進歩的、反活動的に陥り易い。惡くいふなら只管に無風帶を望む消極主義——私はアカシヤ並木に黄色い馬車を眺めて詩的憾懷をそゝられたり、夕飯後の馬車散歩に久しぶりにゆるゆるとくつろいだ氣持になつてみたり「謝々、快々的」を言ひ習つて悦に入つたりしながら、こゝに來て地の底から湧き上るやうな活氣を感じなかつた事を、寧ろ意外に思つた。踏んでゐる土に「動いてゐる律動」を感じられない時、旅は私を淋ぐましくして終ふ。淋しい淋しい感傷氣分である。

内地の不景氣は今底へ底へと落込んで行く感である、内地の女性とこちらの女性とは眼の光が違ひ笑顔が違ふ。「殼を破る」と言ふ言葉も内地の女性には數年前に流行りくさして終つたと言つても過言でない。凡ての彼女達は落つきを失ひ毎に疑問を抱きながら、今一歩々々改めて踏出さうとしてゐるのである。彼女達は今淵の出る苦みと苦鬪の中に闘つてゐるといつてよからう。或は私の友人にさう言ふ女性が多いせいかも知れない。

言ふまでもなく、進歩のあるところには危險性が多く、危險性のないところには進歩が少い。どちらが本當の人間生活であるものか、内地にゐる友を思ふと同時に、今新しく得たこちらの多くの友に何か呼び掛けたい氣がするのも其點である。

明日出帆と言ふ今日になつて、こんなものを書かせる安武氏も懐酷なら、それを引受けた今西姉も罪深い。奉天も見、ハルビンでも遊び、四十日の旅行を愉快に終へてとにかくにも私は歸ります。幾つかの講演會に、幾つかの座談會に、いろいろ有難う存じました。皆さんどうぞ御機嫌よろしく。（終）——八月二日記

科學常識
人間の自然力征服 人造氷のお話（A）
大貫正

◆…自然は寒氣の力によつて氷といふものを造つてわれわれに與へてくれるが、しかし人間の慾望はこんな事には滿足せず機械で氷を造ることを發明しました實に人造製氷の發明は人間が自然の力に打ち勝つた一つの大きな功績でありまして人の命を救ふ上に保健衛生の上に、また經濟上に及ぼす影響は誠に大きいものでございます。

◆…天然氷はその産地や産額に限りがありまして、廣く一般の人が必要に應じてこれを需める事は地理的の關係又は經濟的關係からなかなか困難でありますが、人造氷は世界到るところ炎天の下に於いてでも必要に應じて容易く造る事が出來ますから誰でも容易に需める事が出來ます、また天然氷は自然の儘の水が凍結するのでありますからその品質は槪ね不純粗惡で衛生上から見ても使用に適しないことが多いのであります。しかし人造氷は清淨な水を凍結させるのでありますから、天然氷に較べて衛生上遙かに勝つてゐると申すことが出來ます。

◆…若しこんな重寶な人造氷が無かつたなら世界人類の生活は今日のやうな向上を示さなかつたかも知れません、卽ち經濟上の問題としては冷を必要とする産業はその發達を見なかつたのだらうし、また腐敗し易い物資の移動は困難でありますから地理關係による地方的食糧の缺乏を來すことは明かであります。

◆…又家庭においても常に食物の保存といふ事も困難になりまして腐敗によります經濟的損失よりは恐るべき傳染病流行の機會等を多くするといふことも考へられます又病氣の時に必要なることは申すまでもありません。

扇風器は かけ方一つ
病人などに注意の事 遠くから送風するとよい

▼…風通しのよくない座敷に、居間に、オフヰスに、扇風器の需要は年々殖えて行きますが、これが人工的なものであるだけに自然の涼風を呼ぶよりも重寶でもあれば又使ひ方によつては弊害をも伴ひます、扇風器のみに限らず文明の利器といふやうなものに對してたゞその害の方面ばかりを見てこれを批難する人もありますが、これはその物の善惡によるのでなくて、その使用法の如何にあるものと思ひます。

▼…元來扇風器の發生する風といふものはいはゞ暴風の風ですぐそばで扇風器の風に當るのは恰度暴風の日に戶外にあるやうなもので決して快よいものではありません、しかも局部的に膚の表面にあたつて體溫を迅速に放散しますから血行に異常を呈して惡寒を覺えたり氣分が惡くなつたりする事があります、特に抵抗の弱い病人とか小兒等の場合にはよほどこの度合に注意しませんと風邪を引かせたり色々な障害を惹起したりします、すぐそばで扇風器をまはしたり、餘り長い間これに當つたり若くはあまり扇風器の速度を出したりする事は健康體の大人の場合にも避けなければなりませんが、特に病人や子供に對しては遠方から微風を送る位の程度にとゞめてほしいものです。

▼…遠くから風を送るのであれば局部的でなく全體に自然に近い風を得られますから、蒸し暑い部屋などに用ひますと暑氣をやはらげて大變結構です、來客だからといつてすぐ傍に扇風器を据えて急激に廻轉して來客を歡待する方をよく見受けますが來客にとつては寧ろ迷惑の場合があるかもしれません、やはり相手によつてその度合を考へる事が大切です、なほ扇風器は體溫を放散すると共に皮膚の表面の水分をも放散して感冷感を與へるのですから、カラリとした水蒸氣の少い日には大變涼しいのですが、蒸々と濕氣の多い日には折角水分を吹き擴つても外氣が濕氣を帶びてゐますからあまり效果がありません【島根醫氏談】

滿洲里

金融組合設立

當地日本居留民は一昨年の露支紛爭事變以來極度の苦境に陷り此のまゝ放任せんか自滅の外なき爲め是が切拔け策として金融組合を設立すべく一月以來十數回の居留民總會を開き定款其他に審議に審議を重ね漸く七月三十一日領事館の許可を得て八月二日第一回總會を開いて役員の選擧を行つたが當選者は左の通りである

組合長	宮本熊平
理事	島崎秉男
同	平島七助
補缺	小出尙
同	藤井健吾
監事	三浦龜忠
同	池田平八郎
補缺	白石茂七

近く業務開始の筈であるが是が爲め資金に涸渇して居た居留民に生氣を與へ大に將來の發展に資する處多大ならんと期待されて居る

長春

輸組役員會

長春輸入組合では三日午後七時三十分より輸入組合事務所に於て第[illegible]

[illegible]

四平街

對抗相撲大會

[illegible]

市場納涼園

[illegible]

自動式電話

[illegible]

鐵嶺

忠魂碑地鎭祭

…ら取つて夫れ〴〵賞品を贈呈することになつてゐる

愈々建設準備に着手した鐵嶺忠魂碑は寄附金の醵出が豫想外に多く豫定額を遙かに越えるであらうと見られてゐるが竣工豫定の九月も間近に迫つたので工事着手の準備を開始し四日建設地に於て地鎭祭を執行したが建設地は公園境內營グラウンドの南側である

振興策で陳情

瓦房店、遼陽其他五地方聯合の振興協議會に出席したる鐵嶺代表紀藤商議會頭は四日夜振興會實行委員を召集し其報告を爲したが聯合會の決議による代表者の滿鐵本社訪問陳情には鐵嶺からも代表者一名を參加せしむるに決定した

兩驛長辭任

鐵嶺驛助役から馬仲河驛長に榮轉せる棚橋馨氏、同金溝子驛長に榮轉せる重松定義氏は赴任前に辭表を提出し近く待命となる筈

奉天

救濟資金寄附

市內春日町三番地大牧政吉氏は貧困者救濟金として勸業債券十圓券一枚、五圓券二枚合計廿圓を奉天署に寄附して出た

醫大の看護婦

滿洲醫大醫院看護婦養成所では生徒の新募集を開始したが募集人員は日本人十五名試驗期日九月十五十六の兩日試驗場同醫院、願書受付は九月十日限り締切りとなつてゐる

安東

傳染病續發

本年六月より九月に至る暑氣の最中には傳染病が非常に流行を見本年も去月中に赤痢患者三十五名、腸チブス患者五名の發生を見て居るが昨今の照らずの天候では益々發生するにあらずやと警戒してゐるが右發生者の內僅か一二名だけ豫防錠を服用せし者にて他は全部この使用を爲さざる者で當局及び衞生當局では非常に憂慮して欲しいと語つてゐた本年一月から先月迄の傳染病發生數を見ると左の如く恐るべき數を示してゐる

月別	赤痢	猩紅熱	腸チブス	ヂフテリヤ
一月	二	一	一	三
二月	一	一	〇	一
三月	〇	〇	一	一
四月	五	〇	一	四
五月	五	〇	〇	一
六月	一	一	二	一
七月	三二五	一	五	〇
計	五九	四	一〇	一一

撫順

撫順體育會長

撫順體育會長本社榮轉による後任者銓衡理事會は四日午後零時より中央事務所二階會議室で開き澤集成、窪田利平、宮澤庶務課長、石橋經理課長、前島東鄕採炭所長、石龍鳳、渡邊楊柏堡、高畑老虎臺各採炭所長、岡發電所長、飯塚工業校長、川上守備隊長、村大官屯驛長、川口出納係主任原田社會係主事、紀井青年團長等各理事參集全會一致を以て現總務課長石本米一氏を撫順體育協會に推す事と決定直ちに滿鐵運動會撫順支部幹事長宮澤庶務課長との協議の結果、撫順體育協會長に推すこととなつた次に撫順體育協會創始以來の功勞者前大塚撫順協會長に…

長春

長春滿倶來征

撫順狂球連の溜飮を下げるべく長春滿倶九日來征をきつかけに松山高商が十六日强豪横濱高商が月末に來る事と決定、尙十五日迄に安東滿倶より强い新義州テームが來るかも知れぬ

記念品を贈る事その他決議同二時半散會

遼陽

輸組七月成績

遼陽輸入組合に於ける七月中の營業成績は左の如くである

▲組合員數五十名出資口數二千四百十九名出資金額十一萬九千三百三十圓六十一錢▲前月末貸付殘高信用三百七十六件金額二十四萬千二百八十二圓擔保五件九千百九十圓▲本月中新規貸出信用百四十三件金額九萬七千四十五圓擔保二件三千七百三十五件▲本月中回收高信用百六十件金額九萬七千九百廿五圓擔保二件四千百五十圓▲本月末殘高三百五十九件金額廿四萬四百二圓信用五件八千七百七十五圓

遼陽校同窓會

遼陽小學校同窓會では四日幹事會を開き協議の結果十六日午前九時から同窓會開會のことに決定會費金五十錢當日持參のこと

送別麻雀會

滿鐵社員倶樂部では四日夜谷口七郎氏の送別麻雀會開催來會者四十餘名盛會であつた

煤都寸信

大阪工大教授工博鉛市太郞氏は大連中央試驗所佐藤正典工博の東道で四・十七時三十五分で來撫製油工場、露天掘、發電所等を學術的に視察二泊六日九時三十五分で離撫

◇

四日午前五時管外程家坎部落某實行商劉某が劉山に至る途中四名組拳銃辻强盜襲び現大洋六元强奪

◇

六日午後五時半今回勇退した竹中劍三氏の爲「ふじや」で送別素麵會を盛大に催した

大石橋

異動者送別會

前地方事務所長河內由藏氏前醫院長佐藤潔熊氏前保線區長磯谷新吉氏安東に轉勤する檢車區助役渡邊信綱氏の四滿鐵社員並に守備第三大隊附步兵少佐國司憲太郞氏同大尉竹內正氏同大尉菅道敎氏同大尉岡田與作氏の四守備隊將校は何れも內地に轉勤せられ不日離橋せらるゝ事に決定せるため市中官民有志は四日午後七時公會堂に於て送別會を催したが會するもの八十一名伊藤議長一同に代りて深厚なる謝意を含めて屢々挨拶の辭を述べ河內前所長亦離橋者一同に代りて挨拶を爲し宴に移り大いに名殘りを盡して解散せるは九時過ぎであつた

河內氏の功績

前所長河內由藏氏は歷代の大石橋地方事務所長中在勤年限は一番永かつた滿四ケ年を缺く事僅かに二ケ月それだけ河內氏は市民に多く親みを持ち功績も多かつた氏は一見氣六づかしき感があるが實は極めて親切な人である氏が公務に對する緊敏格勤は評判なものであつたが氏は夙に地方色の發揮と云ふ事に心を付け熱心に努力した譬へば大石橋特產のマグネサイトに就て或は蟠龍山の形勝を利用するとか娘々廟祭を利用して宣傳に勤むるとか土地の發展はその土地の持つ特色を發揮する事だと云ふのが氏の主張であつた氏は公私の區別を明かにし非常に嚴格な中に融通性があつた從つて市民との間もシツクリ合つて行つた今回の大整理に勇退はしたが大連病院の事務長として夙に決定してゐたのは蓋し當然の結果と云はねばならぬ

河內氏に記念品

河內前所長の功績に對し市民は之れに報ゆるため地方委員並に各區長發起となり記念品を贈呈すべく決定した

旅順

金組七月業績

…は愈々表面化するものと見られてゐる

旅順金組七月中の業績は都市組合に於て貸付金一、六一八圓、回收金八、九三〇圓月末現在の貸付人員は五一金額三八、七九一圓五〇、組合員及び出資口數は加入人員脫退數なく月末人員一六五、口數六三三五を示し村落組合では貸付金三、六二〇圓、回收金四、二八五圓人員三七七にて月末金額一五八二四七圓、又小洋錢では貸付二一五〇元、回收三、二五一元、人員二二四、月末現在五六、六八一元

土用稽古納會

旅順署の土用稽古は五日午後一時から終了式を行つたが本年の出席者は總員百二十二名にて內署員六十二名（皆勤者四十一名）部外者五十六名（皆勤者十四名）を算し成績を擧げた、因に賞品授與は小…であつた、尙加入脫退各一口宛にて月末現在人員一、〇〇六、口數一五六二である

營口

簡閱點呼執行

當地本年の簡閱點呼は十日午前八時から小學校に於て行はる執行官は大石橋岩田大隊長にして既敎育者二十六名未敎育者十五名計四十一名であるが軍人分會にては八日小學校に於て點呼の豫習を行ひ併せて諸種の注意參考事項を傳達する筈であると

熊岳城

簡閱點呼執行

既報の如く來る八月八日午前八時より當地獨立守備第一中隊に於て簡閱點呼施行せらるゝ事となりそれぞれ關係者に其の令狀及び注意書を送つたが尙地方有志者に向け石原分會長の名により案內狀を出した

普蘭店

兩氏送別會

今回陸軍大異動に際し當地第一中隊を去る高畠軍醫及び工藤特務曹長の送別會は五日午後五時より守備隊及び在住民聯合にて滿鐵クラブに於て擧行惜別の盛宴を張つた

簡閱點呼執行

普蘭店に於ける簡閱點呼は五日公學堂に於て執行したが應召者は二十五名執行官は高野中佐方法は呼名學科教練等にして最後に勅語奉讀ありて終了したが後は講堂に於て新兵器に關する活動寫眞があつた

稅務吏の異動

普蘭店民政署稅務係酒井田中の兩氏大連民政署に榮轉後任には大連より河東田堀山の兩氏來任する事となつた

野球團遠征

普蘭店スポンチ野球團及庭球の一行は九日貔子窩に遠征する事となつたが主將は山本布川の二氏である

瓦房店

異動社員送別會

今回滿鐵の異動によりてそれぞれ榮轉せる片瀨機關區長四ケ保線區長永島助役を始めとして勇退せる大塚土屋有田等の諸氏に對し各所區長發起にて五日午後六時より文化食堂に於て送別會を催した定評佐藤署長送別の挨拶を述べ之れに對し片瀨區長の謝辭あり一同歡を盡して午後九時散會した

金州

院長留任運動

大連醫院金州分院長堀田正勳博士が沙河口分院に榮轉の噂が一度巷間に傳はるや滿四年間直接氏に接した在住者は氏の高潔なる人格と手腕に慕ふの餘り今回の榮轉を惜み兩三年間留任させて貰ひたいとの希望が各所に瀰つて來たので五日在住日本人有志二名と支那人代表一名とはこの意を體し大連醫院を訪問して戴仰を確めると共に極力留任方を懇請する處あつたがこの結果如何によつては留任運動…

黃金臺

大日本相撲協會理事山科長之輔氏は五日來旅各方面へ御禮廻りを爲した

◇

鐵嶺驛長へ轉任を命ぜられた小平誠驛長は四日各方面へ歷訪在任中の謝辭を述べ同日午後四時三十分發列車にて離旅赴任した

◇

四日午後十一時十分頃忠海町九番地先道路に停車中の乘客用馬車一八〇號の馬が突然狂ひ出し車體諸共敎場溝へ墜落したが後輪若干を損してあとは無事

◇

山頭會大園屯四ノ一王文安の妻劉氏（三七）は先月長女小五子に死に別れたのを悲觀し三日午後三時過ぎ自宅の物置で縊死を遂げた

◇

南鶏鳴咀河西農業劉萬家（六二）は十數年前一人の伜が出稼ぎに出たまゝ音信不通を苦にし四日午前零時過ぎ道路の柳へ荒繩で縊死を爲した

…大木兩師範を始め劍道では敎師代理として安齋多一氏外十一名皆勤者總代として三浦繁樹氏一週間以上出席者總代增田猷四郞氏又柔道では敎師總代本間孝吉氏外十九名一皆勤者總代目黑淸氏外八名週間以上出席者藤野守六氏それぞれ表彰された

御めでた

▲忠海町一ノ二　久村功一氏五男美樹君三十一日出生
▲賀町　浮田寅二郞氏長女靖子孃二十三日同上
▲乃木町二ノ二八　官吏小濱庫之助氏七男正也君三十日同上
▲一戶町三ノ二　判官安田忠治氏長男穰君二十九日出生

法院便り

五日旅順高等法院上告部では▲恐喝安田（舊姓田子山）與右衞門に對し事實審理を遂げ續行▲商標法違犯森川濤、瀧川さきに對しては上告棄却▲覆審部にては昭和三年鮮獨立運動を企圖し死刑を云渡された李觸鉉、無期懲役李鍾之兩名に對する治安維持法取締有價證券僞造行使強盜殺人死體遺棄の判決は李觸鉉に對し殺人死體遺棄の點は證據不充分の故を以て死二等を減ぜられ懲役十五年、李鍾之に對しては原判決通り無期懲役を申渡された

明治チヨコレート

かゞやく健康

絶對に混ぜ物をしない純粹明治チヨコレート

よきチヨコレートの常用は美と健康への最短コース

明治製菓株式會社

泥湯治

開始

神經系諸病ニ卓効アリ

湯崗子溫泉
汽車賃割引

小供服と水泳用品
滋賀洋行
大連連鎖街中央通
電話二二二〇〇番

ラボカ

超急速強壯劑

ラボカの成分

生活細胞の核
主成分ヌクレインを抽出製劑せるラボカはヌクレイン鐵鑛・滿俺・グリセロ燐酸カルシウム・弗化カルシウム・ヴイタミンA.B.C.D.E.を多量に含有し且その消化吸收を容易ならしめる爲め紫外線放射能を存有せしめたり。

見よ!! この榮養價

ラボカ十瓦は
ヒレ肉五百瓦
卵黄十五個
牛乳一升五合
小麥粉四キロ瓦
に匹敵す

健康は手近に

病弱を嘆き、體力の虚弱を苦惱する前に諸君は先づ理智に依つて藥品を撰擇せねばならない。徒に誇大な宣傳に、安價な粗藥に迷ふ事は決して賢明と云へない、純正ヌクレイン製劑として世界の醫藥界に革命的聲價を專にするラボカはその豐富なる各種成分の綜合作用によつて細胞の新陳代謝を行ひ常に肉體の疲勞衰弱を防止し根本的に體力を強化回春すると共に各種の疾病を急速的確に治癒、豫防する只理智の決斷あるのみ、健康は諸君の最も手近にある。

ラボカは美味滋滑あり
婦人・小兒も服用容易
(文獻說明書呈)

定價
粉末ラボカ 一二〇瓦入 金二円 / 三六〇瓦入 金五円 / 一キロ瓦入 金十二円
錠劑 五十錠入金一円二十錢

老人の……老衰豫防、抵抗力增大、血壓降下、心臟諸症
壯年の……胃腸障害、性慾減退、神經衰弱、不眠症
婦人の……ヒステリー、結核諸症、姙娠前後、乳汁增加
小兒の……疲勞恢復、體力强化、成長促進、骨質强化、消化整調、血液增加

全滿ラボカ販賣聯盟藥店にあり

東洋一手發賣元 東京 小菅商會藥品部
滿洲總代理店 大連 日本實藥會社支店

ライカ カメラ Y. 135.00

輸入元 大連 橋詰洋行

にはとりゑさ
家畜飼料 各種
製造販賣

若狹町四四 電話三八一一番
共進洋行

ぢ
大連肛門病院
入院隨意
院長 內田鎮一
西公園町三 トキワ小学前
電五六八五八

印刷一般
活版・石版
オフセット
ヂンク版

東亞印刷株式會社 大連支店
大連市近江町
電話 七三六六 六八九四番

セル 小倉 厚司
大連市信濃町市場
山本洋行
電話四四五七番

登錄 吾平椿油
連鎖街心齋橋通
かごや油舖
電話二二二一五番

眞鍮 看板 ネームプレート 調製
大連市淡路町一七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

● 痛打一擊 形勢逆轉! 堂々頭痛を壓して ノーシン 凱歌を奏す ●

佳味 風流
上生菓子 調進
御進物用ニ……御手土産ニ……御客席ニ……
名物もなか本舖
みふと屋
電 6085 22660 番

◎ミツワ石鹼

嚴密なる檢討

純石鹼な上に作用緩和

優秀◎ミツワ石鹼は最上の原料を扱ふに特殊の配合と工程を以てするが故に 化學上の純石鹼たるは勿論 その作用は緩和く 荒易い邦人の顔面と肌膚を艶やかに整へ

お化粧に生彩を發揮致します

顔面と肌膚と毛髮の

石鹼の純粹度といふ事と作用の强い緩和いといふ事とは全く別で、原料の配合と工程の如何に依つて、其間に著しい等差を生じます ミツワ石鹼は純粹な上に特に其作用が緩和いのを特長とします。荒易い邦人の肌膚に缺かされぬ所以です

少量で豐に泡立ち

掌でホンノ少量を溶きましても クリーム狀の細い泡沫が豐に湧き立つて緩和い作用で肌膚を整へ

併も 中途で溶崩れず お仕舞まで完全に使へ

三倍も保て德用です

布巾や器物を洗ふ一般の洗濯石鹼は、遊離脂肪遊離亞爾加里無き純石鹼なれば作用が强くても良いが、然し人間皮膚に用ひるには、特に作用の緩和い石鹼で無くては成りません。況して荒易い邦人の皮膚に用ひるのです

◎ミツワ石鹼不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平勳氏
藥學士 河村正鑑氏
農學士 三宅次郎氏
工學士
工學士 野中正夫氏

本舖 東京 ◎丸見屋商店

曙の鐘 (10)

倉田潮
淺枝次朗畫

紫のダリヤ(三)

次の日は日曜日だつたので、春木は午前中家にゐたが、不思議に心が落ちつかなかつた。讀んでゐる雜誌を伏せて、時々何うしたのだらうと考へて見た。

昨夜たえ子が歸る時譯もないのに泣きつゞけた爲めだらうか、さうではないらしい。彼女は最後にそれが時々起る發作のやうな悲しみだと説明して歸つて行つた。つまり一種のヒステリイなのだ。とステリイが彼女を泣かせたまでゞそれが別に心の落ちつかない原因になるとは思はれない。では、たえ子が大山の屋敷に行つて了ふ――それが不安の原因になつてゐるのだらうか。いや、昨夜たえ子から其の話を聞いた時、これはたえ子の爲に喜ぶべきことだと思つたではないか。たえ子が稀に見る美しい女であることは彼も知つてゐるが、と云つて別にたえ子を戀してゐるのでもないから、何處に行かうとそんなことは少しも心配にはならぬ筈である。では何うしてかうまで心が落ちつかないのか、何う云ふ譯で胸が不安にいらくするのであらうか。春木は幾ら考へてもその原因が解らなかつた。

午後になると大山社長の長女のあけみが自動車で下宿に遊びに來た。日曜日には何時も訪れて來て連れ立つてプールに行くので、春木は勿論、下宿のマダムも怪しみはしなかつた。今日は特に入念に化粧して、裾の長いとき色の洋服をつけてゐる。殺風景な下宿の六疊に突然嬌慢なダリアの花が咲き出したやうだつた。

「春木さん、私、今日鳥渡、お入つて御話したいことがあるのよ」

と彼女は部屋に通ると直さう云つて三越で買つて來た土産のワイシャツを取り出した。春木はそれを開けて見て、子供のやうに喜んだが

「で、あけみさん、話つてのは何ですか」

「實は今度、あなたが社に入れた月瀬たえ子つて事務員の方ね、兄の口利きで家庭教師として屋敷に來ることになるかもしれないのよ」

「それは聞きましたよ」

「誰に聞いたの」

と、あけみは明かに不快の色を浮べた。

「本人にです」

「まあ……」と紫のダリヤのやうな凄艶な顔をしてあけみは驚いたが、春木さん、あなたあの方と戀し合つてゐるのぢやないの」

「戀し合つて……?飛んでもない」

「だつて、淺草を二人で歩いてると、見たと云ふ人があるわ」

「そりあ今淺草にゐる二人に共通な友人を一緒に訪れて行つた爲なんですよ。滑稽な」

と春木は笑ひ出した。が、その瞬間に昨夜別れたたえ子の面影が恰も晴天のへきれきのやうに卒然として彼の心に象を映じた。同時に今迄無意識にたえ子を戀してゐたと云ふ思ひがけない事實が、ハッキリと彼に解つて來た。今日朝から不安に落ちつかない氣持がしてゐたのも、實はたえ子が大山の屋敷へ行つて了ふのを無意識に悲しんでゐたと云ふことも又解つて來た。彼はあけみを前にして、たえ子の面影にあこがれた。鳥渡ためらつてゐた後にあけみは言葉を繼いで

「では打ちあけて申しますがね、あのたえ子て方を内の兄がとても熱心に思つてゐるのですわ。見てゐても氣の毒になるくらゐなのよ」

「さうですか」

と春木はうめくやうに云つた。

「で、私、餘り氣の毒になつたから、兄の戀に同情して、盡力してやりたいと思ふのよ。尤もあなたの方が先に思つてゐらつしやれば、私、きつぱり手を引きますが」

「いいえ、僕、決して思つてなぞゐません。決して……決して」

さう繰り返せば繰り返すほど、ますく強く彼は自分がたえ子を戀してゐたことを判然と意識するのだつた。彼は不思議な己の心に驚かないではゐられなかつた。

新刊紹介

▲日本國勢圖會(矢野恒太、白崎享一共編)昭和二年第一版を出版して第三版の昭和六年版である、本書は青年をして日本といふ國の國勢を主として經濟上の概念を得せしめることを主眼として書かれたもので天物、人事等其の大局を示し、特に書中編者の議論を挿入したことは從來既刊されたるところの統計年鑑、諸新聞社發行の年鑑書等より遙に優れた所以であらう、内容は大和民族の中心、世界の國々等と七十三章よりなり、一章毎に圖と表を以て説明し、其の懇切さは一讀すれば地理における人文を習ふが如く一目瞭然と系統ある論、微細な統計は何人も了解するに難くない、敢て良書として廣く江湖にすゝむ(四二八頁、價一圓、東京市丸の内昭和ビル日本評論社)
▲人生(八月號)時評、不景氣の眞因と第二の産業革命(價十五錢、東京市神田區北神保町二番地新生堂)
▲合萠(八月號)價二十錢、大連市柳町三番地滿洲短歌會
▲趣味(八月號)俳句と詩歌と隨筆(價三十錢、大阪市北區梅ケ枝町一〇六趣味發行所)
▲校長雜誌(八月號)價四十錢、東京市麹町區四番町七番地第一出版協會
▲體育時報(八月號)價十錢、東京市神田區南神保町一六一成社

けふの放送

大連 JQAK 八月七日

△午後四時二十分野球連絡放送 實業對明大第一回戰
△午後七時三十分
△ニュース
△露語講座(テキスト第十課)大連語學校講師グロースマン
△音樂講話(聲の生立)「其の二」菁木兒
△ピアノ獨奏(ソナチネ)大連音樂學校選科小田義子
△ラヂオドラマ(鯨)一八九五年の北氷洋に浮ぶ捕鯨船「アトランテイック、クイーン」の甲板上(街の小劇場)晴方(大木綠郎)船ボーイペン(細川)船長キーニイ(成島成夫)二等運轉士スロカム(入江汎)船長の妻アンニー(水野秋子)銛を投げる男ジヨウ(松宮健)其の他捕鯨船の水夫、中國劇(彩樓配)連衆倶樂部々員
△放 指揮(山田富 效果(入江汎)
△ラヂオ體操
△職業紹介事項
△料理献立
△天氣豫報

東京 JOAK

八月七日午後六時三十分
△日米對抗水上競技大會狀況明治神宮外苑プールより

包みきれぬ喜び!! 月經閉止の惱みから

妾は斯くして救はれました
長崎縣北高來郡古賀村
山口チミ子

妾は長崎の片田舍に住む可弱い一女性でございます。女性の持つ凡ゆる惱み悲しみの中で一番切實な月經閉止の問題の爲に、數ケ月の久しい間、苦しみぬいた妾が、最後に擇んだ手當法により、終に此の名藥を發見し、今甦生の喜びを以つて妾の體驗した事實談を告白し、世の迷へる不幸な同病の同性諸姉に御傳へ申たいと存じます。

妾は元々この人里離れた山家育ちの事とて身體は人一倍丈夫で、今まで藥一服呑んだ事すらない程健康には惠まれて居りました。從つて月經なんかも常に人樣ほどの苦痛も無し、毎月キチくとありましたから、此の事では何一つ心配なしに過して參りました。斯うした平和な生活は何時迄も續いてはくれませず、遂々女の身にとつて一番恐ろしい煩悶に陷らねばならなくなりました。あゝ月經閉止!! いつも不順勝ちの人なら一と月位飛んでも割合平氣で却つて世話がなくてよいとさへ申す方もあります。然し、妾は一回でも遲れた事がありませんでしたから「さあ之は大變」と心配になり出しました。そして同時に、身體の工合が變つて來て、頭痛、逆上、肩がつかへ、腹腰がひきつり、氣不精になつて何をするも厭で堪らず、今迄に覺にたことのない不愉快な生活が續き初めました。藥で治るものならと、新聞や雜誌に出てゐる多くの廣告をアレヤコレヤと迷ひながら、次々と試してみましたが駄目です。腹痛と下痢の外に、高價といふ大きな犧牲を拂ふばかりです。而も月日は遠慮なく過ぎ去つて行きます。妾の煩悶は日增に募るばかりでした。妾はもう苦しみと悲しみのドン底にありました。此の時、實に此の時です。最後の解決法として選んだのがサンガーと云ふ藥。其の名前につよく惹きつけられた妾は、溺れる者は藁をも摑む心から、疑ひながらも服用したのですがどうでせう。内服よい上に腹痛もなければ下痢も無く、實に數ケ月に余る妾の惱みは僅か數日にして完全に名藥サンガーにより解決されたのであります。あゝ!! 此のときの嬉しさ、喜ばしさ。一日も早く世の同じ惱みを持たるゝ同性にお奬めしたいと存じ拙い筆を執つた次第でございます。

因に「サンガー」はかの有名な米國のサンガー夫人の苦心に成る發明藥で、日本婦人の如何なる體質にも適する樣研究精製の上發賣されてゐるもので、其の效果の確實なる事、我國斯界の權威緒方先生やドクトル宍戸先生が流經專門の最良藥であると保證してをられるのが何よりの證據です。「サンガー」の説明書は京都市山ノ内町の眞生園樣へ兎申込めば直ぐ別名で御送りになりますし、藥御急ぎの場合は貴女樣の御容態をくはしく書いて送料切手三十錢を添へて御送りになりますと、一々貴女樣の御容態に適した藥を新しく造つて代金引換郵便で説明書と共に直ぐ他人に解らぬ樣別名で送つて下さいます。妾の體驗から切に名藥「サンガー」をお奬め申します。

滿洲日報 夕刊 八月六日

重光駐支代理公使を公使に昇格決定

同時に駐日支那公使蔣氏を承認

けふの閣議において

【東京六日發】駐支公使は永らく缺員のまゝであつたが六日の閣議で重光總領事の代理公使を昇格するに決定した、同時に國民政府から駐日公使汪榮寶氏辭任につき後任として現駐獨公使蔣作賓氏のアグレマンを求めて來たのでこれを承諾するに決した、斯くて永年我對支外交上の問題となつてゐたアグレマン事件は漸く解決を見ることゝなつた【寫眞上は重光氏、下は蔣氏】

駐支公使後任發令

【東京六日發】六日閣議にて左の如く駐支公使後任決定即日發令された

任特命全權公使（二等）中華民國駐剳被仰付　大使館參事官正五位勳三等　重光葵

小幡問題は打切り

王部長の聲明を諒とし

【東京六日發】小幡、グレマン問題につき我外務當局語る

本問題は久しく懸案となつてゐたところ七月二十一日王正廷氏は重光代理公使に對し元來小幡問題は自分と上村領事との非公式の談話にとゞまりたる譯なるが、本問題に起因し兩國間に何等か不快の感情を存するとせばこれを一掃すること時宜に適すと思考するにつき該談話は初より全くなかりしものと見做されんことを望むとの趣旨を聲明した、よつて帝國政府においては右王部長の趣旨を諒承すると共に本件はこれで打切ることゝなつた

精力家で有爲の少壯外交官

杉本滿鐵秘書役談

多年外務省にあつて省内の事情に明るい内田滿鐵總裁の秘書役杉本重道氏は「重光さんは省内切つての若手有數の人物だ」と前提し左の如く語る

重光さんは明治四十四年の東大獨法出で、たしか今年は四十八九だと思ふ、本省にも海外にも可成り永く活動してきた人である、ドイツが振出しで大正五年英國に行きポーランド使館書記官を經て同八年講和會議の全權隨員となり翌年には

平和條約　實施委員を命ぜられて大に働かれ、その後、朝後外務省參事官、同十四年公使館一等書記官昭和二年に獨逸大使館參事官となり同五年上海總領事となつた、木村理事の亞細亞局長時代にはその下にあつて第一課長として敏腕なる手腕を謳はれたものである、兎に角外務省でも指を屈する人材だから今日までの經歷も條約改正委員等の重要にして繁劇な仕事ばかり勤めて來てゐるが、極めて健康で

精力絶倫　の人だから公使になられても、この點は今後大變心強いと思ふ、家事上のことや金錢上のこと等一切構はないんで、たゞ與へられた職務の遂行そのことに直往するんだから趣味だのいふ餘裕はないやうだ、さきのアグレマン問題の納まりもこれで濟むわけで、兩國親善のために氏の公使任命は極めて人と所とを得たものとして慶ぶべきだと思ふ

却々の頑張り屋

言ひ出したら後に引かぬ

▼…代理から本格に直つた重光支那公使閣下、歳はまだ四十五歳目の玉が少しヤブニラミの様な嫌ひはあるが、それでゐてピカピカと目鏡越しに人を射る様な目付、權縮びのネクタイをいつも無恰好にワイシヤツは時々破れたのを無頓着に着る程の蠻カラ、松岡洋右氏にいはすと外務省切つての頭腦のいゝ事務的の男、所が最近は上海で極めて評判が惡い、王正廷にも押れ氣味だと一般にも評されてゐる。

▼…しかしいひ出したらなかなかの頑張り屋で一寸滿鐵總務部次長の山崎元幹さんの様な感じの人である、道樂としては下手なゴルフにブリツジ、麻雀位なものだ。

▼…奧さんは前大阪府知事、今では關西切つての實業家林市藏氏の愛嬢、蠻カラの重光公使をよく内助して居る。

▼…永らくの代理がされたのだから、これからほんとうの日支交渉も出來るわけだ、重光さんに期待する處が多い。

女教員さんのモダン官邸見學

去る一、二の兩日開催された全國女教員大會に出席した各地の女教員三百餘名は御苑を拜觀、續いて午後から永田町の首相官邸への土產話にモダン官邸を見學の女教員さん

軍縮會議主席全權

陸軍側は齋藤子を推す

【東京六日發】國際聯盟一般軍縮會議主席全權については目下人選難の形に在るが、陸軍側では前朝鮮總督齋藤實子を最適任者として推してゐる、右に關し陸軍某最高首腦部は語る

主席全權については政府で人選した上當方に諒解を求めるさいふことになると思ふが閱歷手腕において齋藤子が最適任と信ずる現閣と齋藤子との關係は總督辭任問題以來惡いやうに世間に傳へられてゐるが決して左樣な事實はないとのことであるから實現の可能性は充分あると思ふ、見渡したところ國防問題に理解と經驗を持ち且つ世界的に名の知られた人物としては、同氏以外に人はないではないか【寫眞は齋藤子】

拓務省廢止反對

【東京六日發】永井民政黨總務は五日午後五時半官邸に井上藏相を訪問し行財政整理に關する意見を開陳し六時十分辭去したが、永井氏は拓務省廢止に關しては植民政策の立場より極力反對意見を述べて藏相の飜意を勸說すると共に南陸相の四日の師團長會議における滿蒙問題に關する政治的訓示に對しては與黨として不滿に堪へざる旨述べるところあつた

陸相の訓示内容

所信を披瀝せるのみ

【東京六日發】四日の師團長會議における南陸相の訓示就中滿蒙問題と軍縮論に對する點が問題となり物議を釀してゐるが右に對し軍部某最高幹部は語る

滿蒙問題について陸相が政治論的訓示をなし陸軍自身の手で解決を圖らうとする如き言辭を弄したといふやうな議論が起つてゐるやうであるが、これは訓示の内容を拔萃して發表した結果誤解を生じたものであつて實際の訓示では政府の方針は滿蒙における我既得權益を犯し若くは無視する者ある時は斷乎として排擊するといふにあるから各師團長もこの意氣を以て益々奉公の誠を固くし教育訓練に熱誠を盡せといふ意味を述べてゐるに過ぎない、又軍縮論につき門外無責任の位置に在る者云々と述べたのは事實を事實として述べたまでゝあつてこれに不服の者があるなら顧みて深く國防の本質、四圍の事情を詳かにした上立論すべきである、陸軍としては如何なる非難があらうとも國防の責任上信ずる點に邁進するのみである

川崎總務陸相懇談

【東京六日發】南陸相の師團長會議における演說に對し民政黨では憤慨する者多く川崎總務は五日午後五時半官邸に陸相を訪問しその眞意を聽取した上軍部と政府並に與黨間の意思の疏通を圖るべく種々懇談するところあつた

山西軍の各將領が商震氏驅逐を決議

西太、平綏兩線に出動

山西將領四十四名主唱の山西全省公民大會は四、五兩日に亘り太原に開會、中央に加擔した商震氏の驅逐を決議した、これは東北反對の意志を表明したもので山西軍は六日から西太、平綏兩線で出動することゝなり太原は戰時氣分横溢してゐる【寫眞は商震氏】

出動奉軍の撤退遂に中止す

北平副司令部動搖

【北平五日發】孫楚、李服膺氏等山西軍の態度急變の報に副司令部は五日午後急遽首腦部會議を開き第十六、第三十兩旅を平漢線より津浦線に移動すべしと命令し、石友三軍の殘部と聯絡軍の叛亂に備へ軍事一般從來に關外撤退のはずであつた各軍の撤退を中止せしめた

學良氏へ祝電

【上海特電六日發】蔣介石氏は三日南昌から張學良氏に電報を發し石友三軍を擊破した事を祝し積極的進擊を續け逆賊を全滅せん事を

排日觀日

兩派の人達に充分

滿蒙問題と支那側の輿論

笠井重治氏の視察談

滿蒙問題を中心に最近の支那時局視察の爲め南北滿洲視察後南下永らく新興中國の中心上海にあつた日本汎太平洋協會理事東京市會議員笠井重治氏は六日入港長春丸にて來連したが船中語る

東京を出た目的は萬寶山事件に端を發した滿洲における鮮農問題をはじめ支那側が滿蒙に對し如何なる考へを持つてゐるかを見る爲で最初來滿と共に奉天では國民外交協會の人にも會ふし

意見　聽き北平に出で北平でもアメリカの大學時代の親友胡適氏なぞにも會ひ色々聽いたのだが例の萬寶山事件に對してはあの溫健な胡氏すら「甚だ面白くない」といふ意味をもらしてゐた、南下して上海では南支の人達は北方の問題に對しては案外弱い意見を以つてゐるとの事だつたのでそのつもりで會つたがどうして却々強硬な論を吐く人があり滿蒙に關するパンフレツト書籍等はドシ〳〵發賣され、しきりに研究されてゐた、そして自分は主として在支

英米人の　滿蒙觀を聞いたが非常に參考になつた例の朝鮮の事件に對しては暴民の背後に誰かあるやうに一般支那人外人は思つてゐるやうだつたのでその點に對して極力辯明しておいたそして滿蒙問題に對する支那側の輿論は二つの方針で進む意向らしい一つは經濟的に自滅さす方法、一つは權益の回收でそれに對しては一般は「あんな好い青島なんてところを殆ど無償で還した日本だから滿蒙なんかも還すだらう」なんて暴論を吐く者の居るには驚いた、今度歸京したら

極力主張　するつもりだが滿蒙は斷然附出來ない旨を早く宣言しなくては駄目だと思ふよ

赤字補塡公債の發行は斷念

會計法改正案不提出

【東京六日發】本年度赤字補塡のため井上藏相は決算において赤字を出した場合は公債を發行して、これが補塡をなし得るやう來議會に會計法改正案を提出する方針で豫て利害得失に關し研究を重ねつゝあつたが、右の制度に對する世評惡しく若し強て提出するとしても野黨並に貴族院より猛烈な非難を浴びせ掛けられることは火を見るよりも明かで且つ斯くの如き立法は將來においてこれを惡用するが如きことあれば由々しき弊害を生む虞あり、よつて井上藏相も遂に赤字補塡公債法を斷念し五日東西シンジケート團の公債借替協議會席上會計法改正案の提出を行はざる旨言明した

與黨實行委員

行整斷行進言

【東京六日發】曩に與黨の行財政整理委員懇談會の結果擧げられた實行委員加藤、俵その他七氏は來る七日會合協議の上省の廢合、恩給法改正、陸軍々事費整理に關し若槻首相並に井上藏相、安達内相を訪ひ實現方強硬に進言のはずのみである

罹災民の武漢入を禁止

共匪混入のため

【漢口五日發】支那側情報によれば洪湖に在つた共產軍は水害罹災民に變裝し避難民等と共に約二萬の大集團となり昨夜來漢口を距る六十支里の上流地點金口に殺到し來り續々增加の形勢に在り武漢當局は、後市外の避難民を入市せしめず以て共產便衣隊の武漢潛入を阻止することゝなつた

滿鐵醫院關係待命

滿鐵地方部にては八月一日附を以て醫院關係左記八名の追加待命を發表した

元營口醫院醫長　三井欣藏
元鞍山醫院醫長　石井精一
元四平街醫院醫長　秋本伊三雄
元撫順醫院醫長　平井　穰
元同　副醫長　三宅　茂
元同　醫員　菅　端
元同　林　明
元同　畑山研作

待命を命ず（地方部勤務）各通

人事

▲粟野俊一氏（滿鐵奉天事務所長）六日新任挨拶のため市内各方面歷訪
▲粟屋秀夫氏（滿鐵地方部地方課長）同上
▲林正春氏（商事部庶務課長）同上
▲弟子丸相造氏（同石炭課長）同上
▲長坂清太郎氏　大汽神戶支店長六日出帆香港丸にて内地へ
▲團伊能氏（東大助教授）同上
▲長沼英夫氏（大連憲兵分隊長）同上
▲若竹又男氏（遞信局航空官）同上
▲福島格次氏（第十五旅團長）同上

蛇角

重光さんがほんとうの公使になつた。王正廷さん有難う。

◇

蔣さんから學良さんへの祝電に曰く「あぶなかつたですれ、お互にこれで少し安心致しました」

◇

石軍中に日本人が居た、一度でもいゝから日本軍中に支那人が居て貰ひたい。

◇

お前を馬鹿だと言つた、お前さんがそれで感情を害するなら、非公式のことだから取消してもいいよ。

◇

かくしてアグレマン問題は解決した、お目出度い國は何處の國だ

◇

又太平洋横斷が早廻り機によつて聲明される、横斷計畫は其の度に淋代村を有名にするだけで、村民はいゝ副業が出來たのだよろこんで居る。

◇

高利貸の正隆銀役が力の前に屈した、それで曰く付に家賃をさらないつもりで家を貸した、第二の名鑑を恐れたからだらう。

校正恐るべし

信夫淳平

古人は「文は大業也、文を校するは大役也」と云つたが、實際誤植ほど總ての稿者をうんざりさせるものなく、それだけ校正は大切であり大役であるが、志を操觚界に立てんと欲する青年など、兎角この大役を輕んずる風がある、この春であつたか帝大卒業の一靑年が或新聞社への就職斡旋方を私に依賴したので、就職の今日成否は無論判らぬが、校正掛を專心十年やるといふ決心があり、それを固く誓約するならば、一應話して見てあげようと答へた所、校正掛なぞやれるもんかといふ風であつたから、そのまゝに打切つた。靑年の就職難の十が九までは志望らに大にして職の好き嫌ひをするにありと思はるゝが、そは暫く別論とし、校正の業を厭ふたり卑しんだりするやうでは、到底大文豪にはなれまい。

◇

文筆に親む者は校正に關する珍談の十や二十を持合せざるはないから、別にこれを披露するにも及ばないが、一番閉口なのはあり來りの字ならば格別でも、折角の好文字を校正者が一知半解の知識で態々誤植することだ。先年一拙著の印刷の折、稿中の某公が外遊するので首相は公を官邸に請じて祖宴を張るといふ所の祖宴をば、再校三校で幾ら直しても矢張り粗宴と植えて來る。蓋し平生粗酒や粗品を貰ひつけて居るセイであらう。私はその校正者を電話口に呼出し、祖道の宴といふ字の講釋をしてやつて、漸く四校で原案復活の光榮を得た。その外別の一拙著に、冒險が二三度植したに拘らず依然盲險で遂に製本になつてあるのもある。校正先生蓋ししぼう險とはめくら滅法的に突進することゝでも思つて居つたらしい。

◇

最近に私は或書評を一新聞に掲げた。一米人の新著である。その書評の中に西洋人の觀察さないが、折角苦心して作つた奇警の文字を校正者の無理解で平凡化されて了ふのも閉口である志賀矧川君であつたかと記憶するが、或男の人物を評する文句に、昔から愚直といふが、あの男は愚でありながら不正直である、といつて愚曲といふ新熟字を或草稿に入れた。所が印刷所では、これは愚直の間違ひであらうと思つたと見え、本摺りに態々愚直と植替てあつたので萬と同情する。

◇

いふ積りで西眄に映ずる云々と稿した所、それが靑眼に映ずると態々直してある。靑眼玉では甚だ敬意を失した譯で、著者に對し相濟まぬ氣がしてならない。與謝野晶子先生のお產の歌に胎を割くとあるのを、それを頂戴して載せた一雜誌に股を割くとなつてあつたので、女史大に柳眉を逆さまにせられたと聞いたが、今さらながら尤も千萬と同情する。

◇

直判讀の能きる誤字、どうでも可い誤植ならば問題でないが、さもない眞劍の誤植は讀者を誤らしむると共に稿者を怒らしめるから、昔の齋藤緑雨の言草ではないが、聊か以て校正恐るべしと云ひたくなる（八、三）

地方部の事業繰延

滿鐵地方部の六年度事業資豫算は今回の更正で前年度からの繰延事業費は大部分削られ六年度新規事業中では安東の防水工事、兒童研究所等は何れも中止となつた

圖書館員講習

滿鐵では圖書館事業の改善を圖るため五日から八日まで四日間大連社員倶樂部で圖書館員講習會を開催、各地の圖書館員、學校其他における圖書關係者約五十名が聽講した、講師は柿沼大連、衞藤奉天圖書館長その他である

中川公所長非役

滿鐵チチハル公所長中川喜久松氏は五日附を以て非役を命ぜられたが氏は炭礦關係の傍系會社に勤務の筈である、なほ氏の後任には洮南公所長河野正直氏が兼務として任ぜられた

閣議決定事項

【東京六日發】
一、關東廳海務局官制中改正の件（職員技手一名增員の件）
一、關東州裁判令中改正の件（判官一名通譯生一名增員の件）

滿鐵辭令（八月一日附）

元工事部築港課長　技師　桑原利英

鐵道部勤務を命ず

ばいかろ丸

七日午前十時大連港外着豫定

東亞の謎（52）

國枝史郎　挿畫　伊藤順三

愛慾受難（二十四）

「勿論小夜子さんは連れて歸るよ」

武村は疑はしさうに伯を眺めた

「……」

「では武村君、お別れとしやう」

やゝあつて伯は決然と云つた。

武村は屏を嚙んで伯を睨んだ。

「異存はあるまいと思ふがね」

「どうも仕方がありませんなあ」

未練らしく武村は云つて、小夜子をジロ〳〵と眺めた。

「どうにも私には合點が行きませんん……充子の奴と洋子さんとが……二人揃つてゐなくなるなんて」

「幾度云つたつて仕方が無いさ……お互に手を分けて探すことにしやう」

夜子とを連れ歸らうと、さう考へてゐたのであつた。で、洋子と充子さいふ女とが、一緒にゐなくなつたといふことは、武村と同じく意外であり、武村と同じく不安であり、更に悲痛でもあるのであつた。

妹の身の上に何か變事でも？かう思うと恐ろしかつた。

併し彼は武村の女房の、充子といふ女が洋子と一緒に、姿をくらましたといふ一點に就いて、一つの期待を持つてゐた。

さうして夫れが伯爵の心を、不安と憂鬱から救つてゐた。

で、どつちみち小夜子を連れて早く此場を立ち去つて、全然新しい考案の下に、洋子の居り場所を突き止めて、連れ戻さなければならないと思つた。

「では」

と伯は武村へ云つた。

「これで僕達は失禮しやう」

「いえ、少し」

と云ひ乍ら、何んと思つたか武村は笑つた、ひどく氣味惡く武村は笑つた。

「もう少しお話をしたいものです……いやご相談をしたいものです」

「君、それは可くあるまい」

ニべも無く云つた伯の態度には毅然として動かすことの出來ないやうな、強い力が籠つてゐた。

「お歸し、ません、歸れもしますまい。歸るなら小夜子を置いて行つて下さい」

さう〳〵太々しい様眺を、武村は傲三はあからさまに出した。

「さうです、さうです、さうするより他には……」

「僕にとつては洋子は妹だ、君にとつては充子さんは妻だ、二人ながら大切な人間だ、眞劍に捜索することにしやう」

「そりやア云ふ迄もありません……それにしても實際變ですなあ」

武村は伯爵を疑はしさうに見た伯爵が策略を巡らして、この土壇場に二人の女を、何處かへ逃がしたんぢやアあるまいか。さうして小夜子を連れ歸り、つゞいて洋子を捜し出す――さうするのではあるまいか。

そんなやうに疑つてゐるのであつた。

が、それは然うでは無かつた。伯にとつても意外なのであつた伯は全然別の手段で、洋子と小

獨逸汽船の武器は奉天軍宛と判明
禮和洋行から陸揚げ許可を出願
査證なく尚は紛糾

獨逸汽船ヒンデンブルグ號によつて大連揚として運搬された武器即ちピストル十連發五百挺、廿連發四百挺、同彈丸九十萬發、小型ピストル百挺、同彈丸十萬發に關しては既報の如くこれが陸揚げに關し種々問題をかもし所轄水上署に於ても關東廳外事課と連絡をとりこれが指令を仰いでゐた、然るに六日午前市内敷島町禮和洋行カールセンク氏が出頭右武器は東北海防軍司令官公署宛の貨物で七月九日アントワープより積出され大連に陸揚後滿鐵貨車にて奉天禮和洋行に運ぶものであると陳述、これが手續きの書類は遲れてハンブルグ禮和洋行本部より六日到着したので改めて手續きを執るからと揚荷許可を願ひ出た、然るに水上署としては同貨物には日本領事の査證なく奉天行は認められないと云ふので目下ゴタゴタを續けてゐるが同署としては船の出帆も迫つてゐるので陸揚のみは認可する方針である

陸揚しても奉天までは困難
外事課の指示を仰ぐ

右に關し脇山保安主任は語る 高等の人達の努力で荷受主が解り自發的にカールセンク氏より届出があつたのでまづ荷送先は判つた、でも日本領事の證明のない武器は一寸奉天迄運ぶ事は認められないが、一應外事課の意向を聞いた上で更にその指示を仰ぐつもりでゐる大連の陸揚げのみは特許する方針でこの上は手續を踏んで貰はれば奉天迄はむつかしいと思ふ

早廻を斷念し太平洋横斷
パ、ハ兩氏が決行

【ニューヨーク五日發】パングボーン、ハーンドン兩氏は世界早廻り飛行を中止しハバロフスクから東京へ飛びたる上シヤトルまで太平洋横斷飛行を行ふことゝなつた

早廻計畫の放棄聲明

【ハバロフスク五日發】ポスト・グッテイ兩氏の記録を破るべく世界早廻り飛行の途當地に在つて天候回復を待ちつゝあつたパングボーン・ハーンドン兩飛行家はハバロフスク以東の天候一向に回復せざるに痺を切らし五日當地のソウエートオソアフイアヒム（ロシア軍事飛行部）代表に對し「余等は早廻り計畫を放棄する、今となつては天候の回復を待つて歸國の途に就くばかりである」と確言した

哈府を出發 立川に向ふ

【ハバロフスク六日發】パングボーン・ハーンドン機は六日午前六時半出發日本海を横斷立川へ向つた立川着は午後六時の豫定である

ジョンソン機 京城出發

【京城六日發】アミー・ジョンソン機は六日朝七時半汝矣島發廣島に向つた、同地より立川に飛行のはず【寫眞は汝矣島に着陸したジョンソン孃】

岡山に不時着陸

【岡山六日發】アミージョンソン孃機は六日午後零時二十分岡山に不時着陸した

都市對抗野球大會入場式 第五回全國都市對抗野球大會は四日午[illegible]時半から明治神宮球場に於て、全國各チームの入場式續いて永田東京市長の始球式によつて戰の幕は切つて落されたが寫眞は入場式

リンデイ夫妻機
アラスカ境ア市到着

【アクラヴイック五日發】リンドバーグ夫妻は米國東部時間四日午後六時三十五分（日本時間五日午前八時三十五分）ベーカー湖を出發第五航程たる約千百十五哩のコースを翔破し米國東部時間五日午前五時五分（日本時間五日午後七時五分）加奈陀西北部のアラスカ境に近きアクラヴイックに到着した、ベーカー湖からの所要時間十時間半である

在滿權威者を講師にする
今年の滿鐵夏期大學

滿鐵の恒例に依る夏期大學は八月下旬から開始されることゝなつたが、本年は經費節約の意味もあるが一面滿洲に於ける學者を尊重して講師は在滿權威者を選ぶことゝなり三名中左の二名だけ決定した

「滿蒙に於ける富源について」　地質調査所　新帶國太郎
（八月下旬）

「東西文化の交流に關する一、二の考察」　奉天醫大醫博　黑田順次
（九月上旬）

大連、奉天、撫順、安東の四ケ所で開催するが大連は社員倶樂部で開く、會費は期間を通じて大連は五十錢、他地は三十錢、學生半額社外人の聽講を希望するさ

明大豫科チーム上海から來征
あす對實業第一回戰

今シーズン招聘の最強チームとして來征を期待されてゐる明治大學豫科チーム一行十七名は上海青島遠征の旅を終へて六日入港の長春丸で岡田前明大監督並に原田マネイチヤー引率の下に實業團宮崎監督・高橋主將以下各選手及び岡島加藤兩明大學友會關東支部幹事等多數先輩の出迎へを受け着直に天滿屋ホテルに投じたが、岡田前明大監督は語る

この度のリーグは御承知の様な問題が起りましたので出場を遠慮致しましたハワイへ遠征に行くチームと私達のこのチームに分かれて秋にそなへるためにそれぞれ遠征をしたのですが、秋のリーグに出場するや否やは未だ確定して居りませんが多分出場することになるでせう、來年私どもチームから九名も正選手を送り出さなければなりませんのでこの豫科チーム中には正選手候補が大分居りますので皆大いに張り切つて居ります、上海の成績は五戰三勝二敗ですが何しろ審判がさつけもない審判で、對マリーン戰の如きはストライクでもボールと宣言するんですから遂に敗けてしまひました、こゝの試合を終へて奉天經由朝鮮に行き京城で三回ゲームを行つて歸京致します

尚一行のメンバー左の如し

戸來誠（投手）福[illegible]中學▲中村三郎（投手）諏訪蠶糸▲小林利藏（投手）敦賀商業▲二木茂益（捕手）長野商業▲山脇正勝（捕手）海草中學▲迫畑正巳（一壘）甲陽中學▲濱野孝夫（二壘）海草中學▲矢野清良（三壘）松山商業▲三好正大（遊撃）廣陵中學▲近藤正明（遊撃）平壤中學▲中尾長（中堅手）廣陵中學▲木原道雄（中堅）中外商業▲廻口伸三（左翼）和歌山中學▲中根之（右翼）神港商業

なほ對大連實業戰の日程左の如し

△第一回戰七日午後四時半△第二回戰八日午後四時半△第三回戰十日午後四時半

歡迎會開催

明治大學校友會關東支部では六日午後六時半より連鎖街扶桑仙館に於て來連中の明大豫科チームの歡迎會を開催會費金三圓當日持參のこと

けふ來連した明大豫科チーム

國際長髯大會を近く箱根で開催
獨逸廢帝やヒ大統領も入會
美髯倶樂部生る

【東京特電五日發】今回國際的長髯大會が箱根に開かれる事となつた、主唱者は箱根宮の下富士屋ホテルの山口社長で動機は二、三月前山口氏が長岡外史將軍の寫眞を日曜報知でお馴染のリプレー氏の許に送り全世界の長髯家にチヤレツヂしたい旨を書添へた處リプレー氏は漫議入りで全世界の各新聞に照介したため全米の長髯を誇る人々は我も我もと應戰して來た、そこでこりや一つ此の長髯を一堂に會して優劣を競つたら面白かろうと出來上つたのが、國際美髯倶樂部である、目下會員募集中であるが同じ髯でも顎髯や頬髯は駄目であつて愉快な事にはカイゼル髯の本家本元獨逸の廢帝が眞先に入會を申込み近くサイン入の寫眞を送つて來る事となつてゐるのを始めとしてドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥も入會を快諾して來たとの事で日本では何と云つても長岡外史將軍や森崎兵監等が三役どころを占めてゐると豫想されるが何しろ國際的會だけに早くも興味を惹いてゐる【寫眞は長岡外史の美髯】

朝の涼味を趁うて
新鮮な大氣を吸ふ若人
木立に圍まれた青年訓練所 ㊤

映繪のやうに翳んだ山の並列を後に、橙色の角尖形をクツキリと朝靄の中に彫り上がらせた忠靈塔が、新鮮な塑型を見せる、グラウンドを繞る木立の群は

露 に濡れてさわやかだ、腰高にバンドをしめたユニフオーム姿が十四、五人、堤防添ひに垂れ下つた青葉の下蔭にゴソゴソ集團してゐる、

「集れッ！」

右肩のやゝ片上りにそつた少尉服が右手を上げる、常盤小學校々庭の午前五時の寸景である、散彈のやうにバラバラッと集つたユニフオームが、輕い足どりで歩調をそろへる少尉は鮑を拔いた。

―駈足ッ！

櫻木、遊動圓木、滑り臺等々、運動場の隅々に置かれた夾雜物的な存在を流し目に見ながらユニフオームの一團は前屈みに忙しい歩調で駈る、二番電車の軋みが、路面線路の上でにぶい響きを立てる、

―おい、疲れたれ、ちよいと、こたへらア、

―おれ、ゆふべ、夜業だらう、今朝は四時に起きちやつた、眠いや、

晝 の職業を持つこれらヤンガーゼネレーションは朝の青訓は、それでも、朝のフレツシユな大氣と、澄明な號令と、盛上る氣力を精一杯に、激しい軍事教練に餘念がない、

―次は徒手體操、これで今日の教練は終り、元氣一ぱいにやれッ！

紅白二條の手旗が、朝の空氣の中に搖らいで、均整された肢體が、リズミカルに動く、

―やめーい、深呼吸ッ！

胸まで垂直に上げられた旗を持つ双腕が、強い力動で、大きく排氣し、深く吸引する、朝の微風にそよぐ樹群の彼方に、忠靈塔の尖端を疾る朝燒けの紅雲が早い【寫眞は朝の青訓】

月賦の妻に月賦の手切金
身受金の天引で一揉めする

不景氣の折から、いかにも御時世らしい笑へぬナンセンスが一つ…帝國キネマ大連出張事務員市内對馬町七三木村芳夫（三〇）は三年前に逢坂町太平樂より現在の妻かれ（三）を五百五十圓で落籍したが、落籍の際前濱松館々主小田滑道氏を保證人として身受金の月賦支拂契約を結び、月々これを支拂ひ三年間の同棲を續けて來たが、最近かれの妹の來連により紛糾を生じ遂に年増女の嫉妬にたへ兼ねて金一千圓を手切れ金として別れ話を持ち出し、かれもこれを承知したが、この手切れ金をかれに渡す際木村は以前月賦にて支拂つたかれの身受金五百五十圓を天引すると云ひ出した所、いかにも活動屋らしい事を云ひ出した所、かれは三年間の特撰料を楯にとつて讓らず、一千圓は契約不履行による慰藉金であることを主張し、遂に承認させ身受が月賦なら手切も月賦と月々五十圓づゝの月賦で手打ちとなつた

料亭と待合を明かに區別
花柳行政の根本改革を目差し
大連署保安係で調査

大連署保安係では花柳行政の根本改革として湖月、淡月、小川その他數軒の料理、置屋、待合の三業兼業を廢し單一制に改革斷行すべく既に藤井保安主任の手で一切の立案成り目下關東廳に申請中にて多年の積弊とされた點に對し根本的改革が行はれるものと見られてゐる、よつて曩に料亭嚴芳亭が某待合を買收兼營せんとしたが大連署から一蹴され、今また置屋八千久が待合新菊水を買收し兼營許可願を提出中であるが、藤井保安主任は「詮議成り難し」といふのでこれを却下した、なほ當局の

方針は 料亭と待合の業態を截然と區別することゝなり調査を急いでゐる、卽ち現在兩者の名稱こそ違ふがその業態は同一で何等取締統制がないので今後は料亭は藝妓をはべらせて料理を供給するところ、待合とは藝妓の「色」を默認するところといふに業態區別が行はれる模樣で、當業者は劇烈に揮はれる當局の改革のメスにおびえてゐる

宿泊料踏倒しで村松天洞を留置
會社ゴロを一掃する

大連署司法係黒岩刑事は千葉司法主任の命を受け四日夕刻、市内但馬町六五番地靜岡縣生れ自稱立憲民政黨院外團員村松天洞（三九）方に到り同人を任意出頭の形式で本署に連行、千葉司法主任が一應取調の上、詐欺被疑者として留置した

村松は昨年夏東京より來連民政黨院外團と稱して一定の職なく滿鐵を始め滿洲における主なる銀行、會社等に赴き巧みに金品を強要、昨年秋仙石前總裁上京に際しては「仙石總裁讃辨」と大書した大旗をかざして大連埠頭に立つたこともあり最近では奉天における本願寺騷動の渦中にあつて主要な役割を務めてゐることも謂はれ據て當局においても銀行、會社務めの右傾團としてその行動に注意してゐたものであるが、たまたま安東において安東ホテルの止宿料約二百圓を踏み倒したまゝ來連し、安東ホテルから詐欺の告訴を提起され遂に大連署に留置されるに至つたものである

當局では内地における經濟界不振に影響されて食ひ詰めた所謂銀行會社ゴロが最近續々として滿洲に入り込む形跡あり、治安維持上寒心すべきことゝしてこれらゴロ群の行動に注意を拂つてゐる折柄でもあり、村松天洞に對しては嚴重な處分に出で、殘餘の會社ゴロに對してもこの際を期して一掃を圖る方針である

都市對抗野球
5A－4 函館敗る
對名鐵戰

第五回全國都市對抗野球第一次戰函館對名鐵戰は六日午前十時廿五分函館先攻にて開始、五A對四にて名鐵勝つ閉戰時に午後零時四十三分、兩軍バツテリー函館奥野、逸倉、久慈、名鐵竹田、北村

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
名鐵	1	2	0	0	0	2	0	0	A	5A
函館	0	1	0	0	0	1	0	2	0	4

モーニングに略章佩用許可

【東京六日發】六日閣議で勳章略綬佩用心得の改正を決定した、即ち今後モーニングにも略章を佩用し得ることゝし普通禮服並に扱ふと云ふに在る

福島少將らけふ離滿
任地と郷里へ

六日出帆香港丸で軍部關係者が多數「左樣なら」して行つた、今次の異動で勇退した前第十五旅團長福島格次氏夫妻それに關東廳遞信局に航空官として二年二ケ月の間營々として殖民地航空熱の啓發につとめた若竹又男大佐は今回の異動でもとの古巢太刀洗の飛行聯隊長に榮轉華々しい見送りに「永い間色々ありがたう、最初の航空官としてどうやら職責を果し得た事をよろこんでゐます、書紙を通じ皆樣によろしく」と最後に別れの言葉を殘す、それに大連憲兵分隊長として好評のあつた長瀨英夫中佐、進級と共に今回勇退故郷佐賀に歸る事となりこれも盛んな見送りを受け出發した なほさきに大連遞信部出張所長だつた井上美緒少佐、教官として就職中の巢鴨高等商業學校の學生を引率來滿中のところ同上歸京した

則元代議士

【東京六日發】今春議會開會中發病鶴田外科にて手術以來兎角健康勝れず數日來重態に陷つてゐた長崎日々社長則元由庸翁は今朝九時遂に逝去した、享年七十

翁は明治四十五年以來衆議院議員として七回連續當選し一生を黨人として終始し古武士の風ある現代稀に見る人格者で民政黨の長老であり現に長崎縣支部長その死は反對黨からも非常に惜まれてゐる

英艦長訪問挨拶

入港中のイギリス東洋艦隊司令官レイトン大佐は副官を伴ひ六日午前十時民政署市役所訪問後十一時二十分滿鐵本社に内田總裁を訪問同卅五分辭去した

●●試合日變更　七日午後四時半より中華野球團と滿電バスとの野球試合は滿倶グラウンドの都合上十日午後四時に變更された

天氣豫報　七日

南の風　曇

	六日午前十一時	五日最高
大連	二五、七	二八、三
旅順	二六、二	三〇、一
營口	二七、八	二九、三
奉天	二八、〇	二九、九
長春	二七、〇	二八、七

滿潮（午前三時三十五分　午後三時二十五分）

干潮（午前十時五分　午後十時十分）

けふの小洋相場（正午）金百圓は二五四個一〇錢

五女千鶴儀病氣中の處四日午後五時死去致し候間此段御通知に代へ謹告仕候
追て七日午後四時途中行列を廢し常安寺に於て葬儀相營み申可候
昭和六年八月六日
父　森勝太郎
親戚友人一同

暗流阿修羅館 (147)

生田蝶介
挿畫　藤井耕達

三百萬兩事件（三三）

「畜生！」

どん！と體當りをくれて、四十年配の醉漢が焼けて通つた。

二人は抱いたまゝ、辰屋の扉にさゝへられて倒れずに濟んだ。

「畜生！」

おぎんは、われにかへつて吸鳴りかへした。

が、もうその時は醉漢は鼻唄を流して四五軒さきを歩いてゐた。

「いゝのよ、いゝのよ、まあ、太一ちやんは顫えてゐるのね、あんなのが恐かつたら一日だつて稼業は出來ないわ」

（稼業）ときいて、太一ははじめて辰屋の容子を見上げた。

もう長く大木戸に居るから、新宿に宿場茶屋があつて、宿場茶屋はどのやうな作りであつて、その中にはどの樣な女達が、どの樣な稼業をしてゐる、といふことは自然と知つてゐた。そして、そのやうに紅白粉をうつくしく裝つた、ふつくりと肥つた女たちに可愛がつて貰ひたい、一度は入つて見たい、などとその裏を知らないまだいうぶな彼は、時々はそんなことさへ思つてゐた。

五六年前まで、あのやうに仲のよかつた遊び友達のおぎんが、その茶屋の女になつてゐるのだ。

と、はじめてはつきりと意識された。

さうすると、この手のあたゝかさ柔かさ、何ともいへないはち切れるやうな女の肌の匂ひ、白粉、油、汗、いまはいゝ香り惡い香りの區別がつかなかつた。たゞ一つの強い〳〵媚藥の匂りとなつて、太一の胸をぐん〳〵と刳つていつた。

「おぎんちやん」

「え、太一ちやん」

いまは二人とも、お互に顔に手を廻して、正面に熱く熱く瞳を見合して、目と目が思ひのたけを話し合つてゐる。

二人は同い年であつた。いま、少年の頃からお互に思ひ合つてゐたことをはつきり感じ合つたのだ

「逢ひたかつた」

「逢ひたかつた」

あらためて二人の口が動いた。

「いゝからお入りよ、澤山々々話があるんだから」

「あゝ」

と太一は、また四邊を見廻した使ひのかへりがおそくなつたので、もしや親方がそこいらにさがしに來てはしないか、と、まさか來てはゐないだらうが、太一の實直さは、もうすぐそこに親方の目が光つて、じつとこつちを見てゐるやうにさへ思へた。

「何を見廻してゐるの、恐いの？」

「恐かないが」

「だつてこんなに顫えてゐるぢやないの」

「何だか夢のやうで、熱くつて、うれしくつて、どうしたのか顫えがとまらない」

「だと、私もうれしいけど……さあお入りよ」

「…………」

「どうしたのさ、目に一ぱい涙をためてさ」

おぎんは自分の袖で、太一の目を拭いてやつた。

「どうもしないが……お金がない」

「あゝ、そのことなの、そのことなら心配しないでもいゝの、うまくしておくから」

「だつて」

「いゝよ、いゝよ、なんだれ、そんなこと心配しないだつていゝのよ」

「それに……」

「まだ何かあるの？」

「使ひのかへりだから、早く戻らないと親方に叱られる」

「そんなに親方は恐い人？」

「いゝ人だけれど、よくしてくれるけれど……れ」

……イン、イ、アルチエル」と題する一九〇五年の第一次革命を背景とした映畫と全露の風景を撮影したキノバラートの長作物を封切りする筈で、滿鐵協和會館で公開の上一般に上演する筈でこの結果如何によつて將來南滿洲にソフキノの進出を計る意嚮であると

近代座の初日變更
十日から開演

五月信子、高橋義信の近代座は日取りの都合で既報の初日を來る十日に變更し左の如く初日御目見得狂言を決定した

一、音羽六藏氏作、スポーツ挿話「野球狂時代」一幕
二、土師清二氏作　彰義隊遺物「女賊藏前お瀧」三場
三、桐野立天氏作、社會悲劇「女給」八場

梅若流後嗣番組確定
九月中旬來演

既報の如く今秋來遊する梅若流宗家後嗣龜之及貞之兩師の一行は愈々來る九月中旬東京出發十九、二十日の兩日協和會館に於て歡迎會を開催するが番組は

▲十九日夜（素謠）通小町、井筒、羽衣（仕舞）數番、清經、安宅（仕舞）數番
▲二十日午後（素謠）田村、俊寛、砧、葵上（仕舞）數番

等にて何れも得意の出し物である尚龜之、貞之兩師は現今帝都に於ける青年能樂家中尤も老熟せる技量を有し名聲高く正に名人の俤を偲ばしむ叔父萬三郎嚴父六郎兩師の蹤を踏しつゝあると

村田溝口兩監督の洋行遅る

日活の村田實監督の米國行及び溝口健二監督の歐羅巴行は八月中旬に實現する豫定であつたが、村田監督はその作品「灰燼」をアメリカ向きに改訂し英文タイトルを挿入して米國に送つたので同映畫の反響如何を考慮するため十一月頃渡米することになつた、溝口監督は最初は九月一日にマルセーユ到着の豫定であつたが諸般の準備その他の爲め九月初旬に日本を出發することに變更された溝口監督の滯歐期間は一二ケ月の豫定であるが、村田監督は都合によつて彼地で一、二本の映畫製作をやることになるかも知れぬと

勞農映畫の大連進出
新作品上映計畫

世界的にアメリカ映畫を壓倒せんとする勞農映畫は最近著るしく東洋へ進出し來り獨逸のゼネラルラインに一切の代理權を與へて日本で活躍してゐるが、愈々蘇聯キネトルグでは大連に歩を進め四日夜「カメラを持つ男」を上映したが更に來る廿日頃ゴーリキー作「カ……

大連綠葉會

大連梅若綠葉會は九日午前九時より夏期謠曲會と津田元吉氏送別を兼ね小蝶子大會を津田元吉氏送別會を兼ね老虎灘嗣座に於て左記番組により行ふが傍聽を歡迎すると

▲素謠　賀茂、七騎落、松風、三井寺、鉢木、俊寛、葵上、碪▲獨吟　勸進帳▲仕舞　土蜘、鞍馬天狗、玉之段、清經、玉葛、輪、笠之段▲舞囃子　敦盛、熊野、船辨慶▲祝言

……でせう」と釋明してゐるが▲これは連鎖街カフエーと近代座がタイアップの宣傳をしようと計畫してゐたことから出た話らしく▲うつかりすると、この噂が既に宣傳戰の前衛かも知れぬが、まさか五月信子が女給手傳も持てまいから文藝部の釋明同樣莫迦氣たことである▲天華が青島に發つたあとの掛小屋を夏場中有效に利用しようといろ〳〵また計畫されてゐる

蜂話

近く歌舞伎座に出演するる五月　子が連鎖街の某カフエーに出てサーヒスするといふ噂が立つたと▲先乘りして來た近代座文藝部員が大いに氣に惱んで「カフエーに挨拶に行くさか、招待されて行くさか言ふ事が誤傳されたの

夜目遠目

昔御巧な興行師がゐて、或日ふらりと長春から大連に出て來て、各映畫館の事務所を廻つて、一つ映畫配給を契約して欲しい、金はこの通り現ナマで持つてゐると見せびらかして歩いた。

ところが、その現ナマは或る劇場を大檢末職席から長春の千島へ仕替さすなど日頃お世話になつてゐる日肥筋から攫つてきたもので御本人得意になつてその大金を見せびらかして歩くが、一向さいめがなく各館とも色よい返事をせぬ等で、その芝居が或筋から映畫界へ筒抜けだつたことを知らなかつたとは飛んだナンセンスだつたが今度はその藝妓が暴行されたさか

新將棋（比二）
本社特選

香落　四段　△志澤　春吉
二段　▲稻毛善四郎

【圖は前號指了迄の局面】
▲稻毛氏　持駒　ナシ
△志澤氏　持駒　ナシ

△三八玉　▲五二金
△二八玉　▲一四歩
△一六歩　▲六四歩
△七六銀　▲六三銀
△六八飛　▲七四歩

【土居八段講評】▲稻毛君は端より攻勢を取る事は困難故六四歩と突き、其筋に模樣を作る方針に出たのは良い▲然し七四歩は無理筋であつて危險が伴ふ。五四銀、三八銀、八四飛さトリ、以下敵の模樣に依つて六、七兩筋の歩を突き出し攻勢を執る處である。

【荻原六段解說】稻毛氏の五二金は香落に於ける下手の陣組で、此處に至つて駒の連絡がついて第一の陣形が整つたのである。志澤氏の二八玉は九八と指した關係上、下手より端の急戰がない故極力自玉の防備を固くしたもので九八飛の戰法に於ては二八玉の陣容は上手至當の對策である。二八玉の手で五六歩と突き四八銀と上り三八玉の形で戰ふ手段もあるが前述の如く九八飛の防戰手段より見て二八玉は普通で、作戰上關聯してゐる。稻毛氏の一四歩は敵が九八飛、二八玉の持久戰模樣故、後に端の指掛けや、又一三角出等の手もあり、當然指すべき手である。志澤氏の七六銀は矢張り極力防戰の趣向で、下手の六三銀は此處四五歩以下四二銀と二枚銀模樣に指す手もある。七四歩は當然五四銀と出るべきである。敵が六八飛の手で三八銀なら七四歩と指してもよいのである。

旅　汽船　航空　汽車　乘車船切符
ツーリスト・ビユーロー
大連市伊勢町角　電5554・4713番

有田ドラッグ
二セ物あり有田音松製劑に限る
大連市越後町　有田ドラッグ專賣所　電話三九一一
滿洲專賣所
鐵嶺　旅順　四平街　新京　哈爾濱　安東　奉天　營口　撫順　遼陽　開原　鞍山　公主嶺　鐵嶺　大石橋　瓦房店　普蘭店　金州　……

初期の内ならば早く治る　二期三期の慢性も不思議に治る
有田音松鑑製
りん病　ばい毒　請合藥
りん病、服藥二三日で、すぐイタミが去り、ウミが止り、速かに全快に向はしむる請合藥、再發の憂ひなし。
ばい毒、ヨコネは切らずに、カンソは焼かずに、内服藥ですぐ治る。
有田ドラッグの淋病梅毒の主藥は醫藥學上最高級藥劑にして、その的中的効力は徹底的醫療劑として廣く推奬され、淋病梅毒の根本的治療藥なのである。あらゆる治療も効なき方は來れ
定價　りん病藥　八日分　八円・四円
ばい毒藥　八日分　四円・三円

芝居キネマ　電話一つで　プレイガイド　電六五五〇番　無料配達　割引切符

常盤座

久し振りなる洋畫と日活傑作併合三本立
海江田讓治　酒井米子主演　やくざ者　二度の鍔鳴　天保末期秋たけなはの頃、恩義のために血煙揚げる男の意氣
猛獸世界横斷　ザンバを完成したるジヨンソン夫妻再度の蠻地踏破記錄映畫　生首の燻製を樂しむ食人種巨象大鰐六百のライオン入亂爭鬪のグロテスクさ
天國は何處だ　廣瀨恒美　佐久間妙子主演　平和なるべき田園も地主對小作人の爭ひで暗鬱になつてゐる

大日活　六日よりの名番組
帝キネ時代劇・講談倶樂部連載・快俠鈴木新内　市川玉太郎・鈴木澄子主演
帝キネ現代篇原作監督川口松太郎　秋はアパートの窓に　窓に倚つて秋の街を見て下さい感傷とユーモアが湧く●●●　中野英治・久米順子主演
帝キネ時代映畫監督長尾史録作品　直參八人組　望月禮子・草間實主演
雜誌講談倶樂部連載佐々木味津三原作大衆小說の映畫化興味百二十パーセント逸品

階下廿錢　六日より大帝キネ週間●　十四日より上映「嘆きの都」●●●

南座
松竹ニユース　開演　晝●十二時半　夜●七時より
眼の新聞●人生の羅針盤
雄呂血丸　妖刀雄呂血丸に絡むスリルとサスペンスに富める異色派劍戟奇譚を●
高田浩吉●妖星大林梅子●實川正三郎大熱技
故毛利鐸夫追善映畫●主演　高田稔●田中絹代●月田一郎●岩田祐吉　朗らかに泣け　五指の感覺に依り金庫を破る俠盜のものがたり親友毛利鐸夫の代役として起てる高田稔の熱演を君よ是非見給へ
今週の映畫は三日より九日まで

アサヒビール　サツポロビール　サツポロ黑ビール
日本麥酒株式會社

東京式　桐タンス月賦提供
責任付　十ヶ月拂　五ヶ月拂
・修繕品も致シマス・
現品先渡
大連市磐城町（大日活向ヒ）
藤田箪笥製造販賣　電話六八一一九番

安産のためにワダカルシューム錠
姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け母乳を豐富ならしめ、且乳質を改善せしむる等、諸多の效果を擧ぐ
片瀨博士述　說明書進呈
發賣元　大阪　和田卯助商店

設計監督　横井建築事務所
大連市……　電話……
工學士　横井謙介
工學士　草野兵男

夏冬兼用ツクシヨン附　籐組椅子
連鎖街銀座通　カバン家具店

氣持よく親切丁寧は申すに及ばずお安くお泊りの出來る
南滿ホテル
大連市……　電話二……

舞踊とナンセンスの夕
街の小劇場公演
遼東ホテルルーフ

御家庭奥樣の御嬉び
毛織物、絹織物專用化學的新發明
（液體粉末入）
石鹸の素
マルコ石鹸
毛織物……洗つてちやます
絹織物……洗つてやうせす
北九州小倉唯一の工場
本店　小倉市……　小倉石鹸工場　電話一五九六番
滿鮮總發賣元　大連市西公園町……　小倉石鹸工場　大連出張所　電話八〇八五番

紫檀細工、支那土産品
內地御土産には最適品
大連……　日支公司　電話……

萬泉刃物店
大連市……　電話……

糊　スター糊　文化糊　工業用糊　製造元
大連市若狹町……
持田商店　電話……

最尖端を行く　ナニワホテル
又々値下斷行
一、室料一圓、一圓二十錢、一圓五十錢
一、清潔にて充實せる設備
一、懇切輕快なサービス
一、低廉簡易なルーフ食堂
一、交通至便な簡易ホテル
室料　一圓八〇錢より二圓五〇錢迄
洋式　ナニワホテル　大連市……　電話……
和洋式　日本橋ホテル　電話……

滿日活版所　活版　石版　謄印刷

內科專門
安富醫院
大連……　電話……

夏の御婦人服地がいろ〳〵參りました
ぜひ一度御覽下さいませ
外にフレツシユな既製品も取揃へてお待ちして居ります
中山婦人服店
大連市……　電話……

作業服　乘馬服　勞働ズボン　學生服　夏服　婦人簡單服　レンコート　蒲團袋　其他　服裝各種

作業服なら元氣洋行
大連市……　電話……

ゼットの一滴　南京虫全滅

入輸直品商米歐
藥品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文房具、寫眞器類、其他歐米雜貨、特許品等何品に限らず直輸入の御需に應ず
合資會社　滿德洋行
信濃町六十一番地　電話二一九一九番

●頭痛は！ノーシン……一服で充分です●

牛乳石鹸

內務省奬勵の純國產品

日本人萬人向の
すゞらんハンカチ香水　定價金一圓三十錢
すゞらん三百番　ハンカチ香水　定價金一圓也

ドイツ財界の前途きはめて樂觀さる

休業廿三日目全銀行一齊にきのふ業務再開

【東京特電六日發】ベルリン五日發電によればドイツ各銀行の平常業務は七月十四日の全銀行休業以來二十三日目の今五日朝來再開される事になり各銀行の戸口には警官を配して警戒ものものしく全國一齊に開店したが、取付等の騷ぎは全然なく大銀行では正午迄に交換つた金より受入れた金額の方が寧ろ多かつた程で獨逸財界の前途は極めて樂觀されるに至つた

ヒンデンブルグ氏大統領令を發す

金融統制と信用機關の安全確保を目的に

【ベルリン五日發】ヒンデンブルグ大統領は五日大統領令を發し金融統制と信用機關の安全確保の目的の下に政府に左の權限を附與した

一、政府は州又は市立貯蓄銀行の定款を變更し得

二、專ら貯蓄銀行に利用せられる割引機關に強制合同を行はしむ

三、市その他公共團體に對する貯蓄銀行の貸附を禁止し得

獨首相外相ローマ訪問

伊國首相と會談

【ローマ五日發】獨逸首相ブリューニング氏並にクルチウス外相は週末イタリー首相ムツソリーニ氏と會談のため今朝ローマに向けベルリンを出發した旨の報道が當地に達した、右の事實は當地で獨逸の財政狀態改善よりも安定した證左と觀られてゐる

米銀行閉鎖を命ぜらる

資産狀態惡化で

【ニユーヨーク五日發】ニユーヨーク、インターナシヨナル、マデイソンバンク、エンドトラストカムパニー及びその附屬會社は本日銀行監督官から資産狀態惡化を理由に閉鎖を命ぜられた

ポンド相場大暴落

佛銀行の叩賣りが原因か

【ロンドン五日發】五日朝ロンドンの爲替市場蓋明けと同時にポンド相場大暴落を演じ對米建値は四弗八五仙七五より四弗八四仙三七對佛建値百二十三フラン九〇より百二十二フラン五〇に下り、なほ下押氣味でセンセーシヨンを惹起してゐる、暴落の原因は佛國國立銀行が手持ポンドを賣叩いて弗買に轉じた爲めであるとの噂が專らである

個人所得税賦課は愼重考慮

明年豫算は九月迄に編成　西山關東廳財務部長の談

一月早々上京以來半歲餘になつた議會中は政府委員だから無論毎日議會に出席して殆ど寧日なく殊に豫算の審議が大分永引いたから自分は關東廳豫算の責任者として豫じめ用意してゐた諸般の

說明等に 對しても萬遺算なきを期した譯であるが、豫算も無難に通過成立したし、其他關東廳關係のことは議會で何も問題がなかつたのに無事に濟んだ、所が議會後の色々の用件で引ツかゝつて思はず永引いて半年あまりになつたので最近ではモウ歸れるだらうと全く一日延ばしに遅れた譯で相當忙しい眼にも遭つた、勿論夫々の主管事務に就ては課長や事務官其他が上京して拓務省其他中央官廳との折衝處理に當るが大概な用件は自分が在京してゐるので兼任事務官といふ立前からも命ぜられることにもなるので議會の後始末もあつたし東京の用件はナカナカ多いものだ、主務官廳は拓務省であつても

減俸問題 や加俸減額案、それから今度の國庫補充金の削減など主として大藏省に關係ある豫算關係のことだから其方に隨分面倒な交渉があるし一方外務省との關係事項もあるので案件全部の確定を待つて歸らうとするもツイ際限のないやうなことにもなる、そこで右の補充金問題の如きも最後の決定を待たずに歸任するが五十萬圓削減の大藏省側の要求に對しては斷然復活を求め幸ひに拓務省は全然賛同してゐるので所管事項として大藏省に當ることになつてゐるから懇々說明し同省に一任して歸ることにした、勿論櫻井主計局長その他大藏當局にも度々會つて復活を說いてあるから其理由は何分にも政府も

收入減で 其補塡に苦心してゐる際であるから大藏省の態度は何れの方面にも頗る強硬であるが未だ一般歲計の方が片つかぬので其方の關係もあり今直に決定する譯にも行かぬ事情もあるらしいが兎に角關東廳としては熱心に強硬に主張して置いた、斯くして其他の用件は槪れ終了したから此上は今迄不在中の事務を處理し本年度の豫算實行問題もあるが續いて來年度の豫算編成に取かゝらねばならぬ譯である、明年度の編成方針に就ては何れ政府から何とかいつて來るだらうがまだ何ともいつて來てゐない、政府の行財政整理の案件がまだ漸く省の廢合局課の改廢位が準備委員會に懸つてゐる有樣だからさう急には行くまいが、政府が斯く根本方針を決定してゐる以上

植民地も それに準じて相當蹈らず整理緊縮豫算を立てることになるだらう、何れ九月頃再上京することになると思ふからそれ迄に大體の計畫だけは定めて置かねばなるまい、政府の整理準備委員會も八月一杯には大體片つく筈だからそれからのことになる、次に關東廳の稅制調査のことだが負擔の公平を期することは無論必要で又稅制の體系を整へることもやりたいと思ふけれども課稅其ものに就て一新稅を起したり增稅したりするやうなことは未だ全然問題にも何にもなつてゐない、隨つて個人所得稅の賦課なども色々傳へられてゐるやうだが斯かる住民の負擔に關すると特に俸給生活者を主とする課稅の如きは今の際特に最も愼重に研究せねばならぬので何もかも

調査の上 ならではどうなるか分らぬ當局者としては財政計畫の鞏固なるを望むけれども國民負擔の問題は重要な事柄であるから稅制に就ては特に愼重な態度を執りたいと思ふ【東京支社郵信】

呉服類は既にソコをつく

大連商議の七月末現在に於る小賣物價相場調べ

大連商工會議所調査による七月末現在の小賣物價相場は左の如く調査品目五十六種中前月に比し騰貴四種、低落八種、保合四十四種にして平均一分の低落を示してゐるこれを前年同期に對比するに一割四分七厘の低落となり、更に同所基準の昭和五年一月に比較すれば二割四分九厘の

低落で ある、しかして本月の物價動きについて注目すべきことは六月に卸小賣とも反騰を見せた衣料品は七月に入つてもなほ騰かりで衣料品小賣相場指數は前月に比して〇・五パーセントの騰貴となつてゐる、これは呉服物仕入期にある今日、例のフーヴァー景氣を反映して

卸相場 の漸騰が小賣相場に現はれたものであるが一面これを以て呉服類は既に底についたと觀られてゐる、なほ前月に比較した騰落品種左の如し

▲騰貴　白米（朝鮮特等）糯米、小豆、モスリン

▲低落　白米（滿等特等、同一等）馬鈴薯、味噌、鰹節、鹽鮭、梅干、洋釘

▲保合　押麥、大豆、麥粉、醬油、食鹽、砂糖、茶、清酒、麥酒、烟草、牛肉、豚肉、鷄肉、鷄卵、牛乳、煉乳、干瓢、椎茸、高野豆腐、澤庵、豆腐、饂飩、晒木綿、瓦斯モス、晒天竺、ネル、羅紗、木綿糸、毛糸、小袖綿、半紙、塵紙、石炭、木炭、薪、燐寸、酒精、板硝子、石鹸

更に類別による騰落を示せば左の如くである（對比は一〇〇）

類別	前月對比	前年同月對比
穀菽及蔬菜類(九品)	九九、四	七四、四
調味及嗜好品(十一品)	九六、〇	九〇、九
肉類及魚類(九品)	九八、六	七九、四
雜食料品(八品)	九八、五	九〇、〇
衣料品(九品)	一〇〇、五	九二、六
雜品(十品)	九九、二	八二、九
總平均	九九、〇	八五、三

滿洲特産物の輸出本年度は稀有の不振

獨逸向大豆の恢復は一寸望めぬ

滿洲重要物産組合調査による昨年十月より今年七月に至る十ケ月間の大連港輸出特産物中、大豆は百五萬三千七十六噸、豆粕は七十四萬三千九十一噸、豆油は九萬二千三百三十七噸、高粱は七萬七千八十八噸でこれを前年同期の輸出數量に比すれば大豆は四十五萬噸の

激減を 示し、豆粕は九萬二千噸、豆油は一萬七千八百噸とそれぞれ減少で、高粱は一萬三千噸の增加を示した、世界的の一般財界の深刻なる不況や銀價の暴落及びその不安定に祟られ本年度の滿洲特産物輸出は稀有の不振で本年四月以來ボツボツ增加の傾向を示し、六月及び七月に於ては前年同期に倍する增加であつたが何

前記の如くそれぞれ減少を來した殊に歐洲向大豆のみに於ても三十萬噸の激減であり、現在大豆の最大需要地たる

獨財界 の破綻が速かに恢復せざる限り歐洲筋の買氣を期待するは困難と觀られ、今後の增加は望み得ないであらう、只注目せらるゝのは三井によつて試みられた高粱の歐洲向輸出で、現在までに二萬噸の取引があり、從來顧みられなかつた高粱の歐洲への進出が開拓せられたわけである、今各仕向地別に前年度同期の輸出數量と比較すれば左の如し（單位噸）

▲大豆

	自五年十月至六年七月	前年度同期
日本	三三三、五〇七	四〇五、三三七
歐洲	五一九、九七六	八一〇、三九四
米國	一二四	一
南洋	五六、一三二	八七、五三一
中國	一四四、一九七	一八八、〇七一
朝鮮	一	一
露領	一	一
合計	一、〇五三、〇七六	一、五〇三、一九三

▲豆粕

	自五年十月至六年七月	前年度同期
日本	五五三、八〇四	六〇七、八〇四
歐洲	二三、九九一	一七、一三三
米國	一六、〇四四	三七、五一一
南洋	二、三二三	一、三三五
中國	一四〇、六二六	三二六、〇五八
朝鮮	四、九六三	六、六五五
合計	七四三、〇九一	八三五、三二四

▲豆油

	自五年十月至六年七月	前年度同期
日本	九一	八一
歐洲	六〇、五三九	九四、四〇一
米國	三、〇八八	六、八二一
南洋	二六	五
中國	三、六〇一	七、七六一
朝鮮	三六	六
露領	一	一、一二四
合計	九二、三三七	一一〇、一一〇四

▲高粱

	自五年十月至六年七月	前年度同期
日本	四三、〇四二	三八、三三五
歐洲	二〇、九九一	一
米國	九	九
南洋	一	一
中國	三、七六一	三、〇四一
朝鮮	一一〇	九
露領	一	一、四四九
合計	七七、〇八八	六三、八六三

日支關稅協定の研究委員會

きのふ上海で發會式

【上海特電六日發】支那の國産品維持會が中心になつて日支關稅協定稅率研究委員會が組織され五日發會式を擧げ

一、對日輸出品稅率調查

二、實業團體に日支協定修正意見を求む

三、日支協定改正案起草

四、稅率法律專門家に日支協定を審査させる

等を決議した

市民のお臺所　大連中央卸賣市場　過去と將來（四）

石本市長就任す

昭和三年十二月任期滿ちて退任した杉野市長の後任は銓衡難に陷り結局石本氏が就任したのは四年三月であつた、石本市長は中央卸賣市場と衞生作業の根本的改善を最も重視し愼重に調査研究を進むる傍ら、市社會事業委員會に諮問すると共に五名の市會議員を內地、臺灣、上海などに派遣して調査せしむるところあつた、尤も市會議員の調査は豫期の如く大した效果がなかつたといつてよい、石本市長時代に喜ばしかつたことは市會が全然白紙の立場において問題を取扱つたため當業者や一部市議の策動の如きを殆どみなかつたことである

關係筋の態度

當時における關係方面の市場改善に對する態度を概觀すれば左の如くであつて、これは田中現市長の市營單一制採用が決定するまで大體變らなかつたといつてよい、單一制と複數制の優劣論が依然として繰返されたのはいふまでもないが先づ卸賣人中支那人側は現狀維持を望むが結局改善を免れずとすれば當業者會社單一制（從來の卸賣人が一卸賣人として荷受、せり、精算などを凡て行ふ）には會社信用が薄弱なる爲業務精算意義の集荷困難なるのみならず合辨會社を到底信賴しきれぬので絕對反對だ、寧ろ市營單一制（市のみが唯一の卸賣人として荷受、せり、精算などを行ふ）に賛成するといふとであつたこれに對し日本人側卸賣人は從來通り當業者の會社單一制を主張したことはいふまでもない、しかし當業は制度を現狀卽ち複數制のまゝとしてその缺陷を矯正改善する方法が種々考へられたが、これでは兼業並に不正精算を解決することは殆ど絕望的なることが漸く認識されるに至つた、そこで地場生産者並に一般消費者は市營單一制採用のほか進む道なしといふ見解をとるに至り會社單一制は相變らず極力排擊した其他の生産者も態度を表明したものは悉く市營單一制を賛し在來の複數制や會社單一制を望むものは見當らなかつた紀州柑橘業組合聯合會は最近改善されたる複數制を有力に要望したが土地事情上その實現不可能なることを知るに至つて市營單一制に賛成なる旨を市當局に通告し以て會社單一制採用を牽制する有樣であつた。

市直營案採用

然らば市當局の改善意向はどうであつたか、鋭意研究を進めた結果現制度のまゝ改善を加ふるのは結局徒勞に終つて無意義である、そこで市營一制を採用するほかないが會社單一制乃至會社代行制（會社にて荷受及び精算行爲をなすもの）では精算行爲のみをなすものとあつて生産者及び消費者の利益增進を望み難きのみならず四圍の情勢上からいつても實現性なしと信ずるに至つた、かくて他に殆ど類例をみない市營單一制採用を決意したのだが、市當局では單一制が有つ獨占横暴の弊、手數料の高率化、取締困難などは勢ひ從來の如き事にかかはることなく、市財政の經營であるからその憂ひなく、精算事務も嚴正に行はれるのは勿論、自治團體の市場經營や市會計上に向けられた一部疑義も問題にならぬといふ見解であつた。

石本案の內容

市營單一制たる石本市長案において注目すべき點をあぐれば現行中央卸賣市場法に準據して立案され取扱ひ品は蔬菜果實の外にその加工品、獸鳥肉、食用卵その他日用品を增し、市場も滿鐵の元の貯炭場たる入船町二番の一部二千八百坪に移す豫定で、設備も賣場、交通運輸、貯藏、衞生、事務所などを完備し總工費三十二萬六千圓を投ずる計畫であつたその他運用資金十萬圓、補償金其他に十三萬圓を計上し、これが借入金總額は五十五萬六千圓である而して卸賣人營業補償金は權利金と認めず減金として支出することになつてをり、その算定方法は一ケ年間問屋全員の取扱高二百五十萬圓中四割は買付及び思惑的仲買として控除し殘額百五十萬圓の二分を純益と見積り、その三年半買卽ち十萬五千圓になつてゐる、なほ仲買人を三十人に制限する結果殘りの三十八人には失業手當として全額三萬圓を支出する筈であつた

石本案の運命

石本市長は大いなる抱負を以て市營單一制案を樹立したが、その在任中は「やめよ」「やめない」といふ騷がしき紛糾が續き結局昭和四年來に至り退任の決定的なるを豫想されるに至つた、折角の石本案もこの時既に市長と運命を共にするだらうと觀測されたが市長は十三名の臨時市場委員を任命して提案した、市場委員會は何等の熱意なく昭和五年一月十七日及び二十二日の二日間にて審議を終り、本年度に建築及び施設をなすことを留保しその他は原案の如く可決した石本市長も間もなく職を去つた

黄塵

◇…從來水不足と思はれてゐた關東州內も淸水本之助技師等に名詮自稱とや言はん淸水の本を探り出して水量豐富といふことが判つた。

◇…大連近の給水量は一日十三萬四千噸に上るといふから一日四萬噸の水を要する昭和製鋼所が出來ても尙百萬以上の人口を養ふことが出來る水量だそうだ

◇…水量は豐富であるし然も交通の要衝を占むる大連は自由港といふ强味もある。

◇…これで製鋼所敷地としての條件は完全に具備してゐる譯である、後は滿鐵正副總裁の肚一つといふことになる。

物價調べ　野菜は弱含保合

野菜は昨夏に比較すれば一般に二割方の値下りだが、これは需用者の主體たる奧地筋の銀低落による買ひ澁りによるもので、六日の卸値は胡瓜一本上物五厘、下物二厘、茄子一本上物四厘、下物二厘、馬鈴薯百匁上物一錢、下物七厘、トマト同上物一錢、下物五厘、キヤベツ上物一錢、下物五厘で數日來大體保合を持續してゐるが胡瓜は一期二期の端境期を控へ目先强含みの保合ひ、トマトは出盛期の目先ヂリ安氣配、キヤベツは漸く出盛り期に入るのでボツボツ貯藏向で保合である

果物も同樣

果物は昨夏に比し二割方の低落で五日の卸値は林檎早物紅魁、祝百匁上三錢五厘、下一錢、桃同上六錢、下二錢、西瓜紀州、伊豫物同三錢五厘、下二錢、マクワ瓜一本並一錢三厘で、マクワ瓜はいよいよ最盛期に入らんとしてヂリ安氣配、林檎は供給漸增するも品質もまた向上するので弱含み保合ひ桃も保合氣配である

漁船講習會

關東州水産會主催の漁撈員講習會は六日午後四時から日本橋小學校講堂に於て修了式を擧行受講生百十名、なほ成績優秀な者四名に對し大日本水産會より徽章および彰狀が授與された

ゼ、モ配當決定

【ニユーヨーク五日發】ゼネラルモータース今回半期配當は一分の減配豫想を裏切り年三ドル据置と決定した

蘇聯國營貿易大連で活躍

蘇聯國營貿易大連支店では沿海州物の木材、モスクワ製の煙草、毛皮、藥品、織物、洋酒等を取扱つてゐるが、木材は一フート大連渡三十五錢見當で、カワウソの毛皮類は本年冬の賣込に東京三越と手合せあり一枚十圓から二十圓、モスクワコンフエルトは一斤七十五錢で市內に賣捌いてゐる、石油代理店の開設についてはハルビンのネフシンヂケートで進出計畫中であると

市況（六日）

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一三片八分一
同先物	一三片八分一
紐育銀塊	二八仙四分一
孟買銀塊	四四留比三分一
スチール	八三弗三分一
アナコンダ	二四弗八分一
英米爲替	四弗八五仙八分一
米日爲替	四九弗三七仙
米支爲替	三〇弗四分三

棉花

●米棉　現物 八仙〇〇、十月 八仙〇七、十二月 八仙二九、一月 八仙四〇、三月 八仙六〇、五月 八仙七五、七月 八仙八八

●印棉　ベンゴール 三三六留比、ブローチ 一五八留比

大阪期米、東京期米、神戸期米、大阪株式、東京株式、大阪棉糸、大阪棉花、横濱生糸、印度麻袋

上海爲替情報

【上海六日發】各地銀塊高なるもアメリカ財界不良、株安、米棉安標金安値買人氣の折柄株安のため紐育における四行の商業銀行は休業したとの報あり、標金志豐永、巽培初、元茂永よく買ひ保合を離れて上伸び氣勢を示す、大連筋は寄あと圓百六十兩四分の三少し賣つたが麥粉その他の輸入ビルあり日本銀行筋買ひ標金現物日本に向け積出すとの噂もあり、孟買二安を入れ人氣良し

上海標金　寄 七三七兩二　高値 七四五兩三

特産

豆と粕暴落　買氣添はず

今朝の定期は大豆、豆粕は需要不振の折柄賣物の續出で一層安し豆油は添はず軟調を迎へ昨場昂騰の後を受けて反落

◇定期前場（銀建）

◇現物前場（銀建）

◇定期喰合高（五日帳入）

	前日對比
大豆 三三九二車	△ 四七車
高粱 七七六車	印 三〇車
豆粕 九八二千枚	減 一五千枚
豆油 四七五五百箱	五百箱

錢鈔

米財界惡化で鈔票引安

今朝海外銀塊は倫敦近物先物とも十三片八分の一（十六分の一高）紐育二十八仙四分の一（八分の一高）孟買四十四留比二分の一（四分の一安）を入れたるも上海標金は米國財界の惡化を案じてヂリ高を辿つたので當市後半に至つて下押した、滬中七十一兩八〇、滬煙六十九兩五五、大洋百四十錢、米央クロス八十五仙八分の一（三十二分の二十一安）米支三十弗四分の三（八分の一高）米日四十九弗三十八仙（同事）

◇定期取引（單位錢）

株式

內地寄高引安當市保合

◇延取引（單位十錢）

株式出來高（五日）

商品

麻袋變らず綿糸低落

麻袋●産地情報は鐵靑爲替共同事を傳へ銀塊一ポイント高と賑り地場の票焦付商狀に當市は華商筋買氣薄なると輸入屋筋は高値唱へのため出合はず閑散裡に散會した

糸

米棉市況はリヴアプール情報軟弱と作柄良好で引緩んだこともあり▲現物十五ポイント先十八九安を示し大阪三品は期近一圓三四十錢安先物二圓方の低落で十二月限からは二十圓臺を割つた▲天候良好に惠まれた米棉は增收豫想と歐洲財界の不安で完全に六月の安値を下廻つたはないわけであるが從來綿糸の百十圓臺であれば突込んでは步の値頃ないところであらう

各地特産發送高

▲開原　大豆 二三車　高粱 七車　豆粕 三車　雜穀 一

▲四平街　大豆 三四車　高粱 一八車　豆粕 二二車　雜穀 一

▲公主嶺　大豆 七車　高粱 八車　豆粕 一　雜穀 一

▲長春　大豆 一車　高粱 二車　豆粕 一　雜穀 一五車

埠頭在庫貨物

7月31日　（單位噸）

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	177,173.4	53,361.3
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	2,538.8	1,048.3
大豆 青豆	483.6	210.8
大豆 合計	180,195.8	54,620.9
小豆	6,431.0	1,704.8
吉豆	1,220.7	1,421.8
高粱	10,092.4	4,151.1
包米	1,287.2	1,175.5
大米	67.7	14.5
小米	191.4	180.4
麥子		222.3
蕎麥	387.5	1,939.2
芝麻	15.4	171.7
大麻子		201.4
小麻子	82.3	420.6
蘇子	650.7	125.8
落花生	1,496.4	2,202.3
雜穀	899.8	377.1
豆粕	17,561.1	5,758.6
餅粕	957.9	763.2
獸骨	48.9	64.0
豆油	2,858.1	1,340.7
其他ノ油類		
麥粉	1,826.6	9,966.9
燒酎		77.9
セメント	1,418.1	1,211.6
子鐵	243.4	580.8

滿洲日報

又しても邦商に對し七分の重稅納付を迫る
奉天附屬地境で支那稅捐局員
林總領事に嚴重抗議方要請

既報支那側の奉天における不當課稅問題はわが行政權侵害なりとして過般赴旅の林奉天總領事より本關東長官に對し至急適法の處置を執るべきやう勸說するところあつたが、支那側の暴擧は依然やまず五日も附屬地浪速通り藤田洋行が商埠地の李公館へ注文の鐵管を搬入すべく附屬地境に到れるところ、張込んで居た支那稅捐局員は營業稅二分、出產稅三分、附加稅二分合計七分の重稅の納付を迫つて搬入を許さず問題を起してゐる、右により藤田商議會頭、入江、富村兩副會頭、野添書記長等正午林總領事を訪れ重ねて支那側に嚴重抗議方を要請した因に右に對する支那側の言ひ分は賣上帳に記載なきものは轉賣と看做すと主張するものである、なほ目下支那商の仕入れ期にあるメリヤス類は去る六月十一日附の統稅の一部修正により營業稅のほか五分の印花稅の納入を要するので、支那商はこれを日本商人に負擔かたを要求しつゝあり、對滿貿易上非常な支障を來して居る【奉天電話】

萬寶山事件の意見日支根本的に相違
鮮農の撤退說は無根

國民政府外交部が五日吉林交涉員よりの報告として萬寶山の鮮農は無條件撤退に決し日本官憲も支那側の主張を容認したといふ南京電報に對し本日午前田代長春領事は左の如く否認した

日本政府が鮮農の無條件撤退を決したとか支那側の要求を容認したとかいふ事實は絕對にない此交涉は目下折衝中だが兩國の主張に根本的相違があり急速に解決は至難の狀態にある【長春電話】

重光氏昇格により日支交涉好轉せん
對支外交の癌を除去

【東京特電六日發】支那公使の任命問題は小幡公使のアグレマン問題後對支外交の癌と見られ、最近複雜性を帶びて來た日支兩國間の交涉に多大の支障を來し幣原外相としても此際正式公使任命の必要に迫られたが大使級に適任者なく結局從來の行掛りを熟知してゐる重光代理公使の昇格を見た譯である、之によつて目下懸案中の萬寶山事件、滿洲における鮮農壓迫問題、法權問題の交涉に一進展を見るべく日支兩國間の空氣は漸次好轉するものと觀られてゐる

兩公使更迭事情
公使館より正式發表

【上海特電六日發】公使館は本日正午小幡公使アグレマン問題解決並に兩公使更迭事情につき左の如く正式に發表した

一、久しく懸案となつてゐた小幡公使問題は去る七月中頃南京で重光代理公使と王正廷氏との間に右問題は公然なかりしものとの諒解成立し、玆に不愉快なる問題の一掃を見た

二、中國側は、同駐日公使の更迭を行ひ汪公使に代ゆるに駐獨公使蔣作賓氏を日本に派遣したき意嚮を以つて日本政府の同意を求めた、日本政府は七月二十九日蔣氏の任命に對し同意を與へた蔣氏は元來日本留學生出身で革命第一期の唐紹儀內閣の當時陸軍次長、國民政府成立後は參謀次長等政治部長となり國民黨及び政府部內に樞要の地位を占めて居り蔣主席初め政府より厚き信任をうけてゐる人物である

三、尙日本政府は現實の如く小幡公使問題も解決し從來通り代理公使を以つて進む理由なくなりたるを以て玆に本任公使任命を決定し重光代理を中華全權公使に任命する事を國民政府に通知せるところ國民政府より八月四日欣然同意の旨回答あり遠からず正式の任命ある事と思はれる

職務に何等變化無し
重光公使語る

【上海特電六日發】公使に昇任した重光氏は流石に嬉しさを包み切れず左の如く語る

アグレマン問題が解決したから本任公使の任命となつた譯であらうが、僕が本格の公使になつても職務には何等の變化もない從來共公使の權限を持つて仕事をして來たのだから單に形式の變化に止まる、今後共日華兩國の關係のために努力して行きたいと考へてゐる、正式に任命があれば直ぐ中國側に通知するが御信任狀捧呈その他の手續は未だ決つてゐない、參事官增員等直ぐにはやらず公使館南遷とも關係はない、要するに從來と何等變りはない、尙今後は都合によつては每週の南京行は止めるかも知れぬ

蔣作賓氏赴任期

【南京特電六日發】蔣作賓氏を駐日公使に重光氏を駐支公使にする日支雙方の正式アグレマンは昨日午前交換された、蔣氏の赴任期は十月か十一月で同時に小幡公使問題は不問に附する事となり解決した

汪榮寶氏は亞細亞司長に

【南京六日發】駐日公使汪榮寶氏は外交部亞細亞司長に轉任することゝなつた

汪公使南京へ

【上海特電六日發】汪榮寶公使は一日天津發支那汽船通州號で五日午後五時來滬し今朝南京へ向ふが支那記者に左の如く語つた

自分の調査では死者九十五名、負傷者二百名で損害概算二百三十三萬圓である、損害の共同調

後藤伯の遺した對支政策の展望（四）
日笠芳太郎

伯の說く所剴切而も十八年を去る事態は今日と甚だしく相違してゐる譬であるが之を藉りて今日に投ずるも悉く時弊に的中してゐるのである、勿論當時ロシアの革命未だ成らず、又安奉線は以後九年關東州の租借も後九年を以て終結に入る當時であつたゝめ、伯をして此權益擁護のため一大戰役の禍起を憂へしめたのであるが、後ち波瀾重疊の二十一個條問題を以て關東州租借地は千九百九十七年迄滿鐵本線は二千二年迄、安奉線は二千七年迄の何れも九十九個年の延長に依り確保されたが、しかし支那の國權回收が尖銳に突喊して來る今日、伯をして十八年前「近時我國の滿蒙における政策の不振は著ろしく支那及び列國に對し我國權を輕侮する念を生ぜしめ」たこと「彼が感情を害し其侮蔑を招き各地到る所排貨其他の經濟的反抗運動を誘發せしむ」るのが、十八年後の今日に的中する言葉となつたのは實に遺憾である、加ふるに支那の國權回復のために「國威の方面に考へ國勢の伸張を思ひ滿蒙における地位を保持し鐵道及び租借の利權を繼續せんと欲せば今日の形勢においては不徹の事態を惹起せねばならぬといふ、これ亦十八年前の語を濫用されさうになつたのは抑々何人の罪ぞ、伯は十八年前此の窮迫せる破局の轉回を國家機關による日支經濟結合に求めた、が今日はさうは行かぬので個人を主體とする國家的若くは國民的の意識によりて融合を圖る外はない、而して其經濟的提攜——結合に基幹的重心を有することが一貫せる不變の兩國の連鎖であることは上記の如くで、即ち故伯の卓見を知るのである。

×

伯は更に滿蒙經營の大策を論じて曰く

支那における利權の獲得にして有利なるもの少しとせず、而も我國に取つて刻下の急務たるは蓋し滿洲における住居權及び土地に對する權利の獲得たり、今日においては外國人は鐵道附屬地及び公開市以外に住居するを得ず、又滿洲において土地を所有し又は租借するを得ず、蓋し滿洲は農業國にして之に移民せんとせば即ち農業的移民ならざるべからず、而も我國人は內地に居住するを得ず又土地に對する權利を取得するを得ず、是滿洲移民の行ふべからざる所以なり、幸に我國にして此權利を獲得することを得んか假すに年を以てせば五十萬乃至百萬人を移植するは必ずしも難事にあらざるべし、斯くの如くんば即ち我國の財政の回復及び東洋平和の維持實に易々たるのみ（中略）更に眼界を大にして所謂滿蒙經營の全般につき講究するに我國の形勢は非なるものあり、實に其轉換は刻下の急務に屬す、由來滿蒙の地たる我勢力範圍たるの名あるも經營の實未だ擧らず列國は虎視耽々として我滿蒙經營を監視し苟くも隙の乘ずべきあらば、忽ち我利權を殺ぎ我國勢を縮めんとす、殊に米國の如き曾て滿蒙鐵道につき支那政府に內膠し必要なる資金を供給し且其經綸に加擔すべきを提言せる事實あり、豈に寒心に堪ふべけんや。

抑々滿蒙の經營は帝國發展の要諦にして東洋平和の鎖鑰たり一日も之を忽諸に附すべからず、我帝國が滿蒙經營に功を奏すると否とは我帝國安危の繫る所且東洋諸國興廢の分水嶺なり徒らに他を排して我國獨り利益を壟斷せんと欲するの私意に出づべきに非ず、之に依て生ずる和平の保障と貿易の進捗とに伴ふ鴻益は日支兩國以外歐米各國も亦共に倶に享有すべき所のものたり

熟ら惟みるに滿蒙經綸の事先帝陛下（明治天皇）深く御軫念あらせられ最初滿鐵の組織成るや其總裁に對する待遇は眞に優渥を極め親しく任命の勅諚を下し給ひ又事業の計畫並に成績を奏聞せしめらるゝこと一再ならず次で總裁の更迭あるや更に親しく中村總裁を召して過去の成績及び將來の計畫を奏聞せしめ給ひ且前後上奏の統計圖表を對照せられ御下問あらせらるゝ所あり、其如何に滿蒙の經綸に御軫念あらせられたるかを拜察するに足らん

然るに近時我政策の跡を見るに動もすれば先帝（明治天皇）の洪圖を忘却し我國是に背反するものあらんとす、實に恐懼措く所を知らざるなり、所謂滿蒙侵略論者の說の如きは措いて問はず當路の措置亦往々垂拱妄慢に流れ滿蒙政策の何たるやを忘却したるの憾なき能はず、或は中心必ずしも然らざるもあらん、唯其の施措の如何に就いて之を觀るに自ら此疑を挾むを禁ずる能はざらしむるものあるを奈何せん

近時南滿鐵道に對する政府の措置の如きは則ち其一例たらずんばあらず、退いて顧るに近時我當路の爲す所は恰も彼の滿蒙說客の論ずる所と等しく滿蒙を驅りて我を離れしめ之を他國に與ふるの素地を作り終に東洋の平和を維持する能はざらしめ、支那及び滿蒙をして歐米諸國の蹂躪に委せんとするの慨あるものゝ如し、對滿蒙策既に然るのみならず對支策の全般に至りても亦屢々窮謀熟慮を缺き徒らに小策を弄し口舌を動し誠意の見るべきなく計畫の窺ふべきなく、而も內徒らに黨爭を事とし黨派を基礎とする利己的行動は往々人をして國家生活と列國關係とを遺忘せるにあらざるやを疑はしめ、帝國の威信は日に萎縮し日支の關係は漸く乖離せんとす豈に痛嘆に堪ゆべけんや、此頹勢を挽回し滿蒙の經營を完成するは我國刻下の急務にして關要最も重大に屬す、而して從來計畫せられたるが如き規模狹小、思慮淺薄なるものならんには焉んぞ克く其目的を達するを得ん、今日に於て施すべき唯一の策は經濟的提攜にして而して陳套を脫したるものならざるべからず

正に時弊を喝破して餘す所なき至言である、

上海の反日軟化
生活必需品に特例

晉は雙方で反對なので成立してゐない、日本側は責任問題では賠償の辭を避け救濟金と稱してゐるが、之は內閣の運命に關係する問題だから幣原外相も事件當初から遺憾の意を表し朝鮮總督も善民の嚴重處罰を聲明して居る今後の交涉は余の報告に基き中央で決定されるだらう

【上海特電六日發】反日會は日本品登記を本日で豫定通り締切り明日から嚴重檢査を斷行すると宣傳してゐたが、綿布、藥種、綿織物其他三十餘の同業組合は市商會に對し經濟絕交を徹底するには國內產業を充實せねばならぬが今直に原料や生活必需品を抵制すれば民衆の生活に影響するから布、砂糖其他必要品には從價一割を徵收して自由に通過せしめ積立金は適當の時期に工場設立資金に當てたいと建議したが排日緩和の一策と觀られてゐる

上海邦商の排日對策決議

【上海五日發】當地の日本會社首腦部會議の結果左の排日對策を決議し重光代理公使を經て國民政府に請願するに決した

一、國民政府は排日取締令を發すること
二、反日會の解散を命ずること
三、反日會の不法行爲より生じた損害の賠償を要求すること
四、今後の保障を講究すること
五、若し國民政府が陳情に取合はねば會社は自ら方法を取る

未登記日貨
七日から沒收

【上海六日發】上海反日會の日貨登記は六日を以て期限滿了となるが未登記日貨が七日以後に發見さるゝものは總て反日會に沒收さるゝ事となつた、何處まで遣るかは判らぬが日貨差し押へよりも沒收が彼等反日會の眞の目的だから今後相當被害者を出すべく成行を警戒されてゐる

第二次抗議

【上海特電六日發】總領事館では再度の嚴重な要求を爲したに拘らず日貨の差押へが止まず現に四日にも伊藤忠、東棉等の綿糸布が差押へられた儘になつてゐるので本日午後抑留貨物の即時無條件通關賠償當事者の處罰等を要求した第二次の正式抗議を市政府に對して提出すると

大水害に乘じて共匪武昌に迫る
江西より侵入の先鋒

【漢口六日發】大水害の混亂に乘じ武漢を目指す共產軍はいよいよ積極的となり江西より侵入した共產軍先鋒は紙坊に殺到蕭德昌部隊は避難民に紛れ武昌に近き金口に入り第六軍は武昌に迫つてゐる

五分利國庫債券
發行の要項決まる

【東京五日發】大藏省發表政府は來る九月中償還期限の五分利國庫債券額面八千七百九十九萬五千七百圓の借り替へとして五分利國庫債券（第五十七回）額面八千八百萬圓を左の要項で發行する事に決定した

一、發行額　額面八千八百萬圓
一、發行價格　現金拂込み九十七圓、代用拂込み九十六圓五十錢
一、償還期限　昭和二十四年九月一日迄（十八ケ年）
一、應募申込み場所　取扱ひ銀行
一、應募申込み　八月十五日より同十八日迄
一、拂込み期日　第一期八月二十四日五圓（應募申込み保證金振り替へ）第二期八月二十八日九十二圓
一、代用拂込み國債　九月一日期限五分利國庫債券（第十七回）代用價格百一圓二十五錢、九月二十五日期限五分利國庫債券（イ號）代用價格百二圓五十錢
一、利廻り步合　現金拂込み單利五分三厘二毛、復利五分二厘五毛、代用拂込み（第十七回）單利五分三厘八毛、復利五分三厘、（イ號）單利五分三厘九毛、復利五分三厘

統制委員會權限規定

【東京六日發】六日閣議で決定した統制委員會官制は第一條において左の如く委員會の權限を規定してゐる

一、統制委員會は商工大臣の監督に屬し昭和六年法律第四十號第一條、第二條及第三條の規定によりその權限に屬せしめたる事項を調查審議す
一、委員會は前項の外關係各大臣の諮問に應じ重要產業の統制に關する重要事項を調查審議す
一、委員會は重要產業の統制に關する事項につき關係各大臣に建議することを得

產業統制委員決定

【東京六日發】第五十九議會を通過した重要產業統制法施行に伴ふ統制委員會官制及施行勅令は六日閣議で決定八月十一日から施行さるゝこととなつたが、統制委員も左の如く決定九月初め第一回委員會を開催するはずである

一、會長　商工大臣櫻內幸雄
一、委員　（官吏）商工政務次官田島勝太郎、農林次官松村眞一郎、商工次官櫻井兵五郎、東京商大長佐野善作（貴族院）青木信光子、伊東祐強子、中島久萬吉男（衆議院）俵孫一、八木逸郎、秦豐助（實業家）鄉誠之助男、稻畑勝太郎、木村久壽彌太、磯村豐太郎、結城豐太郎（言論關係）下村宏、岡實

世界第一の海軍國主義實現
米海軍長官の聲明

【東京特電六日發】ワシントン電報によると米國海軍省は海軍長官アダムス氏の署名入ポスターの形式で米海軍の新重要政策に關する聲明を米海軍各機關に廻附した、その主なる諸點左の如し

一、海軍の組織を出來るだけ整備し戰時に在つては單にその儘組織を擴充すれば足るの狀態となる事
一、右の目的のため海軍各司令區各造船所、各要港、各根據地等の運用に當つては平時における全艦隊の維持及び用兵を戰時に際して只その儘擴充すれば足るものとなるの方針を執る事
一、全主力艦隊を少くとも一年一回二ケ月を缺かざる期間集中する事（從來は三月以上）
一、亞細亞の海上に艦隊を維持し戰時に米海軍の一部となるやう組織訓練を與ふ
一、ロンドン海軍條約の制限限度まで常に建造を實行し代換計畫の實施によつてこの水準を保つ各種の軍艦を含む全艦隊を維持する事

要するに世界第一海軍國主義で戰時における最も迅速能率的なる動員を爲すべく編成を常に標準とさんとするものである

全支各省礦稅中央で徵收

【南京特電四日發】財政部では今春來浙江、江蘇、安徽、湖南、湖北、江西、山東、山西、河南、貴州及び東三省各地の礦山の產額を調查中であつたが各種礦山賦稅課では研究の結果一省平均年四、五百萬元の稅收ある見込みで礦山稅條令公布後徵稅を開始する筈である、それまでに各省礦業調查委員に徵稅の準備を命ずると共に從來地方收入であつた礦稅を撤廢し中央直轄の收入に編入する事になつ

軍縮準備委員會

【東京五日發】國際聯盟軍縮準備委員會は來る十一日午後一時から永井外務、杉山陸軍、小林海軍、河田大藏四次官その他關係官出席の上開かれることゝなつた

米穀委員增加

【東京六日發】米穀法改正に伴ひ基準價格決定のため米生產費家計費の調查を行ふを要し且つ米輸出入の許可制度を恒久的制度として行ふ事となつたので之に關係あるものを新たに米穀委員に加へる事となり六日閣議で現在二十名の米穀委員を二十五名に增員する事に決したが近く勅令を以て公布さるゝ筈

青聯代表懇談
大朝の幹部と

【大阪六日發】青聯代表一行は五日午後六時より大阪倶樂部における大阪朝日新聞社の座談會に臨み高原編輯局長、神尾支那部長等幹部十數名と滿蒙時局問題につき懇談を重ね雙方率直なる意見開陳あり十時二十分散會した、なほ一行は六日朝西下した

神戶商議で講演

【大阪六日發】青年聯盟代表一行は五日正午神戶商業會議所にて諏訪副會頭初め議員その他神戶財界の有力者多數來聽盛會裡に午後四時終つたが、閉會後もなほ一行との間に質問應答を重ね懇談を重ねた

菱刈軍事參議官送別會

軍事參議官菱刈大將の旅順官民送別會は五日午後六時より偕行社において開催、塚本關東長官、厚東要塞司令官、十屋高等法院長、安岡檢察官長、三浦、中谷兩局長、野田工大學長、二宮憲兵隊長、佐野主計總監、三宅參謀長、久保田海軍駐在武官、米內山民政署長、永山市長を初め百數十名出席永山市長の別辭に對し菱刈大將謝辭を述べ主客歡をつくし盃を擧げ健康を祝して同八時五分盛會裡に散會した

菱刈參議官見送りの行事

今回の陸軍定期異動により軍事參議官に榮轉した菱刈大將は家族と共に九日出帆ばいかる丸にて離滿の豫定であるが關東軍司令部では同大將見送りに關する行事を左の如く發表した

▲八日　午後零時卅分官邸出發自動車にて驛貴賓室へ（途中參謀長以下堵列部隊の敬禮を受く）同五十分旅順驛着、午後一時卅分發車、同二時五十分大連驛着、關東倉庫に到り一泊
▲九日　午前九時自動車にて關東倉庫出發、同十分埠頭貴賓室着（在滿將校及一般見送者に應接）同十時出帆

光に立て（54）
中西伊之助　山口みづき畫

屈辱の谷（三）

「やむを得ません……」と、敏逸は力なくいつた。
「やむを得ない……」運平は、相手の言葉をくり返した。「ではあなたは、大澄の罪を一身に引受けるつもりですね？」
「現在の私は、それより仕方がないんです」
「あなたは、大澄に恩義を感じてゐますか？」
「私は憎惡を感じてゐます」
「それでゐて、どうしてあの人物の罪を引受けるのですか？」
「それが吾々社會——といふよりも、階級の道德になつてゐます」
「……」
「世間では、柏崎は大澄に大恩を受けてゐると考へてゐます。そして今度の事件に依つて、もし私が自分の利益のために大澄の犯罪を暴露したとすれば、私は大澄の恩義を裏切つた背德者として法律で受ける以上の階級的な刑罰を受けねばならないんです。私はそれが恐ろしいのです……」
「あなたはそんなことが恐ろしいのですか？」
「私はさうした弱い男です……」
「……」
「それにもう一つ大きな理由があります」
「……」
「私は、今まであゝやつて經營して來た日本漁業を潰したくはないのです……」
「あなたの一生涯を犧牲にしてもですか？」
「どちらにしても私は犧牲です。同じ犧牲ならば、私は男らしく大澄の罪を引受けてやります。そして私は意地からでもあの日本漁業を潰滅させたくはないんです、これは私のブルジョア的に生れてゐるいはゆるイデオロギーとでもいふのでせう……」そして彼は、さびしく口をつぐんだ。
「……」運平は、默つてゐた。その息づかひに依つて、彼の腸の苦みがよくわかつた。
「では兄さん、これで失禮します。どうぞ十分御養生なすつて下さい……」
敏逸は悄然と起ち上つた。
「もうかへりますか……」運平は嗄れた口調でいつた。
「長くお邪魔してゐて、あなたの軀にさわるといけません……」
「で、あなたは、宅へかへらないといはれたが、どこへ行くつもりですか？」
「それは私にも分りません……」
そしてまた二人の間には、やゝしばらく沈默がつゞいた。
「では、これでお分れします——兄さん、朗子のことはどうかよろしくお願ひいたします……」
「あなたは自首するつもりですか？」
「それも、私の現在に取つては未定です。私はまだ何も定めてはをりません……」
「……」
「兄さん……」と、敏逸は、妙に名殘惜げな容子でまたぢつと佇つてゐたが、何を考へたのか攜へて來た手鞄の中から銀行の小切手を取り出して、そこへペンを走らせた。そしてそれを二つ折りにして運平の枕許に置いた。
「兄さん、この金は決して今度の事件とは關係のないものです」彼はさういつて、ぢつと考へてゐたが、思ひ切つたやうに「この金であの文奴を自由にしてやつて下さい、そして、あなたのそばで朗子の代りだと思つて十分の教養をさせて下さい……」

家庭

滿洲の女性へ
柔順と愛情、羞恥心　女性の生命を忘れるな
大連警察署長　石井金三郎氏談

滿洲で 結婚する人が滿洲の氣候、風土に慣れた滿洲の娘さんを嫁らないでわざく内地から連れて來る慣がある、これは内地の親御達の希望もあらうが滿洲の娘さんは柔順でなく贅澤な嫌があつて家庭の主婦として面白くないといふ樣に觀られてゐるためではなからうか、もとより皆がみなさうといふのではないが大數的に觀察して斯く觀られるのであらう、この弊は未婚の婦人だけではあるまい、既婚の婦人にも共通な

缺點で あらうから滿洲の婦人方は考へなければならない私は女は柔順でなければならないものと思ふ、と申して女が男より劣つてゐるといふのではない、女は男と同等の地位にあるものと考へてゐる、しかし女と男とが同樣なものとは思つてゐない、男も女も違つたところに互に價値もあり有難味もあるのだから自然の命ずるところに從つて女は女らしく男は男らしくせねばならないと思ふのである、女は柔かくあれ、男は剛くあれ、女は

涙と愛 男は分別と義理そこに人間の存在があるのではないか、柔順と憐憫、羞恥心、これが女の生命である、これを除いて後に何が殘るか、家庭に女の柔しみ、涙と愛の潤ひがなかつたら不良少年は街を埋めやう、荒びた心は酒と女を漁る、斯くなれば家庭は破壊を見るであらう、家庭の破壊は社會の破壊である、滿洲婦人が贅澤してゐることも實であらう、妻が虚榮心強く、家事は女中やボーイまかせで一髪一化粧、やれ錦紗だ、お召だと家を外に騒ぎ廻つてゐる樣な家庭は不幸である

虚榮心 を滿たすに足りない、こんな妻を持つた主人は思はず知らず犯罪の淵へ足を踏み込む、斯かる例は尠くないのである私は以上の點につき滿洲婦人の自覺を希望する

さようなら　(C)
池田小菊

さう言へば私はこゝに來て實に大勢の女性同志から可愛いがられた。短い間であり乍ら自分でも不思議な程打解けた氣持で饒舌らせて貰ひ笑はせて貰つた。只然し言ふなら内地の友達と談笑する場合とは少し違つた物足りなさを感じた事である。

一體にこちらの御婦人は、少くとも私の接した方々は殆ど全部と言つていい程度に、玄關先に呼鈴のついた家を持ち、來客の場合にはお茶とお菓子を運ぶ女中、でなければ支那人ボーイを持ち、お子さんが三人四人、それから、食事の時には家中で一番名譽ある席に何時も横柄に座る旦那樣と、蓄音器と、床の掛軸と、どうも何もかもが已に完全に落着いた形式を持つてゐらつしやる爲に、私のやうな歳はとつても何時までも未完成にゐる者には親みは充分に感じながら、何か物足りない感がするのである。接した方々の多くが、滿鐵王國を背景に持つか、でなくともそれに類似した經濟的安定を持つた方だつた故かも知れない。内地に働いてゐる最も多くの女性の生活とはその標準が大分に違ふ。私の接した女性は別として、若し大連に住む同胞の最も多數が俸給生活者だとするなら、或はこれが當地一般女性の生活状態だと見られない事がないのだが、それは當らないだらうか。

ところが、一般にサラリーマンの生活は文化的で家庭的で、非常に落ちつきがあるのだが、うつかりすると反進歩的、反活動的に陥り易い。酷くいふなら只管に無風帶を望む消極主義――私はアカシヤ並木に黄色い馬車を眺めて詩的憧憬をそゝられたり、夕飯後の馬車散歩に久しぶりにゆるゆるとくつろいだ氣持になつてみたり「諾々、快々的」を言ひ習つて悦に入つたりしながらも、こゝに來て地の底から湧き上るやうな活氣を感じなかつた事を、寧ろ意外に思つた。踏んでゐる土に「動いてゐる律動」を感じられない時、旅は私を淋ぐましくして終ふ。弱い弱い感傷氣分である。

内地の不景氣は今底へ底へと落込んで行く感じである、内地の女性とこちらの女性とは眼の光が違ひ笑顔が違ふ。「殻を破る」と言ふ言葉も内地の女性には數年前に流行りくさして終つたと言つても過言でない。凡ての彼女達は落つきを失ひ日毎に疑問を抱きながら、今一歩々々改めて踏出さうとしてゐるのである。彼女達は今渦の出る苦みと苦悩の中に闘つてゐるといつてよからう。或は私の友人にさう言ふ女性が多いせいかも知れない。

言ふまでもなく、進歩のあるところには危險性が多く、危險性のないところには進歩が少い。どちらが本當の人間の生活であるものか内地にゐる友を思ふと同時に、今新しく得たこちらの多くの友に何か呼び掛けたい氣がするのも其點である。

明日出帆と言ふ今日になつて、こんなものを書かせる安武氏も惨酷なら、それを引受けた今西姉も罪深い。奉天も見、ハルビンでも遊び、四十日の旅行を愉快に終へてとにかくにも私は歸ります。幾つかの講演會に、幾つかの座談會に、いろいろ有難う存じました。皆さんどうぞ御機嫌よろしく。（終）―八月三日記―

日射病の應急手當　めまひがしたら早く休養なさい

夏の炎天の下に水も飲まずに熱いくて長く歩くとき或は烈しい勞働をするときなどには日射病に罹り易いものです。だからわれくが外に出てゐるときに先づ汗がひどく出て頭部が焦げる樣にあつくなり口が渇き呼吸がせはしくなつて來て全身がだるくなり、目まいがするやうになつたならば直ぐ涼しいところに休み、持つてゐるものをおろし、衣服を脱いで頸、胸をひらいて涼しい風を當て、冷水を飲んで暫く休めば直に元の身體の状態に恢復するものであります。これは日射病の輕いのでありますが、ひどい日射病で卒倒して、人事不省になつて顔面が紫紅色を呈したやうな場合は涼しい場所に患者を休ませて衣類を脱がせ、冷水を頭からかけ呼吸がないならば人工呼吸をします、そうして呼吸を恢復して物が飲めるやうになつたならば冷水を飲ませ、靜かに休養させる必要があります。

お父さんに負けぬ　勇敢さは如何?　イタリー首相の愛し兒二人

舊教徒からは「現神」の尊稱を受けてゐるローマ法皇といがみ合つたり、またファシストの怖ろしい親玉と考へられてゐるイタリー首相ムッソリーニ氏にも家庭には可愛らしい子息さんが待つてゐる、即ちロマノさんマリアさんの二人、善良なお父さんが過般新國道の開通式に自らハンドルを持つてドライブしたのに眞似て二人は今度ローマトルロニアの別莊で眞物の豆自動車を運轉してお父さんに負けない勇敢振りを發揮してゐるところ

科學常識　人間の自然力征服　人造氷のお話(A)
大貫正

◆…自然は寒氣の力によつて氷といふものを造つてわれわれに與へてくれるが、しかし人間の慾望はこんな事には滿足せず機械で氷を造ることを發明しました實に人造製氷の發明は人間が自然の力に打ち勝つた一つの大きな功績でありまして人の命を救ふ上に保健衛生の上に、また經濟上に及ぼす影響は誠に大きいものでございます。

◆…天然氷はその産地や産額に限りがありまして、廣く一般の人が必要に應じてこれを需める事は地理的の關係又は經濟的關係からなかく困難でありますが、人造氷は世界到るところ炎天の下に於いてでも必要に應じて容易く造る事が出來ますから誰でも容易に需める事が出來ます、また天然氷は自然の儘の水が凍結するのでありますからその品質は概ね不純粗悪で衛生上から見ても使用に適しないことが多いのであります、しかし人造氷は清淨な水を凍結させるのでありますから、天然氷に較べて衛生上遥かに勝つてゐると申すことが出來ます。

◆…若しこんな重寶な人造氷が無かつたなら世界人類の生活は今日のやうな向上を示さなかつたかも知れません、即ち經濟上の問題としては冷を必要とする産業はその發達を見なかつたのだらうし、また腐敗し易い物資の移動は困難でありますから地理關係による地方的食糧の缺乏を來すことは明かであります。

◆…又家庭においても常に食物の保存といふ事も困難になりまして腐敗によります經濟的損失よりは恐るべき傳染病流行の機會等を多くすることも考へられます又病氣の時に必要なることは申すまでもありません。

汚れの局部と全體は區別する　ワイシャツ類一切の洗濯・漂白・仕上法

●一夏のワイシャツにはキャラコ、麻、ポプリン、縮等を初め富士絹、羽二重等の種類がありますが、これらを洗濯する際には木綿、麻、ポプリン等は綿物如何に拘らず、同じ方法の洗濯の仕方をします、その他の絹物等は別に上等の石鹸を選んでするやうにします

●一すべて下着類の洗濯、ワイシャツにしても先づ最初に水の中でざつと揉み洗ひしてから次に局部の汚れ、カフスとか衿などをブラッシュに石鹸液をつけて充分に擦落し然るのち石鹸液で全體を揉み洗ひします、汚れの甚だしいものは石鹸液で煮沸洗ひします、こうして洗つたものを水濯ぎをして乾かすのですが生地が白で汗のために黄ばみをおびてゐるか或は色しみがついてゐて漂白の必要あるものは二升位でしたら晒粉普通匙に三四杯位をよく溶かしてその中にワイシャツを二三十分間晒して置きます、これをよく水洗ひして乾かします

●一仕上は先づ衿、兩胸の廻りを水二合位にコンスターチを匙に三杯位をとかした中に浸して堅く絞ります、そしてカフスの部分はそれを更に二倍位にうすめてつけそして前同樣堅く絞ります、これで糊付がすんだのです、アイロンは衿、胸の廻り、カフス等を主としてかけ他は隨意にかけます

扇風器は　かけ方一つ　病人などに注意の事　遠くから風を送るとよい

▼…風通しのよくない座敷に、居間に、オフキスに、扇風器の需要は年々殖えて行きますが、これが人工的なものであるだけに自然の涼風を呼ぶよりも重寶でもあれば又使ひ方によつては弊害をも伴ひます、扇風器のみに限らず文明の利器といふやうなものに對してたゞその害の方面ばかりを見てこれを批難する人もありますが、これはその物の善悪によるのでなくて、その使用法の如何にあるものと思ひます。

▼…元來扇風器の發生する風といふものはいはゞ暴風の風ですぐそばで扇風器の風に當るのは恰度暴風の日に戸外にあるやうなもので決して快よいものではありません、しかも局部的に皮膚の表面にあたつて體温を迅速に放散しますから血行に異常を呈して悪寒を覺えたり氣分が悪くなつたりする事があります、特に抵抗の弱い病人とか小兒等の場合にはよほどこの度合に注意しませんと風邪を引かせたり色々な障害を惹起したりします、すぐそばで扇風器をまはしたり、餘り長い間これに當つたり若くはあまり扇風器の速度を出したりする事は健康體の大人の場合にも避けなければなりませんが、特に病人や子供に對しては遠方から微風を送る位の程度にとゞめてほしいものです。

▼…遠くから風を送るのであれば局部的でなく全體に自然に近い風を得られますから、蒸し暑い部屋などに用ひますと暑氣をやはらげて大變結構です、來客だからといつてすぐ傍に扇風器を据えて急激に廻轉して來客を歓待する方をよく見受けますが來客にとつては寧ろ迷惑の場合があるかもしれません、やはり相手によつてその度合を考へる事が大切です、なほ扇風器は體温を放散すると共に皮膚の表面の水分をも放散して爽冷感を與へるのですから、カラリとした水蒸氣の少い日には大變涼しいのですが、蒸々と濕氣の多い日には折角水分を吹き拂つても外氣が濕氣を帶びてゐますからあまり效果がありません【島樹醫氏談】

滿日各地版

滿鮮視察の新順路
關釜聯絡船一隻を廻して 朝鮮沿岸から安東旅大へ
下關驛の新計畫

【安東】[illegible]

昭和製鋼所問題 最後的運動
安東の實行委員起つ

【安東】[illegible]

圖面にない 貫通坑から出水
撫順搭連坑出水詳報

【撫順】撫順炭礦搭連坑出水詳報——龍鳳採炭所搭連坑十五片に露頭の知れぬ怒濤の如き水の來たのは四日午後三時卅五分、あつと云ふ間もなく同坑四片まで約三百尺充滿逃げ遅れた華工八名は遂に行方不明、五日午後今なほ判明せず全く絶望と觀らるゝに至つた、一體撫順炭礦各坑自體は排水設備完備せる事は全くないので同出水原因は謎とされ龍鳳採炭所並に採炭課係員急派精密調査の結果次の如く判明した

搭連坑と隣接せる中國經營阿金溝炭坑々道とは舊洋式坑を通じて幾條の貫通坑に依り連絡してゐた所が搭連坑の方では萬一に備へその悉くに厚三十尺位の煉瓦壁を築き今日まで何事もなかつた、然るに渾河々底を採掘してゐる阿金溝炭坑では排水ポンプ破損のため約一週間前より夥しい坑内湧水の處置つかず加ふるに連日の雨で渾河增水阿金溝は遂に全滅の姿となり四日朝來增水一さきは猛烈、その水は搭連坑引繼當時の圖面に全くなく從て未だ炭礦當局の氣付かざる隱れたる貫通坑から前記搭連坑に凄じい勢ひで押寄せて來たものである

損害は大した事はないが何しろ坑内三百尺の出水では仕事の出來ぬので目下復舊作業に狂奔してゐる〔が〕殘分水源の阿金溝の出水を片付けぬと始末に了へぬので炭礦では同坑へも精鋭強力の排水ポンプ數臺を貸與搭連坑との双方で大馬力をかけ排水中であ〔る〕約二十日間で完全復舊の見込

僅か四ケ月で 去るは心殘り
中川旅團長談

【長春】長春駐劄第三旅團長中川金藏少將は今次の陸軍異動によつて仙臺第二師團の原隊に轉動を命ぜられ留守居役を仰せつかつたが同少將は語る

仙臺から滿洲最北端長春駐劄を命ぜられ、自分にとつては憧れの滿洲として非常に喜んでゐたが僅か四ケ月で再び仙臺に歸らねばならぬことになつた、これから土地の人とも馴染んでウンと勉強もし研究もしようと思つてゐたのに——何んだか心殘りがするやうだ、然し僅か在任四ケ月ではあつたが萬寶山問題が起り北滿一帶の鮮農排斥等相當緊張したことに出會つたのが唯一の土産である、今後の滿蒙問題は遙かに重大視すべきである ことを痛切に印象づけられた、附屬地外における演習も大々的にやる計畫であつたが折惡しく高粱の繁茂期であるし秋の刈入後を待たず內地へ轉ずるのも惜しい氣がする、然し在長中は在留民各位から深甚なる御厚意を受けたことは衷心から感謝してゐる次第であるが貴紙を通じてよろしく申上げて貰ひたい

因に同少將は九日八時三十分發急行にて長春發十二日大連出帆のバイカル丸にて離滿赴任の豫定だが大連では親戚の家に滯在するさ

特産生産高調査 外人に絕對禁止
經濟界を攪亂するとの理由で 縣長商務會に通達

【四平街】梨樹縣長包文峻氏は省政府の訓令だと稱し左記の通り外人の特產物生產高調査を絕對禁止した

近年外人が不都合にも我が東北省の特產生產高を擅に調査し我が國の經濟界を攪亂してゐる此の調査に際し各市鎭商務會は不用意にも之れに應じ其の生產量を告げ漏洩せしめ一般農民に不利益を與へてゐるが將來此の種調査に來れる外人には絕對之を洩さぬ樣注意すべし

右訓令は縣長より支那町商務會に通達された

馮撫陸上競技は 今後は每年擧行
双方に覺書を作成

【撫順】旣報撫順に於て行はれる馮大對撫順との陸上競技大會は三十日擧行豫定の處二十八日に變更された尙斯る有意義なる競技は一回きりで蛇尾に終るを遺憾とし双方合議の結果今後每年一回是を行ふ事と決定した、兩競技部間で五日締結された馮大對撫順陸上競技大會覺書左の如し

第一條　馮庸大學と撫順體育協會は中日兩國青年の衷心よりの親善を圖ると共に兩國陸上競技の進步發達を目的とし每年適時相互の地に於て本大會を開催する

ここに馮庸大學々長及撫順體育協會長間に締結す

第二條　本大會は別に定むる本大會規定に基き奉天に於て開催する場合は撫順に於て開催する場合は馮大で撫順體協に於て主催するものとす

第三條　經費を定む

第四條　本大會は中日兩國青年の親睦交驩を主目的とし勝敗は從とす而して永久繼續に就き双方共誠意を以て努力する事を誓ふ

第六條　本大會に關し詳細なる事項はその都度兩代表者間に於て圓滿なる協定に依つて定む（以下省略）

金組の利子引上 遼陽では否決す
「地方の實際に即さぬ」と

【遼陽】遼陽金融組合では四日午後三時から役員會を開き組合員の信用程度審査、貸付利子變更の件（信用三錢八厘の引下方遼陽から提案せるも否決）擔保貸（不動產を稱す）は從來三錢一厘なるも各地の狀況と地場銀行の振合に鑑み三四厘方引上ることは流れ込み防止策にもなるからと關東廳から通牒があつたと理事者は說明せるが評議員會では擔保貸利上は全會一致で否決した其の理由とする處は

沿線各地は金融業者も一、二に止らざるも遼陽は他に金融機關なく殊に一昨年滿洲工場撤廢で一般居住者の疲弊に陷つて居る矢先今度は機關區の蘇家屯移轉之に伴ふて列車區檢車區も移轉し噂も多少の減員ありと聞くが市內の空家は ですら二百數十戶あり來秋には五百餘戶に達すべく其の際に於て二萬や三萬の小資金を有する金融組合が如何に借受殺到しても之に應ずる實力なく又遼陽の不動產擔保は流込みが條件なりと云ふ覺悟がなければなるまいのに今日に於て二厘や三厘引上げたとて運用宜しきを得ざれば不結果に終るべく一面信用貸は多數の會員が利用しつゝあり設立後二年以上既に一萬圓近き積立あるに拘らず關東廳は配當を認めず而も會員中一厘の融通を受けざる篤志會員すらあるに經費補助中なるが故にと配當を認めざるに一方　利引上を通達するが如き關東廳の方針と地方の實際は矛盾も甚だしと云ふにある

診療團の便り

【奉天】炎熱と風雨と戰つて通遼西方サリコトカ大倉農場二號に巡回診療に赴いた滿洲醫大診療團から左の如き第二信がサリコトカ華興農場から到着した

廿九日午前三時起床泥臭い井水で洗面を濟まし荷物の全部を積みこみ護衛巡警四名を先頭に通遼を出發、途中餘糧堡に八時半到着、直に朝食を準備し一同舌鼓を打つ、馬車馬、巡警の馬の飼付に假取り十一時頃同地を發し馬賊横行地帶と呼ばれてゐる物騷な個所を通過す、巡警は全部長銃、又は短銃の拔身を提げ前進、日は既に地平線下に沈み東方の空よりは我一行を送るが如く微笑をたゝへた明るい望月が現はれる、感慨無量、かくて大平原を進み進みて午後八時四十分頃サリコトカに着く、一日に十七、八時間炎熱百度を突いて馬車をガタつかせて進んだのはまだ始めてゞある、何れも相當疲勞を覺え入浴夕食後無條件で夢の國に入る卅一日から診療に就く、一同無事

退職金廿五萬圓
安東に內幾ら落ちる

【安東】滿鐵の職制改正に依る人事異動の大嵐も悲喜交々の內に一段落を告げた模樣であるが安東に於ての待命者（內地引揚げの者、安東に〔留〕まる者）轉任、轉入者の合計から安東の人口が何程減じたかと見ると待命者が二十八名、轉任者が十五名、轉入者が十八名差引二十五名（何れも戶主）が減らされた譯でこれを一家族四名平均と見て約百名の者が安東より出ると見られて居る、尙右の內の待命者で　職資金及身元保證金等を合して何程の金額が安東關係に振當てられるかと言ふと約二十五萬三千圓見當と見られ其の內一萬圓以上を握つて退職する者は五名と見られてゐる其の內の最高は何程かと調査して見ると約六萬圓、次で三萬五千圓、二萬圓、一萬三千圓一萬圓といふ順序になり廿八名中右の五名を差引いた廿三名は一萬圓以下で一人當り五千圓見當と見て十一萬五千圓となる譯である、この不況の際に安東關係では前記の如く廿五萬圓以上と謂ふ多額が支給されるが其の內の幾割が安東に落ちるであらうか！と興味を以て觀られてゐる

頓に淋れる 林間聚落

【金州】淡々たる幽谷の流水と鬱蒼たる綠樹の繁茂に依つて百パーセントの涼味を咬る大和尙山響水寺は夏季に於ける全滿兒童の聚落場として或ひは絕勝觀賞の地として餘りにも知られてゐるが兒童の聚落は去る二十六日より行はれ六日大連日本橋小學校の下山に依て來る十四日迄八日間が空きとなり十四日から四日間同學舍で聚落する大連常盤小學校を以て終了することになつてゐるが十七日から三十一日迄は亦復十四日間から空きとなり都合二十二日間と言ふものは全く使用せぬことになつてゐる、此の狀態では折角費用を投じて施設した林間學舍が單に申譯的の有名無實に終るのであるが此の際當局としては何等かの方策を講じて……

大豹現はれ
子供を喰殺す

【安東】去月二十七日午後六時頃楚山郡江面新豐洞に一頭の大豹現はれ同洞三八八李奉八方の三男李鐘洛（三）が祖母に守られ戶外で遊んで居る內祖母が一寸他に行つた隙に件の大豹が鐘洛を浚つて逃げ去つたので大騷ぎとなり行方を搜査中附近の畑中に子供を喰殺してあつたのを發見した

排日標語貼附

【奉天】遼寧國民外交協會では朝鮮における鮮支衝突事件に關し針小棒大に惡宣傳のスローガンを詳細に認めたビラを各要所電柱等に貼付し無智無學な省民に一大ショックを與へてゐるが更に各工場その他茶園小河沿等の多數集合場所に於て排日排貨の煽動をなし飽くまでも對日經濟絕交を絕叫してゐる最近石友三軍の大敗後排日傾向が熾んとなつて來た

溫泉聚落賑ふ

【熊岳城】少年少女には絕對危險なく保健上にも尤も適した溫浴場として近年頓に在滿人士に認められた熊岳城溫泉は驛前電燈會社裏に今回新に開設せられた入湯客簡易宿泊所熊岳寮の出現と共に其の利用者激增し例年の約三倍に上る浴客を集め盛夏より果實の秋にかけ見學、視察の團體申込も多數に上る有樣にて居住民も當溫泉の眞價を發揮し出した事を悅んでゐる鞍山中學のキャンプ生活を始め各少年團附近小學校のキャンプ生活も最近頓に殖え五日より大石橋小學校生徒の二期に亘るキャンピングも開始せられ虛弱兒童の溫泉聚落と共に非常な賑ひを呈してゐる

煉瓦四厘に慘落
滿鐵の緊縮整理斷行で 同業者は善後策考究

【奉天】滿鐵の一大緊縮整理斷行で沿線における主要工事が中止となつたゝめ各方面に多大の影響を與へてゐるが殊に煉瓦は直接影響を蒙りその値段が半額に慘落して一個につき四厘乃至は五厘の安値を唱へてゐる之がため煉瓦業者はこの不況に更にこの影響を受け四苦八苦の態で寄々善後策を考究してゐると

奉天事務所 組織
涉外事務集中

【奉天】滿鐵の職制改正で鐵道、地方關係等を統一した奉天事務所が新設され陣容を整へて業務、事務に合理的活躍を行ふことゝなつたがその組織は大體左の如く決定し殊に公所を重要視し滿鐵の涉外事務は總て奉天に集中することになつた

奉天事務所

所長　木村理事

▲庶務課（迫課長）　文書係、庶務係（人事、文書、社宅、涉外）經理係（地方經理、鐵道經理、工事經理）

▲地方課（小倉課長）　庶務係（人事文書、社會）地方係（公費、土地、水道、警備衞生）勸業係（商工、農務）工事係（土木、建築、機械）

▲鐵道課（古川課長）　庶務料（文書、人事、計算、調度）營業係（旅客、貨物、配車）車務係（列車、機關車、客貨車、機械）工務係（保線、土木、建築、保安、電氣）

▲公所（栗屋所長）　庶務係、資係、交涉係

第二次整理說
調べてみると何んのこと

【撫順】茲撫順炭礦邦人百七十四名の首切り直後亦しても何處から湧いたか第二次淘汰の大嵐があると巷間傳へられてゐるその眞相——炭礦幹部の責任ある言明に依ると第二次整理などは今の處絕對にない但し今般整理の際二十年近くも勤續自分から申出なくとも滿鐵の方で首を切つてくれるだらうと心待ちしてゐた連中で今回の整理に洩れた人が相當あるその內のいづれの首がつながつて失望した社員中今尙やめ度い希望を有する者はある期間內に申出ると退職手當等の待遇をして過般やめた人々と同一にして退職を受理してやらうと云ふ程度の極めて消極的のものである從つて勇退する意思のない者は斷然心配事が無用との流言の眞相である

旅順港內一周 遠泳大會

【旅順】關東廳體育研究所では八日（土曜日）午後一時から例年の如く旅順港內一周（約五哩）の遠泳大會を擧行するが多數の參加を希望する由で申込締切は七日夕刻迄（八日當日は絕對に受付けぬ）で集合は正午迄新市街プールへ、尙進級試驗は七日二十日の兩日同プールに於て行ふ由で希望者は當日午後二時同所へ集合されたいと

醫大醫院 新病棟竣成

【奉天】工費八十萬圓を投じ一昨年八月起工した滿洲醫大醫院の新病棟はこの程完成したので旣に內科、小兒科、眼科、外科、レントゲン科は新病棟に移轉を了し五日は皮膚科、婦人科、七日は耳鼻科の移轉で全部終ることになつてゐるが、舊病棟の使用については目下當局で考慮中で近く名稱變更が行はれる筈である

尙新病棟はヤマトホテル東側に立派な玄關が出來ることになつてゐるが現在外來者は診療所より左折一階、二階を經て新病棟に入られる、先づ新病棟の一階は理學的療法科、眼科病舍、二階は小兒科病舍、婦人科病舍、三階は耳鼻科病舍、松岡內科病舍、四階は皮膚科病舍、高森內科病舍、五階は松井外科病舍、六階は日光浴室となり煖房もスチームでなくて溫水煖房を使用してレントゲンその他一切の醫療　は最　式のものばかりでその設備內容に於て眞に滿洲に誇る一大病棟である

電燈料金值下

【熊岳城】從來電力不足、發電機破損等で一方ならず居住民と現場從事員に不自由を忍ばせた熊岳城電燈營業所も谷電燈會社專務の英斷と株主の諒解とに依つて增築着工以來僅か二ケ月餘なるに着々工事進捗しすこぶるモダンな田舍には珍しい陣容を整へ近日內に新式機械の取附け基礎工事に着手する事となつた、然るに永年沿線中電燈料金の高き事第一なりと叫ばれた料金も八月一日より值下げ斷行する事を發表し準備料金一燈一ケ月十燈以下二十四錢、二十燈以下金二十三錢二十燈以上二十二錢とし、電氣料金一燈當平均一個月間の使用電力量三キロワット迄一キロワットにつき金二十四錢、六キロワット迄同金二十二錢六キロワット以上同金二十錢迄に值下げ定額燈も十ワット一個月金八十錢二十ワット金一圓二十錢三十ワット金一圓五十錢四十ワット金一圓八十錢六十ワット金二圓二十五錢百ワット金三圓八十錢門燈軒燈は定額等料金の各十錢引となつた

沿線往來

▲古川奉天事務所鐵道課長　四日着任

▲迫奉天事務所庶務課長　五日着任

▲越智奈良女子高等師範學校教授　四日撫順往復

▲高木大佐　五日公主嶺へ

▲吉田中佐　同上

▲國分水驛長　五日赴任

▲林奉天驛構內主任　五日着任

▲森公主嶺地方事務所長　五日歸奉

▲前鐵嶺地方事務所長　事務引繼のため七日鐵嶺へ

▲郭吉長鐵路局長　四日來奉

▲何四洮鐵路局長　同上

▲アレキサンダー氏（太平洋會議書記長）　四日安東より長春へ

▲上田中佐（遼陽駐劄執行官）　四日遼陽へ五日駐劄執行五日鞍山へ

▲前田雄氏（新任滿鐵鐵嶺地方事務所長）　七日任地に赴き午後萬安にて官民主なるものを招待披露宴を張る

▲平尾康雄氏（新任滿鐵大石橋地方事務所長）　四日午後着任五日各方面に新任挨拶を爲し營口に赴いて領事館その他を訪問

▲玉谷保次郎氏（新任普蘭店驛長）　五日赴任

滿洲里

金融組合設立

當地日本居留民は一昨年の露支紛爭事變以來極度の苦境に陷り此のまゝ放任せんか自滅の外なき爲め是が切拔け策として金融組合を設立すべく一月以來十數回の居留民總會を開き定款其他に審議に審議を重ね漸く七月三十一日領事館の許可を得て八月二日第一回總會を開いて役員の選擧を行つたが當選者は左の通りである

組合長　宮本熊平
理事　島崎乘男
同　平島七助
補缺　小出尙
同　藤井□吾
監事　三浦龜忠
同　池田平八郎
補缺　白石茂七

近く業務開始の筈であるが是が爲め資金に渇濁して居た居留民に生氣を與へ大に將來の發展に資する處多大ならんと期待されて居る

長春

輪組役員會

長春輸入組合では三日午後七時三十分より輸入組合事務所に於て第七回役員會を開催したが出席者は久米理事、岡田、中林、吉田、杉尾、大本、宮崎、乾、天野、川本の九評議員及長春地方事務所勸業係宮岡正太郎氏臨席久米理事議長席につき左の報告をなすところあつた

一、七月中事務報告の件
二、第二回滿洲見本市成績報告の件

報告終了後左記五項の決議をなし九時三十分閉會した

一、滿鐵會社より昭和六年度補助金交付及貸付資金融通に付請書提出の件(昭和六年度滿鐵補助金は四千八百圓に決定の旨通達せられその內容は理事の俸給及實費にして從來援助せられゐたる理事の旅費は之れ組合費支辨することになりたる旨詳細に滿鐵の主意のある處を説明したるに全員異議なく承認)
二、昭和六年度組合費收支豫算(更正)審議の件(豫算實施に際してはより以上節約を行ふ旨理事より説明)
三、九月中開閉店時間決定の件(開店午前七時、閉店午後九時三十分)
四、中途脱退承認に關する件(小間物化粧品かみや商店が家庭の事情上組合脱退承認)
五、八月の定休日に修養座談會開催の件(八月十五日の定休日に午前九時より紀念館に於て開催店主店員の希望者を成可多數參加せしむることゝし希望聯盟長春支部主事淵田氏を講師に依賴之が準備一切は理事に一任)

四平街

自働式電話

長春郵便局電話課では自働式電話架設が順調に進捗したゝめ近くその取扱ひ方法説明のため係員を市各加入者各戶に訪問させることゝなつたが出來るだけ一家族(使用關係者も含む)揃つて説明を聽取されたいとのことである

對抗相撲大會

滿鐵相撲部は來る二十三日沿線十餘ケ所の剛力連を當地に集め一大取組を敢行する筈にて目下係員はこれが準備に寧日なき狀態なるが愈々開催日に至らば肢股の響き四匠のかけ聲で莊嚴古の原頭は撼動するばかりの大取組が展開するだらうと期待される

市場納涼園

山本興行部主催、四滿社後援の下に來る二十日から二十五日に至る五日間每夜市場納涼園の舞臺に於て名驛士自慢の芸所りた催す、そして五日間の人氣の投票を數衆か

鐵嶺

ら取つて夫れ〲賞品を贈呈することになつてゐる

忠魂碑地鎭祭

愈々建設準備に着手した鐵嶺忠魂碑は寄附金の醵出が豫想外に多く豫定額を遙かに越えるであらうと見られてゐるが竣工豫定の九月も間近に迫つたので工事着手の準備を開始し四日建設地に於て地鎭祭を執行したが建設地は公園境內舊グラウンドの南側である

振興策で陳情

瓦房店、遼陽其他五地方聯合の振興協議會に出席したる鐵嶺代表紀藤商議會頭は四日夜振興會實行委員を召集し其報告を爲したが聯合會の決議による代表者の滿鐵本社訪問陳情には鐵嶺からも代表者一名を參加せしむるに決定した

兩驛長辭任

鐵嶺驛助役から馬仲河驛長に榮轉せる櫛橋馨氏、同金溝子驛長に榮轉せる重松定義氏は赴任前に辭表を提出し近く徐命さなる筈

奉天

救濟資金寄附

市內春日町三番地大牧政吉氏は貧困者救濟金として勸業債券十圓券一枚、五圓券二枚合計廿圓を奉天署に寄附して出た

醫大の看護婦

滿洲醫大醫院看護婦養成所では生徒の新募集を開始したが募集人員は日本人十五名試驗期日九月十五十六の兩日試驗場同醫院、願書受付は九月十日限り締切りとなつてゐる

安東

傳染病續發

每年六月より九月に至る暑氣の最中には傳染病が非常に流行を見本年も去月中に赤痢患者三十五名、腸チブス患者五名の發生を見て居るが昨今の照ず曇らずの天候では今後益々發生するにあらずやと警察當局及び衞生當局では非常に憂慮してゐるが右發生者の內僅か三名だけ豫防錠を服用せし者にて他は全部この使用を爲さざる者であり當局に於ては右豫防錠を成る丈け服用して欲しいと語つてゐた尙本年一月から先月迄の傳染病發生數を見ると左の如く恐るべき數字を示してゐる

月別	赤痢	猩紅熱	腸チブス	ヂフテリヤ
一月	二	一	一	三
二月	一	一	〇	一
三月	〇	〇	一	一
四月	五	〇	一	四
五月	五	〇	〇	一
六月	一	一	二	一
七月	三一五	｜	五	〇
計	五九	四	一〇	一一

撫順

撫順體育會長

大連撫順體育會長本社榮轉による後任者銓衡理事會は四日午後零時半より中央事務所二階會議室で開催

東澤集成、窪田利平、宮澤庶務課長、石橋經理課長、前島東鄕平石龍鳳、渡邊楊柏堡、高畑老虎臺の採炭所長、岡發電所長、楠工實校長、川上守備隊長、飯村大官屯驛長、川口出納係主任原田社會係主事、紀井青年團長等の各理事參集全會一致を以て理理課長石米一氏を撫順體育會長に推す事と決定、次で滿鐵運輸會撫順支部幹事長宮澤庶務課長その二驛誘治により撫順の體育向上に努力する事となつた次に撫順體育協會の…

長春

記念品を贈る事その他決議同二時半散會

長春滿倶來征

暫くボールに餓えてゐた撫驛狂球連の溜飮を下げるべく長春滿倶九日來征をきつかけに松山高商が十六日強豪橫濱高商が月末に來る事と決定、尙十五日決に安東滿倶より強い新義州チームが來るかも知れぬ

煤都寸信

大阪工大教授工博鈴市太郎氏は大連中央試驗所佐藤正典工博の東道で四日十七時三十五分で來撫製油工場、露天掘、發電所等を學術的に視察二泊六日九時三十五分で離撫

◇

四日午前五時管外程家坟部落果實行商劉某が劉山に至る途中四名組拳銃辻强盜襲ひ現大洋六元强奪

◇

六日午後五時半一回勇退した竹中釧三氏の爲「ふじや」で送別素會を盛大に催した

遼陽

輪組七月成績

遼陽輸入組合に於ける七月中の營業成績は左の如くである

▲組合員數五十名出資口數二千四百十九名出資金額十一萬九千三百三十圓六十一錢▲前月末貸付殘高信用三百七十六件金額二十四萬千二百八十二圓擔保五件九千百九十圓▲本月中新規貸出信用百四十三件金額九萬七千四十五圓擔保二件三千七百三十五件▲本月中回收高信用百六十件金額九萬七千九百廿五圓擔保三件四千百五十圓▲本月末殘高三百五十九件金額廿四萬四百二圓信用五件八千七百七十五圓

遼陽校同窓會

遼陽小學校同窓會では四日幹事會を開き協議の結果十六日午前九時から同窓會開會のことに決定會費金五十錢當日持參のこと

送別麻雀會

滿鐵社員倶樂部では四日夜谷口七郞氏の送別麻雀會開催來會者四十餘名盛會であつた

大石橋

異動者送別會

前地方事務所長河內由藏氏前醫院長佐藤濤熊氏前保線區長磯谷新吉氏安東に轉勤する檢車區助役渡邊信綱氏の四滿鐵社員並に守備第三大隊附步兵少佐國司憲太郞氏同大尉竹內正氏同大尉官道教氏同大尉岡田興作氏の四守備隊將校は何れも內地に轉勤せられ不日離橋せらるゝ事に決定せるため市中官民有志は四日午後七時公會堂に於て送別會を催したが會するもの八十一名伊藤議長一同に代りて深厚なる誠意を含めて慇々挨拶の辭を述べ河內前所長亦離橋者一同に代りて挨拶を爲し宴に移り大いに名殘りを盡して解散せるは九時過ぎであつた

河內氏の功績

前所長河內由藏氏は歷代の大石橋地方事務所長中在勤年限は一番永かつた滿四ケ年を缺く事僅かに二ケ月それだけ河內氏は市民に多くの親みを持ち功績も多かつた氏は一見氣六づかしき感があるが實は極めて親切な人である氏が公務に對する態度格勤は評外なものであつたが氏は夙に地方色の發揮と云ふ事に心付け熱心に努力した譬へば大石橋特產のマグネサイトに就て或は蟠龍山の形勝を利用するとか娘々廟祭を利用して宣傳に勤むるとか土地の發展はその土地の持つ特色を發揮する事だと云ふのが氏の主張であつた氏は公私の區別を明かにし非常に嚴格な中に融通性があつた從つて市長との聞もシツクリ合

って行つた今回の大整理に勇退はしたが大連病院の事務長として夙に決定してゐたのは蓋し當然の結果と云はねばならぬ

河內氏に記念品

河內前所長の功績に對し市民は之れに報ゆるため地方委員並に各區長發起となり記念品を贈呈すべく決定した

營口

簡閲點呼執行

當地本年の簡閲點呼は十日午前八時から小學校に於て行はる執行官は大石橋岩田大隊長にして既敎育者二十六名未敎育者十五名計四十一名であるが軍人分會にては八日小學校に於て點呼の豫習を行ひ併せて諸種の注意參考事項を傳達する筈であると

熊岳城

簡閲點呼執行

既報の如く來る八月八日午前八時より當地獨立守備第一中隊に於て簡閲點呼施行せらるゝ事となりそれぞれ關係者に其の令狀及び注意書を送つたが尙地方有志者に向け石原分會長の名により案內狀を出した

兩氏送別會

今回陸軍大異動に際し當地第一中隊を去る高畠軍醫及び工藤特務曹長の送別會は五日午後五時より守備隊及び在住民聯合にて滿鐵クラブに於て惜別の盛宴を張つた

普蘭店

簡閲點呼執行

普蘭店に於ける簡閲點呼は五日公學堂に於て執行したが應召者は二十五名執行官は高野中佐方法は呼名學科敎練等にして最後に勅語奉讀ありて終了したが後は講堂に於て新兵器に關する活動寫眞があつた

税務吏の異動

普蘭店民政署稅務係酒井田中の兩氏大連民政署に榮轉後任には大連より河東田堀山の兩氏來任する事となつた

野球團遠征

普蘭店スポンヂ野球團及庭球の一行は九日貔子窩に遠征する事となつたが主將は山本布川の二氏である

瓦房店

異動社員送別會

今回滿鐵の異動によりてそれ〲榮轉せる片瀨機關區長四ヶ保線區長永島助役を始めとして勇退せる大塚土屋有田等の諸氏に對し各所屬長發起にて五日午後六時より文化食堂に於て送別會を催した定森佐藤署長送別の挨拶を述べ之れに對し片瀨區長の謝辭あり一同歡を盡して午後九時散會した

金州

院長留任運動

大連醫院金州分院長堀田正重博士が沙河口分院に榮轉の噂が一度巷間に傳はるや滿四年間直接氏に接した在住者は氏の高潔なる人格と手腕に慕ふの餘り今回の榮轉を惜み兩三年間留任させて貰ひたいとの希望が各所に漲つてゐたので五日在住日本人有志二名と支那側代表一名とはこの意を體し大連醫院を訪問して流留を要めると共に極力留任方を懇請する處あつたがこの榮轉が既に……

旅順

金組七月業績

旅順金組七月中の業績は都市組合に於て貸付金一、六一八圓、回收金八、九三〇圓月末現在の貸付人員は五一金額三八、七九一圓五〇、組合員及び出資口數は加入人員脱退數なく月末人員一六五、口數六三五を示し村落組合では貸付金三、六二〇圓、回收金四、二八五圓人員三七七にて月末金額一五八二四七圓、又小洋錢では貸付二一五〇元、回收三、二五一元、人員二二四、月末現在五六、六八一元

土用稽古納會

旅順署の土用稽古は五日午後一時から終了式を行つたが本年の出席者は總員百二十二名にて內署員六十二名(皆勤者四十一名)部外者五十六名(皆勤者十四名)を算し成績を擧げた、因に賞品授與は小…

であつた、尙加入脱退各一口宛にて月末現在人員一、〇〇六、口數一五六二である

…師代理として安齋多一氏外十一名皆勤者總代として三浦繁樹氏一週間以上出席者總代增田勘四郞氏又柔道では敎師總代目黑滿氏外八名皆勤者總代本間孝吉氏外十九名一週間以上出席者藤野宇六氏それぞれ表彰された

黄金臺

◇

大日本相撲協會理事山科長之輔氏は五日來旅各方面へ御禮廻りを爲した

◇

鐵嶺驛長へ轉任を命ぜられた小平誠驛長は四日各方面へ歷訪在任中の謝辭を述べ同日午後四時三十分發列車にて離旅赴任した

◇

四日午後十一時十分頃忠海町九番地先道路に停車中の乘客用馬車一八〇號の馬が突然狂ひ出し車體諸共敎場溝へ顚落したが幸輪者干を損してあさは無事

◇

山頭會大園屯四ノ一王文安の妻劉氏(三七)は先月長女小五子に死に別れたのを悲觀し三日午後三時過ぎ自宅の□置で縊死を遂げた

◇

南鶴嶋咀河西農業劉萬家(六二)は十數年前一人の伜が出稼ぎに出たまゝ音信不通を苦にし四日午前零時過ぎ道路の柳へ荒繩で縊死を爲した

御めでた

▲忠海町一ノ二　久村卯一氏五男英樹君三十一日出生
▲賀町　浮田寅二郞氏長女靖子孃二十三日同上
▲乃木町二ノ二八　官吏小浦重之助氏七男正也君三十日同上
▲一戶町三ノ二　判官安田忠治氏長男徹君二十九日出生

法院便り

五日旅順高等法院上告部では▲恐喝安田(證姓田子山)與右衞門に對し事實審理を遂げ續行▲商標法違犯森川淸、瀨川さきに對しては上告棄却▲覆審部にては昭和三年頃鮮獨立運動を企圖し死刑を云渡された李興鉉、無期懲役李錫之兩名に對する治安維持法取締有價證券僞造行使詐欺殺人死體遺棄の判決は李興鉉に對し證據不充分の故を以て死一等を減ぜられ懲役十五年、李錫之に對しては原判決通り…

8 35

奉天派の人々に尊敬される將軍
「劍華」と號し書には堪能 新軍司令官本庄さん

▼…關東軍司令官といふと甚だ嚴しいが、本庄さんと呼べば如何にも懷しくつてこの人のためなら生命を捨てゝ働くといふのが支那に志を有つ人々の内に多い、それほど本庄さんと支那は深い關係がある、國民黨ヒイキの支那浪人が東京で案を叩いて所謂天下國家を論ずる時の結論が「本庄が參謀總長にならなくては我輩らの理想は實現せぬよ」といふに落つく

▼…本庄爾 是我的老朋友！」は今は時めく大奉天派の人々の自慢の一つだ、何信大爺があの大聲で雄辯を揮ふ時「本庄君が通譯して與れたよ、志士は志士を知るよ軍人の模範だ」と滴の翁も感激し

てゐた

▼…この本庄さんは支那の第一革命當時は大尉で上海駐在、孫文や黄興とよく遊んだもの、その時の思ひ出話に「あの時に來た日本浪人は恐ろしい奴ばかりだつた、誰であつたか忘れたが宴會の席上火鉢の中に小便する奴がゐて頭山滿氏に叱られてゐたよ」といふのがある、シベリア出征に本庄戰術を示して大功を樹てたのが出世の皮切り、それからの本庄さんはトン〳〵拍子に進んだ

▼…顧問時代に故張作霖氏と軍糧城、山海關に艱難を共にしたが諺談倶樂部一册を抱込んで張作霖氏と褥の上に寢そべつてゐた姿が今でも眼に浮ぶ、顧問さいふと「是的々々級」が多いが本庄さんだけは張作霖氏であらうが、誰であらうが、オイこれ〳〵だと斷定教授して了ふ、滴の怪傑も本庄さんだけには頭が上らなかつた

▼…次いで公使館附武官として北平に來るや、張作霖氏は大元帥として時めいてゐたが、國民黨の北伐を見るや北方派の末路を逸早く觀測し支那の天下は青天白日旗になることを斷言して了つた、第十師團長に榮轉した時は得意滿面如何にも支那から足を洗つたやうに、いよ〳〵大任だが君國のため働く、君らも一朝事ある時は隨いて來いよの一言を殘して内地へ去つた、それが再び關東軍司令官の重任に据つてまた滿洲に來た、蓋し適材適所であらう

▼…本庄さんは丹波篠山の産、劍華と號し、書道に一家を爲してゐる、若い時は飲んだがこの頃は餘りやらぬ＝寫眞は本庄中將＝【北平郵信】

姙産婦、不具者等に救護法を施行
きのふ閣議にて決定

【東京六日發】定例閣議は午前十時開會若槻首相以下全閣僚出席江木鐵相の病氣全快挨拶後、櫻内商相より別項産業統制委員會官制を報告説明、次いで安達内相より救護法施行期日の件(昭和七年一月一日)救護法施行勅令の件を報告し本法により救護を受くべき姙産婦、不具、廢疾、疾病傷痍者、乳兒哺育の母等は必要なる範圍として本法に伴ひ易き各種弊害を避くる事としたと説明し何れもその通り決定午後零時半散會した

救護法大要

【東京六日發】救護法施行令大要左の如し

一、救護を受くべき範圍は姙産婦不具廢疾、疾病者、乳兒哺育の母等とし本法に伴ひ易き各種弊害をとくに注意した

一、救護委員には方面委員を當てるを適當と認む

一、本法の醫療組織は大體恩賜財團濟生會の制度の如くす、醫師の外、齒科醫師、産婆、藥劑師等に及ぼす

一、救護費單價は地方長官をして地方の實情に應じ適當なる限度を定め成るべく最少の費用を以て施行せしむ

一、救護費用國庫補助は事業清算額の二分の一以內とす

救護法經費 六百萬圓

【東京六日發】救護法施行經費は年額五百八十一萬五千餘圓でその半分二百九十八萬餘圓は國庫の補助となるが救護を受ける者は昭和四年六月現在の調査では約八萬八千人である

漢口ます〳〵增水
市内の交通、小舟で辛くも保つ 損害莫大の見込み

【漢口五日發】漢口市内の增水は昨夕刻に比し六吋乃至一呎に達し減水の見込みつかず市當局はビジネス・センターに急造の板橋を架設するに決した、市内の交通は小舟で辛くも保たれる狀態で、電氣局もやつと送電はしてゐるが市は萬一に備ふるため市民に警告してランプ蠟燭の購入を促した、市内各商店の商品は皆水浸しになり日清汽船倉庫の貨物が助かつてゐるだけで損害高は莫大に上らう

漢口罹災民 廿萬人

【漢口特電六日發】河北水災急賑會の調査によれば漢口側の罹災民は二十萬と報ぜられてゐるが、收容設備不足のため收容意の如くならず僅かに七萬人餘が收容されたのみで大部分は連日の炎天に照りつけられながら鐵道線路に避難した儘である、同會は防疫事務所を組織して特に市民の飲料水に注意し水道の管を設置して專ら衞生設備に奔走する一方腐爛せる死體の收容を急いでゐる

漢口の水難は水神の祟り

【漢口六日發】漢口市民は未曾有の大水害に遭ひ飢餓と困苦に泣き叫んでゐるが最近誰いふとなく當局が龍王廟を壞して道路としたゝめ水神の祟りだと呪ひの聲をあげてゐるので徐源泉、夏斗寅氏等は今朝龍王廟の跡に祭壇を設け水害危難除けの祈禱を行つた

九江停電で暗黑

【漢口六日發】今朝當地に入港した日清汽船南陽丸船員の談によると九江市街は浸水甚だしく停電のため夜間は全市暗黑世界に化してゐると

湖南線浸水

水害のため五日正午過ぎ朝鮮湖南線大田豆溪間龍頭里河橋梁の第一ピヤー約三寸沈下し遂に列車運行不能となり現場約二百米は徒歩連絡によつて接續してゐる、目下復舊の見込も立たず客荷共相當の遲延をまぬがれぬ狀態である

共產分子 七十餘名を檢擧
新潟縣のおほ捕物

【新潟五日發】新潟縣警察部は五一日午前三時拂曉を期して新潟、沼垂、糸魚川、柏崎、高田、新發田、津川、水原の警察を總動員し新潟市所在產業勞働調査會長唐澤利清以下七十餘名の共產分子の寢込みを襲ひ檢擧した、この七十餘名は何事か陰謀を廻らしてゐるところを發見したものらしいが內容は極祕にされてゐる

一時間に一錢八厘
貧弱な日本人の所得 歐米一等國人は平均約十錢

【東京特電六日發】不景氣が國民の所得に何う反映したか高橋秀臣代議士は苦心研究中のところ四日調査完了した、之によると日本國民所得年額總額は百五億二千萬圓で昭和五年上半期より遡る事五ケ年間の平均年額に比較すると一ケ年に四十二億減少であるこの總所得を平均一人當りに見る時は一ケ年に百六十四圓一ケ月に十三圓一日に四十三錢、一時間に一錢八厘といふ僅かな收入であつて歐米一等國一人當り平均の所得一時間約十錢に比すると餘りにも相違が甚だしく到底國民富力の相撲にならぬ(寫眞は高橋氏)

空の女王ジョンソン孃

ジョンソン孃機 岡山發、大阪へ向ふ

【岡山六日發】アミ・ジョンソン孃機は廣島にてガソリン補給の筈なりしも廣島上空は密雲深く下降困難のため燃料補給を急ぎつゝ當地に飛來、零時十五分練兵場に着陸、燃料を補給し一時間五十五分朝日機の誘導にて大阪へ向け飛行を續けた

リ大佐東京入 歡迎のプロ

【東京五日發】リンドバーク大佐夫妻晴れの東京入を迎へる米大使館ではフォーブス大使以下全館員が歡迎方法に頭を捻つてゐるが、明後七日一切のプログラムを發表することゝなつた、大體決つたところでは大使以下館員は總出で當日霞ケ浦に出向き機から降りた大佐夫妻に日本で最初の祝辭を述べ大佐がエー・ケー特設の野外マイクから日米兩國民に挨拶を述べること直に自動車で土浦に送り汽車で華々しく上野から東京入りさせることになつてゐる、滯京中の夫妻の宿所は築地聖路加病院長トイスラー博士邸で夫妻は此處を中心に二週間東京附近の觀光をすることゝなつてゐる、なほ大使館では高松宮、同妃兩殿下が特に夫妻を御引見あらせられると發表した

パ機立川へ

【ハバロフスク六日發】パングボーン・ハーンドン機は六日午前六時半出發日本に向け橫斷立川へ向つた立川着は午後六時の豫定である

ドックス號が兩米連絡飛行

【バア五日發】大西洋橫斷後、リオデジヤネロに滯在中のドイツ大飛行艇ドックス號は五日いよ〳〵兩米連絡飛行の途につきリオデジヤネロから當地に飛來した終點はニユーヨークである

北極探檢のノ號、愈よ壯途に上る
きのふベルゲン出發

【ベルゲン六日發】去る一日當地海軍ドックに入渠以來萬般の準備を急いでゐたウイルキンス大尉の北極探檢潛水艦ノーチラス號は豫定通り愈々本日ベルゲン出發、スピッツベルゲン及び北極への壯途に就いたが、途中ノルエー極北のトロムソ港へ立寄る事になつてゐる、ノーチラス號の出發に際してはこの未曾有の北極潛行科學探檢隊の前途を祝福しその行を盛ならしむべく官民歡迎盛大を極めベルゲン港内の大小船舶總動員し之に乘組み港外までノーチラス號を見送つた、北極方面の氣象狀態其他に就て氣象學者ブジエルクネス氏語る

ノーチラス號は一年中で探檢には最も好適な時期において北極の氷原地帶に到着する、それから二三週間に亘つて科學的探檢を行ひ九月中にはスピッツベルゲンに歸還する事となるであらう【本社版權所有】

國際運輸勞働 極東支部候補地

【東京特電六日發】世界卅三個國七十七組合二百餘萬の組合員を有する國際運輸勞働組合聯盟主事エド・フインメン氏は同聯盟極東支局設立並びに加盟勸誘の重大使命を帶び左右兩派の注目裡に九月二日橫濱入港のエムプレス・オブカナダ第で來朝する事となつた、而して極東支局候補地は神戸、上海香港の三個所が擧げられてゐる

都市對抗野球
7—1 神戸快勝 對全京都戰

【東京五日發】都市對抗第一次戰全神戸對全京都は五日午後一時五分神戸先攻に開戰、二時五十八分、バッテリー(神戸)森口、橋本(京都)平塚、木村、竹内、中川、橫山

13—4 橫濱大勝 對高崎甲陽戰

【東京五日發】オール橫濱對高崎甲陽は三時三十七分橫濱先攻に開始、十三對四の大差で橫濱勝つ、閉戰五時三十七分バッテリー(橫濱)多勢、藤川、中島(高崎)山本、片岡、布施

銃器密賣犯人が長崎市で捕はる
共犯は大連在住の鐵工業者

【長崎六日發】大連市敷島町鐵工業岡本時次郎(五三)姫路市呉服町物產業中谷政之助(三七)兩名はピストル密輸犯として所在搜査中本日當市内潛伏中を逮捕された、岡本は懷中に山東政府と重機關銃十二臺步兵銃五萬挺、實彈十五萬發の契約書を所持し居り既に相當量賣渡されたるものらしい

明大軍の練習(きのふ實業球場で)

接戰を續け遂に妻帶者捷つ
大連アスレチック倶樂部の對獨身者陸上競技

大連アスレチック倶樂部の妻帶者對獨身者の陸上競技は五日午後四時より大連運動場において開始、最初獨身側四對二でリードしてゐたが妻帶者側徐々に恢復して高障碍を終へ最後の繼走に移るとき六對六の同點となり、觀衆大いに熱狂、遂に妻帶チーム四四秒二の好記錄を以て勝ち結局七對六で妻帶軍勝つ

▲百米 一着岡(帶)一〇秒九、二着大久保(獨)三着浦野(帶)四着中村(帶)五着村上(獨)六着多田(獨)△得點(帶)十三點(獨)八點

▲八百米 一着日比(獨)二分十秒二着三隅(獨)三着中川(帶)四着永谷(帶)五着渡邊(帶)六着田代(獨)△得點(帶)九點(獨)十二點

▲棒高跳 一等日野根(獨)三米二〇A、二等石垣(帶)太田(獨)三四等田中(帶)五等渡邊△得點(帶)十七點五(獨)三十點五

▲砲丸投 一等丸茂(獨)十米五四二等星名(帶)十米二六、三等大久保(獨)十米二四、四等田中(帶)九米七九、五等岡部(帶)九米七一、六等伊藤(獨)九米二六△得點(帶)十點(獨)十一點

▲二百米 一着岡(帶)二三秒一、二着大久保(獨)三着浦野(帶)四着多田(獨)五着中村(帶)六着尾田(獨)△得點(帶)十二點(獨)九點

▲走高跳 一等星名(帶)石垣(帶)日比(獨)丸茂(獨)尾田(獨)一米六〇、二等石井(帶)一米五〇△得點(帶)九點(獨)十二點

▲槍投 一等伊藤(獨)五一米八六二等星名(帶)四六米二五、三等岡(帶)四〇米二五、四等岡田(帶)三八米五六、五等尾田(獨)三八米二八、六等多田(獨)三〇米五九△得點(帶)十二點(獨)九點

▲四百米 一着三隅(獨)五三秒四二着日比(獨)三着松重(帶)四着本田(帶)五着山田(獨)六着中川(帶)△得點(帶)八點(獨)十三點

▲千五百米 一着大藪(帶)四分二二秒二、二着永谷(帶)三着渡邊(帶)四着花田(現)五着北村(獨)六着中江(獨)△得點(帶)十五點(獨)六點

△走巾跳 一等岡(帶)六米五〇、二等星名(帶)六米二五、三等大久保(獨)六米一二、四等浦野(帶)六米五、五等丸茂(獨)五米八四△六等太田(獨)五米八三△得點(帶)十四點(獨)七點

▲圓盤投 一等丸茂(獨)三三米三五、二等星名(帶)二九米五〇、三等大久保(獨)二八米三〇、四等浦野(帶)二六米六四、五等岡(帶)二六米一五、六等日比(獨)二五米四七△得點(帶)十點(獨)十一點

▲高障碍 一着山田(後)(獨)十六秒九、二着星名(帶)、三着浦野(帶)四着山田(帶)五着尾田(獨)六着丸茂(獨)▲得點(帶)十二點(獨)九點

▲四百米繼走 一着妻帶チーム(小數賀、中村、浦野、岡)四四秒二、二着獨身チーム(村上、三隅、多田、大久保)

	100米	800米	棒高跳	砲丸投	200米	走高跳	槍投	400米	1500米	走巾跳	圓盤投	高障礙	400米繼走	計
獨	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	6
帶	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	7

富士山上に 高層氣象觀測所

【東京特電五日發】昨年の國際氣象會議で愈々昭和七年七月一日から同八年八月末まで全世界の極地及び高層氣象觀測が會議加盟各國で一齊に行はれる同會議は我國は最初の參加であるので中央氣象臺では觀測所の候補地調査中の處今回愈々富士山上に此の高層氣象觀測所を設けるに決し更に極地氣象觀測は樺太において行ふ事に決定した

勸業債券當籤番號

去る一日日本勸業銀行にて執行した勸業債券、復興貯蓄債券抽籤の結果による當籤番號は左の如くである

△第九回勸業債券一等割增金一千圓九、六一九△第十六回同四四、六八七△第二十一回同二六六六七△第二十六回同五〇、七九三△第三十回同一九、八七六△第四十一回同三六、一九一△第四十三回同四一、二九八△第四十七回同一一、六八七△第六十四回勸業債券一等割增金二千圓七九、九六三△第六十七回同八八、二〇六△第七十二回同八二、〇八九△第七十四回同五九七六三△第七十六回一等割增金三千圓六三、九六二△第七十八回同八〇、五三五△第八十七回勸業債券一等割增金五千圓四二二七△第二回復興貯蓄債券一等割增金三千圓八七、〇〇五△第八回復興貯蓄債券一等割增金

五圓券と千五百圓附、十四圓券三千四附五九、八八七番

淺間山噴火

【小諸五日發】淺間山は五日午後四時頃近頃になき大爆發をなし群馬縣方面に降灰してゐる

滿倶から謝電

都市對抗野球大會第一回戰に於て八幡に惜敗した滿倶チームより滿鐵本社宛に左の如き謝電があつた

激勵に報い得ず敗戰申しわけなし、市民各位によろしくお傳へを乞ふ

大商野球團西宮へ

甲子園における全國中等學校野球戰出場のため去る三日出帆のうらる丸で內地に向つた大連商業チームは六日朝無事西宮に到着した旨同一行より來電があつた

彦中同窓會

在連彦根中學同窓生は九日午後二時から老虎灘一方亭に於て同窓懇親會を開催するが會費は五圓當日持參のこと出席希望者は仙波久良氏へ

高野畫伯來連

富山縣出身の高野亮畫伯は印度支那漫遊の途次朝鮮金剛山探勝を了へてこの程來連したが同畫伯は浮世繪の趣味を持ち殊に人物畫動物畫は定評あり帝室寶物「春日權現記繪卷」を模寫し斯道に精進しつゝあり滯連中は揮毫に應ずると

呉服商組合勤續店員表彰式

大連呉服商組合では十二日午前十時から星の家において店員の滿十年勤續表彰式を行ふと

四洮線西遼河の鐵橋架築工事中の大倉組詰所が馬賊に襲撃された時、生命知らずの馬賊のことだからと襲はれたものは怖れてゐるが、馬賊もあれで非常に氣の弱いものだとの話。

◇

縄戸一枚を破るのに數時間かゝつてコツ〳〵やつてゐるので「入るなら開けるから此所から入つたら……」と引鐵に手を當てて内らから開けると矢庭に彼は棒杭で手を毆りつけた、それから十數分の後麻繩でふん縛られた夜番が屋内にほり込まれた、馬賊は人間の飛び込んだに對して屋内の者が如何なる準備をするかを試すためなのだつた。

◇

夜番の通譯でそれから馬賊との押問答が始まつた、屋内の者は全部ハンドアップせよ、馬賊の縄を見たものは即座に射殺するだから壁の方を向いて手を擧げてゐよ、といふのである、一同は馬賊の命令に從つて沈默してゐると、バタバタと土足の儘彼等は侵入して來た――と突然ハンドアップの兩手首を麻繩で縛ると他の一人は眼かくしをしたこれで馬賊の侵入目的は遂したのだ。

◇

ところが前に數回匪賊の襲擊を受けてゐるので金氣のものは一つもない、これを見た彼等は何處かに隱してゐるのだらうと却々承知をしない、毆る、蹴る、打つですつかり愴痍を受けたが無いものは強いので彼等は其日はこれで還散したが馬賊も却々綿密な觀察ではないらしい、矢張り縄を棒にふられねばならぬだけ臆病なものだと、相手の襲擊がこれよりも強いのだから人質拉致事件は常識ある譯だと襲來に直面した人の實話。

萬玉洋行の化粧石鹼

萬玉洋行では大連市石鹼製造本舗として今春以來著名製品のヘチマ・ギユース入化粧石鹼を賣出してゐる、同製品は、香雅な芳香で、泡沫が良く立ち皮膚を美化するのみならず、使用に際し持ちがよく、而も値段は州內十錢州外十二錢で極めて經濟的な優秀品である、同社は又、洗濯石鹼を大量製產して、極廉價で販賣してゐるが目下全滿洲に亘つて、景品付サービス賣出中だが、非常な好評で賣行きを見せてゐると

曙の鐘（10）

倉田潮　浅枝次朗畫

紫のダリヤ（三）

次の日は日曜日だつたので、春木は午前中家にゐたが、不思議に心が落ちつかなかつた。讀んでゐる雜誌を伏せて、時々何うした譯だらうと考へて見た。

昨夜たえ子が歸る時譯もないのに泣きつゞけた爲めだらうか、さうではないらしい。彼女は最後にそれが時々起る發作のやうな悲しみだと説明して歸つて行つた。つまり一種のヒステリイなのだ。ヒステリイが彼女を泣かせたまでゞそれが別に心の落ちつかない原因になるとは思はれない。では、たえ子が大山の屋敷に行つて了ふ――それが不安の原因になつてゐるのだらうか。いや、昨夜たえ子から其の話を聞いた時、これはたえ子の爲に喜ぶべきことだと思つたではないか。たえ子が稀に見る美しい女であることは彼も知つてゐるが、と云つて別にたえ子を戀してゐるのでもないから、何處に行かうとそんなことは少しも心配にはならぬ筈である。では何うしてかうまで心が落ちつかないのか、何う云ふ譯で胸が不安にいらいらするのであらうか。春木は幾ら考へてもその原因が解らなかつた。

午後になると大山社長の長女のあけみが自動車で下宿に遊びに來た。日曜日には何時も訪れて來て連れ立つてプールに行くので、春木は勿論、下宿のマダムも怪しみはしなかつた。今日は特に入念に化粧して、裾の長いとき色の洋服をつけてゐる。殺風景な下宿の六疊に突然艷麗なダリアの花が咲き出したやうだつた。

「春木さん、私、今日鳥渡、おり入つて御話したいことがあるのよ」

と彼女は部屋に通ると直さう云つて三越で買つて來た土産のワイシャツを取り出した。春木はそれを開けて見て、子供のやうに喜んだが

「で、あけみさん、話つてのは何ですか」

「實は今度、あなたが紹介して入れた月給たえ子つて事務員の方ね、兄の口利きで家庭教師として屋敷に來ることになるかしれないのよ」

「それは聞きましたよ」

「誰に聞いたの」

と、あけみは明かに不快の色を浮べた。

「本人にです」

「まあ……」と紫のダリヤのやうな凄艷な顏をしてあけみは驚いたが、「春木さん、あなたあの方と戀し合つてゐるのぢやないの」

「戀し合つて……？ 飛んでもない」

「だつて、淺草を二人で歩いてゐるとこ、見たと云ふ人があるわ」

「そりあ今淺草にゐる二人に共通な友人を一緒に訪れて行つた爲なんですよ。滑稽な」

と春木は笑ひ出した。が、その瞬間に昨夜別れたたえ子の面影が恰も晴天のへきれきのやうに卒然として彼の心に象を映じた。同時に今迄無意識にたえ子を戀してゐたと云ふ思ひがけない事實が、ハッキリと彼に解つて來た。今日朝から不安に落ちつかない氣持がしてゐたのも、實はたえ子が大山の屋敷へ行つて了ふのを無意識に悲しんでゐたと云ふことも亦解つて來た。彼はあけみを前にして、たえ子の面影にあこがれた。鳥渡ためらつてゐた後にあけみは言葉を繼いで

「では打ちあけて申しますがね、あのたえ子て方を内の兄がとても熱心に思つてゐるのですわ。見てゐても氣の毒になるくらゐなのよ」

「さうですか」

と春木はうめくやうに云つた。

「で、私、餘り氣の毒になつたから、兄の戀に同情して、盡力してやりたいと思ふのよ。尤もあなたの方が先に思つてゐらつしやれば、私、きつぱり手を引きますが……」

「いいえ、僕、決して思つてなぞゐません。決して……決して」

さう繰り返せば繰り返すほど、ますます強く彼は自分がたえ子を戀してゐたことを判然と意識するのだつた。彼は不思議な己の心に驚かないではゐられなかつた。

新刊紹介

△日本國勢圖會（矢野恒太・白崎享一共編）昭和二年第一版を出版して第三版の昭和六年版である、本書は青年をして日本といふ國の國勢を主として經濟上の概念を得せしめることを主眼として書かれたもので天物、人事等其の大局を示し、特に書中編者の議論を挿入したことは從來既刊されたるところの統計年鑑、諸新聞社發行の年鑑書等より遙に優れた所以であらう、内容は大和民族の中心、世界の國々等と七十三章よりなり、一章毎に圖と表を以て説明し、其の懇切さは一讀すれば地理における人文を習ふが如く一目瞭然と系統ある論、微細な統計は何人も了解するに難くない、敢て良書として廣く江湖にすゝむ。（四二八頁、價一圓、東京市丸の内昭和ビル日本評論社）

△人生（八月號）時評、不景氣の眞因と第二の産業革命（價十五錢、東京市神田區北神保町二番地新生堂）

△合歡（八月號）價二十錢、大連市柳町三番地滿洲短歌會

△趣味（八月號）俳句と詩歌と隨筆（價三十錢、大阪市北區梅ケ枝町一〇六趣味發行所）

△校長雜誌（八月號）價四十錢、東京市麹町區四番町七番地第一出版協會

△體育時報（八月號）價十錢、東京市神田區南神保町一六一成社

けふの放送

大連　JQAK　八月七日

△午後四時二十分野球連絡放送　實業對明大第一回戰

△午後七時三十分

△ニュース

△露語講座（テキスト第十課）大連語學校講師グロースマン

△音樂講話（聲の生立）其の二）荷木兒

△ピアノ獨奏（ソナチネ）大連音樂學校選科小田義子

△ラヂオドラマ（鯨）一八九五年の北氷洋に浮ぶ捕鯨船「アトランテイック、クイーン」の甲板上（街の小劇場）晒方（大木綠郎）船ボーイベン（細川　）船長キーニイ（成島成夫）二等運轉士スロカム（入江汎）船長の妻アンニー（水野秋子）銛を投げる男ジヨウ（松宮健）其の他捕鯨船の水夫、放　指揮（山田章）效果（入江汎）

△中國劇（彩樓配）連呆倶樂部々員

△ラヂオ體操

△職業紹介事項

△料理獻立

△天氣豫報

東京　JOAK

八月七日午後六時三十分　日米對抗水上競技大會狀況　明治神宮外苑プールより